

消防年報

2013年

(平成25年版)



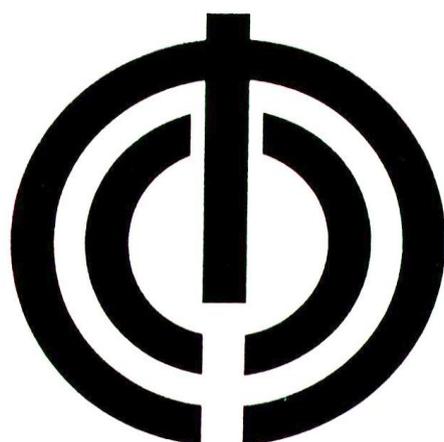
平成26年4月1日『那覇市消防局』へ名称変更

※年報の内容は平成25年中の資料のため「消防本部」の名称が記載されています。



那覇市消防局

2014年刊行



市 章

大正 10 年 12 月 19 日市告示第 38 号をもって制定したもので、市章はナハの字を円形に図案化し、無限に膨張発展していく那覇市の姿をあらわしたものです。

市 民 憲 章

私たちは那覇市民であることに誇りをもち、みんなで
明るい住みよいまちをつくるためすすんでつぎのことを
守りましょう。

1. 私たちは まちを美しくしましょう。
1. 私たちは 公共物を大切にしましょう。
1. 私たちは 時間を守りましょう。
1. 私たちは 交通道徳を重んじましょう。
1. 私たちは だれにも親切にしましょう。

1964 年 1 月 1 日制定

ま え が き

1. この年報は、本市消防の 2013 年中における消防行政を広く一般に紹介するとともに、将来の参考に資するため消防の現勢、業務内容、火災統計及び救急統計を収録しました。
2. 本書の記載内容中、予算関係事項は会計年度とし、その他の事項については暦年及び 12 月末日現在といたします。
3. 本書が、火災その他の災害の予防のため、いささかでも役立つなら幸いです。

2014 年 8 月

那覇市消防局

も く じ

管内情勢・機構・人事・施設

位置と地勢	1
人口、面積及び市の予算と消防予算	2
組織図	3
消防機関配置図	4
消防庁舎の概要	5
各課、署の分掌事務	8
消防職員配置状況	10
消防職員の年齢	11
消防職、団員の教養委託状況	12
車両・艇 現有表	13
指令業務の概要・119番受信状況	16
119番受信件数の推移・携帯電話からの119番通報	17
消防通信系統図	18
通信施設状況・無線設備	19

予防・危険物・建築同意

用途別防火対象物件数	20
予防査察・違反処理件数	21
予防査察月別件数	22
用途別防火管理業務関係届出件数	23
用途別防災管理業務関係届出件数	24
各種点検結果報告書届出件数	25
那覇市火災予防条例に基づく届出処理状況	26
広報活動状況、法令に基づく講習会実施状況	27
少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱い届出状況	28
危険物施設状況・管轄別施設状況	29
危険物施設許認可事務処理状況・危険物関係手当収入状況	30
類別危険物施設の状況	31
倍数別危険物施設の状況	32
容量別屋外タンク貯蔵所の数・危険物施設別各種届出状況	33
製造所等の立入検査状況・	
危険物施設等に対する消防法違反処理事項	34
階層別防火対象物件数	35
用途別消防用設備等着工届出件数	37
用途別消防用設備等設置届出件数	39
用途別消防用設備等検査済証交付件数	41
用途別建築同意事務処理状況	43
那覇市女性防火クラブ	44
那覇市女性防火クラブ平成24年事業報告	45

火災統計

火災統計のあらまし	46
火災概況	47
出火原因別	48
建物用途別出火件数・	
建物構造別火災発生状況・初期消火実施状況	49

昼夜間別出火状況及び損害額・覚知別出火件数	50
町字別出火件数及び損害額	51
過去5年間の火災統計	53
過去5年間の月別火災発生状況	55
過去5年間の管轄別火災発生状況	
平成25年中の管轄別火災件数	57
月別、曜日別、時間別、火災発生状況	58
曜日別火災発生状況・月別火災発生状況	59
気象別火災発生状況	60
平成25年中の主な火災・食用油火災・ たばこ火による建物火災の発生状況	61

警防活動

水防活動	62
火災防御活動	63
その他活動	65
救助活動	67
訓練状況(件数)	68
火災防御訓練等実施状況	69
月別使用水量	70
消防水利の状況(防火水槽)	71
消防水利の状況(消火栓)	72

救急統計

救急業務のあらまし	73
過去10年間の救急出場件数、搬送人員数	74
月別救急出場件数	75
時間帯別出場件数	76
曜日別出場件数・覚知別出場件数	77
年齢別搬送状況	78
発生場所別搬送人員・発生場所別事故種別搬送人員	79
現場到着所要時間	82
病院収容所要時間	81
救急隊別出場件数・医療機関別搬送人員	82
傷病程度別搬送状況	83
診療科目別搬送人員・診療科目月別搬送人員	84
不搬送理由別	85
救急隊員の行なった応急処置件数	86
応急手当講習実施状況	88
応援協定に基づく救急出場件数	89

消防団

消防団の沿革	90
消防団員定数及び実数・ 消防団員の報酬及び弁償額・各分団別人員	91
消防団員の年齢	92
消防団員の勤続年数	93
消防団員種別出場状況	94

気象・不発弾処理

那覇市における気象状況	-----	95
沖縄県・那覇市に接近した台風	-----	96
緊急不発弾処理状況	-----	97

那覇市消防の沿革

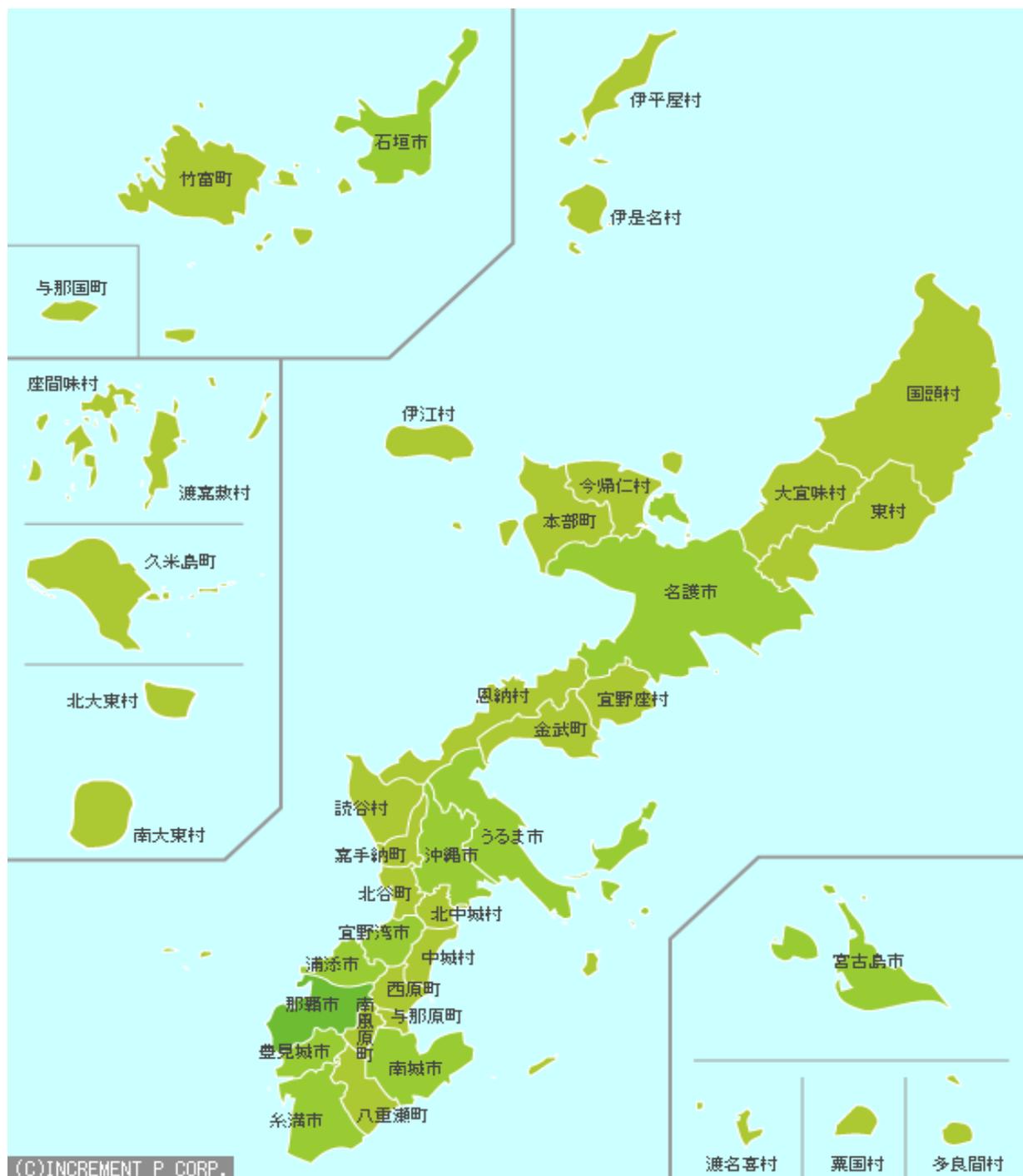
那覇消防の沿革	-----	98
---------	-------	----

管 內 情 勢
綜 務 編

■位置と地勢

沖縄県は、九州と台湾の間に弓なり状につらなるおよそ40の諸島から形成されています。那覇市はその中の最大の島である沖縄本島南部の東シナ海に面した所にあり、北緯26°13' 東経127°41'で鹿児島島の南方およそ603kmに位置し、本市を中心とする1,500kmの円内には、東京、ピョンヤン（北朝鮮）、香港、ソウル（韓国）、北京（中国）、マニラ（フィリピン）などの主要な都市が点在しております。

那覇市の地質は主として隆起珊瑚礁が基底をなしており、地形は東西10.5km、南方7.5kmに及びます。その間を南に国場川、北に安里川が西流し、北、東、南は小丘陵をなしており、西は那覇港(那覇埠頭、泊埠頭、新港埠頭)を擁して慶良間群島に対してはいる。



■那覇市の管内別面積、人口、世帯数

管内別	区分	面積(k㎡)	人口	世帯数
全体		39.23	322,486 (2,474)	142,169 (1,355)
本庁			97,582	46,853
真和志支所			105,618	46,672
首里支所			58,055	23,110
小禄支所			58,757	24,179

※()は外国の方の数です。

■消防の人口、世帯数、面積との比較

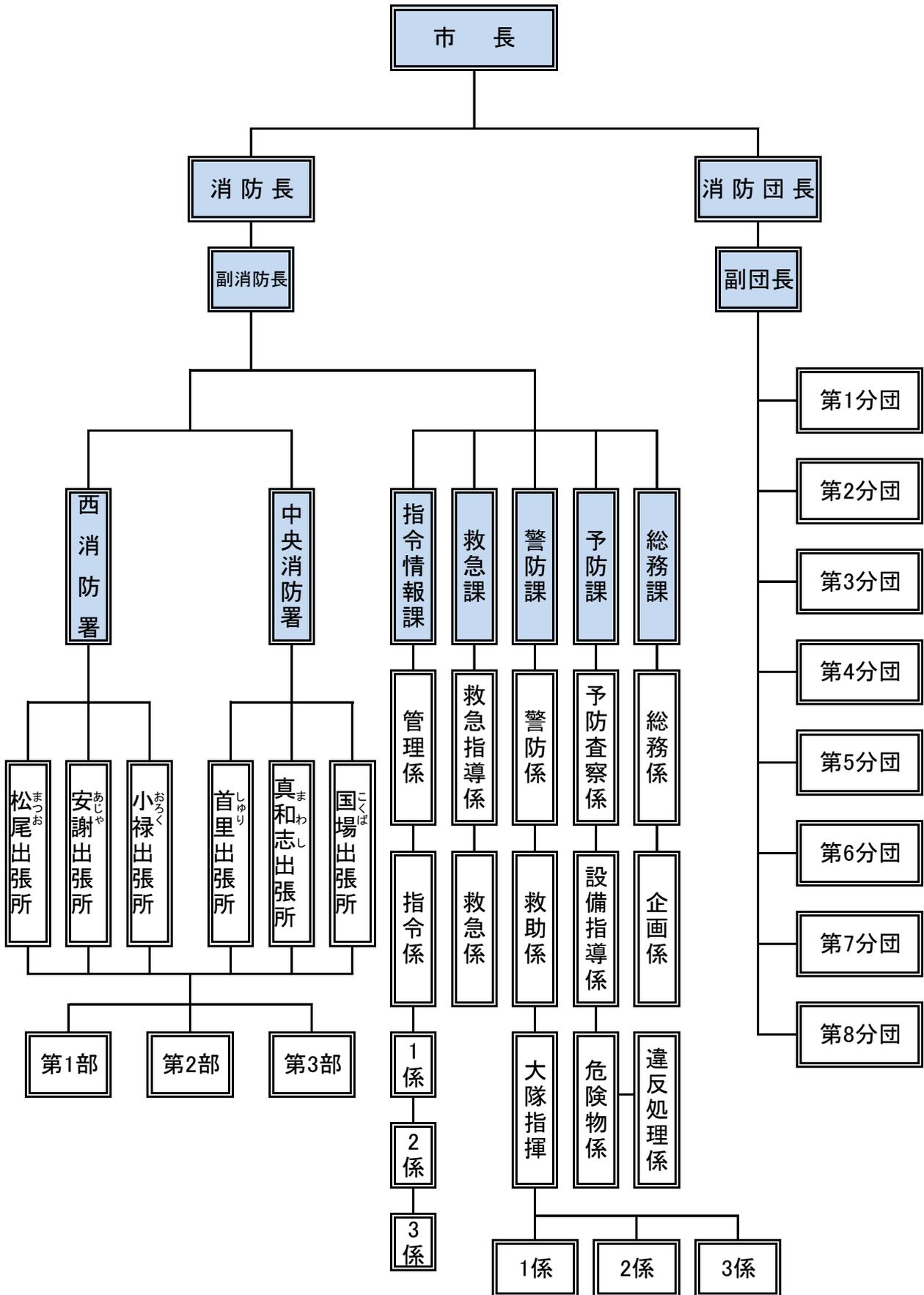
年度別	区分	消防署(所)1に対する			消防吏員1人に対する		消防ポンプ車1台に対する		
		面積	世帯数	人口	世帯数	人口	面積	世帯数	人口
平成21年		4.8	16,842	39,738	497	1,173	3.92	13,473	31,791
平成22年		4.9	17,027	39,808	503	1,175	3.92	13,622	31,847
平成23年		4.9	17,332	40,053	512	1,182	3.92	13,866	32,043
平成24年		4.9	17,540	40,183	514	1,178	3.92	14,032	32,147
平成25年		4.9	17,771	40,311	525	1,190	3.92	14,217	32,249

■市予算と消防予算

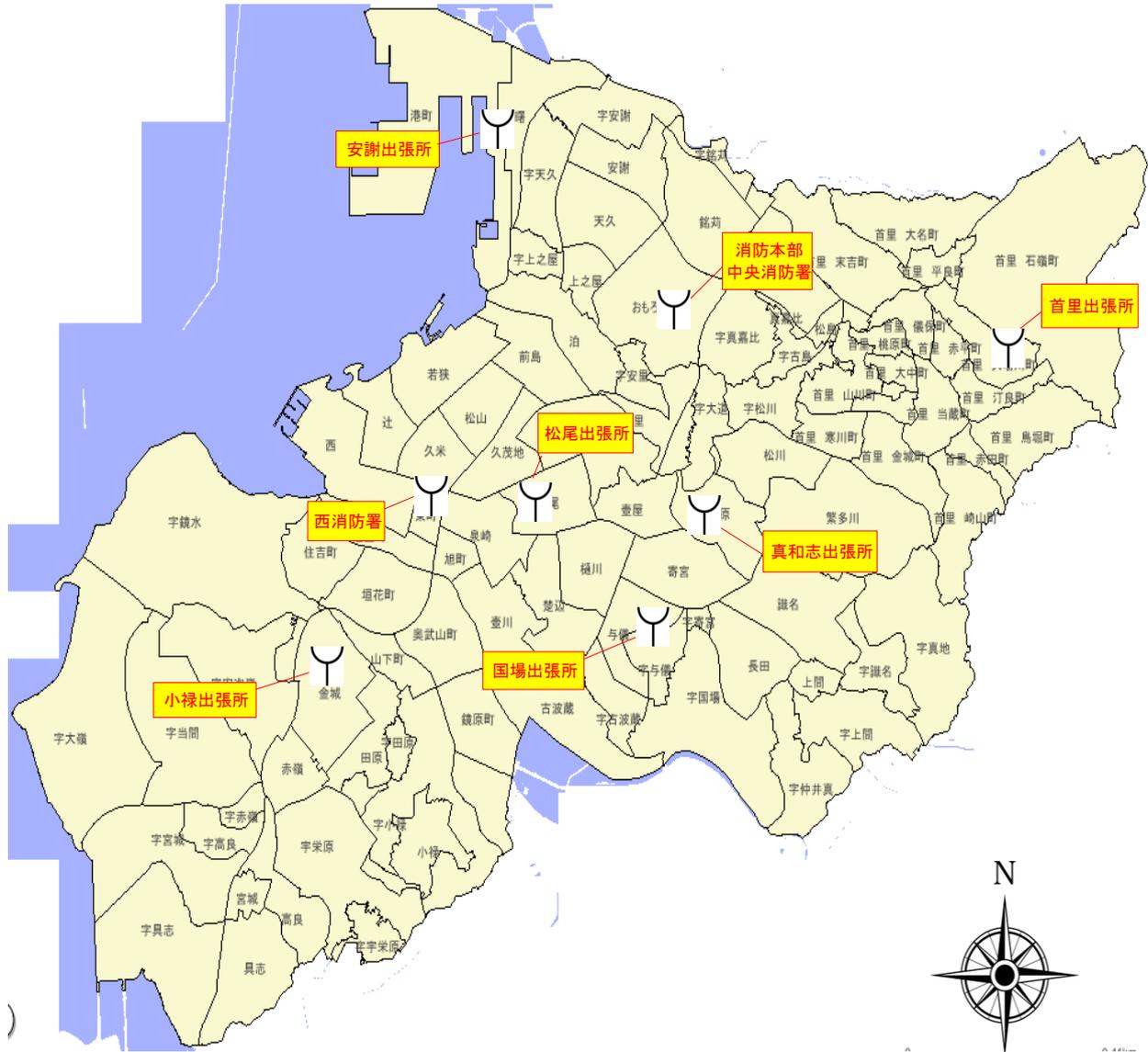
(単位:千円)

年度別	区分	市一般会計	消防費	比率	消防費内容			
					常備消防費	非常備消防費	消防施設費	災害対策費
平成21年度当初		114,354,000	2,522,195	2.2%	2,462,226	19,196	21,403	19,370
平成22年度当初		123,962,000	2,585,000	2.1%	2,519,364	19,117	24,271	22,248
平成23年度当初		124,150,000	2,534,814	2.0%	2,421,499	19,910	74,046	19,359
平成24年度当初		125,623,000	2,528,942	2.0%	2,405,797	20,834	69,751	32,560
平成25年度当初		128,623,000	2,817,218	2.2%	2,338,224	23,728	337,997	117,269

■ 組 織 図



■ 消防機関配置図



施設名称	住所	TEL	FAX
消防本部	那覇市銘苅2丁目3番8号	098-867-0119	098-869-1190
中央消防署	那覇市銘苅2丁目3番8号	098-867-9915	098-869-1190
真和志出張所	那覇市寄宮2丁目32番1号	098-836-0119	098-832-3530
首里出張所	那覇市首里久場川町2丁目149番地の4	098-885-0119	098-885-3944
国場出張所	那覇市字与儀378番地の7	098-855-0119	098-832-2594
西消防署	那覇市東町26番12号	098-868-1230	098-861-4198
松尾出張所	那覇市松尾2丁目1番29号	098-863-0119	098-863-2050
安謝出張所	那覇市港町1丁目13番12号	098-868-1793	098-868-1793
小禄出張所	那覇市金城2丁目17番地の2	098-859-0119	098-857-0705

■ 消防庁舎の概要

那覇市消防本部・中央消防署

所在地	那覇市銘苅2丁目3番8号
郵便番号	〒900-0004
電話	098-867-0119
FAX	098-869-1190
E-mail	f-sou001@neo.city.naha.okinawa.jp
構造	重量鉄骨造地上5階(訓練塔は6階)
敷地面積	7,281.77㎡
建築面積	1,362.45㎡
延床面積	5,447.92㎡
建築年月日	平成15年11月4日



真和志出張所

所在地	那覇市寄宮2丁目32番1号
郵便番号	〒902-0064
電話	098-863-0119
FAX	098-832-3530
E-mail	—
構造	鉄筋コンクリートスラブ5階
敷地面積	—
建築面積	—
延床面積	330.61㎡
建築年月日	昭和43年12月25日(真和志庁舎1階)



首里出張所

所在地	那覇市首里久場川町2丁目149番地の4
郵便番号	〒903-0807
電話	098-885-0119
FAX	098-885-3944
E-mail	—
構造	鉄筋コンクリートスラブ2階
敷地面積	659.91㎡
建築面積	237.85㎡
延床面積	423.23㎡
建築年月日	昭和63年3月31日



国場出張所

所在地	那覇市与儀378番地の7
郵便番号	〒902-0076
電話	098-855-0119
FAX	098-832-2594
E-mail	—
構造	鉄筋コンクリートスラブ2階
敷地面積	286㎡
建築面積	162.45㎡
延床面積	299.44㎡
建築年月日	昭和61年2月20日



西消防署

所在地	那覇市東町26番12号
郵便番号	〒900-0034
電話	098-868-1230 098-868-3444
FAX	098-861-4198
E-mail	—
構造	鉄筋コンクリート4階
敷地面積	1,117.15㎡
建築面積	728.07㎡
延床面積	1,996.51㎡
建築年月日	平成18年2月24日



松尾出張所

所在地	那覇市松尾2丁目1番29号
郵便番号	〒900-0014
電話	098-863-0119
FAX	098-863-2050
E-mail	—
構造	鉄筋コンクリート造2階陸屋根
敷地面積	422㎡
建築面積	294.7㎡
延床面積	735.45㎡
建築年月日	昭和39年10月31日(S54.3.12 改築)



安謝出張所

所在地	那覇市港町1丁目13番12号
郵便番号	〒900-0001
電話	098-868-1793
FAX	098-868-1793
E-mail	—
構造	軽量鉄骨1階
敷地面積	484㎡
建築面積	391.9㎡
延床面積	386㎡
建築年月日	昭和59年2月28日



小禄出張所

所在地	那覇市金城2丁目17番地の2
郵便番号	〒901-0155
電話	098-859-0119
FAX	098-857-0705
E-mail	—
構造	鉄骨鉄筋コンクリート3階
敷地面積	791.14㎡
建築面積	519.37㎡
延床面積	1,268.01㎡
建築年月日	平成8年3月31日



■各課、署の分掌事務

各 課	各 係	分 掌 事 務
総務課	総務係	<ul style="list-style-type: none"> ・文書及び公印に関すること。 ・情報公開に関すること。 ・消防本部訓令の制定に関すること。 ・職員及び消防団員(以下「団員」という。)の任免、分限、懲戒、表彰、服務その他身分に関すること。 ・職員及び団員の研修に関すること。 ・職員の勤務条件に関すること。 ・職員及び団員の公務災害補償及び福利厚生に関すること。 ・他課に属しないこと。
	企画係	<ul style="list-style-type: none"> ・消防業務企画に関すること。 ・消防予算及び決算に関すること。 ・積載備品等の整備に関すること。 ・消防機械器具の配置及び整備に関すること。 ・消防車両に関すること。
予防課	予防査察係	<ul style="list-style-type: none"> ・火災及び災害の予防に関すること。 ・防火対象物の査察及び防火指導に関すること。 ・防火管理者の指導及び講習に関すること。
	設備指導係	<ul style="list-style-type: none"> ・建築許可等についての同意に関すること。 ・消防用設備等の設置指導及び検査に関すること。
	危険物係	<ul style="list-style-type: none"> ・危険物製造所等の許認可及び査察指導に関すること。 ・火災の原因及び損害調査に関すること。 ・火災及び災害統計に関すること。
	違反処理係	<ul style="list-style-type: none"> ・違反処理に関すること。
警防課	警防係	<ul style="list-style-type: none"> ・水火災の警戒及び防御に関すること。 ・消防用水利の計画及び調査保全に関すること。 ・道路、下水道工事等の同意に関すること。 ・消防活動情報に関すること。 ・消防団の活動に関すること。 ・警察、その他関係機関との連絡調整に関すること。
	救助係	<ul style="list-style-type: none"> ・消防訓練の計画及び実施に関すること。 ・救助業務に関すること。 ・緊急消防援助隊に関すること。 ・特殊災害に係る消防活動対策に関すること。
救急課	救急係	<ul style="list-style-type: none"> ・救急医療及び救急資器材に関すること。 ・救急医療機関等との連絡調整に関すること。 ・その他救急に関すること。
	救急指導係	<ul style="list-style-type: none"> ・救急業務の計画及び調査に関すること。

		<ul style="list-style-type: none"> ・救急統計に関すること。 ・市民に対する応急手当の普及啓発活動の推進に関すること。 ・患者等搬送事業に対する指導及び認定に関すること。
情報課 指令	管理係	<ul style="list-style-type: none"> ・消防通信に関すること。 ・通信機器に関すること。 ・消防情報及び火災警報に関すること。
消防署	西消防署 中央消防署	<ul style="list-style-type: none"> ・火災及び災害等の予防、広報に関すること。 ・消防用設備等の設置指導及び検査に関すること。 ・防火対象物の査察に関すること。 ・法令等に基づく火災予防関係の諸届出に関すること。 ・火災の原因及び損害調査に関すること。 ・水火災害等の警戒、防御及び救護に関すること。 ・救助隊の運用に関すること。 ・救急隊の運用に関すること。 ・機械器具の管理に関すること。 ・自衛消防隊に関すること。 ・消防訓練に関すること。 ・職員の配置に関すること。 ・職員の福利厚生に関すること。 ・署内の庶務に関すること。 ・消防庁舎の維持管理に関すること。 ・備品の取扱いに関すること。 ・文書の收受、発送及び保管に関すること。 ・その他署に属すること。

■消防職員配置状況

(平成25年12月31日現在)

階級別		消防正監	消防監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	その他	計	
		本部、署所別										
	消防長	1									1	
	副消防長		1								1	
総務課	課長		1								1	
	総務課副参事			2							2	
	総務係				1	2	2				5	
	企画係				1	1	1				3	
	臨時・非常勤									3	3	
	総務課付け(定数外出向者・派遣者含)				1	2		2				5
	予防課	課長			1							1
予防査察係					1	1	4				6	
施設指導係					1	1	3	1			6	
危険物係					1	1	1				3	
違反処理係					1	2					3	
警防課	課長			1							1	
	主幹兼緊急消防援助隊兼隊員教育訓練担当				1						1	
	主幹兼警防係長兼救助係長				1						1	
	警防係(臨時・非常勤)							1		1	2	
	救助係						1		1		2	
	大隊指揮第1係					1	1	1			3	
	大隊指揮第2係					1	1	1			3	
大隊指揮第3係					1	1	1			3		
救急課	課長			1							1	
	主幹兼救急指導係長兼救急係長				1						1	
	救急指導係						1	1			2	
	救急係						1				1	
指令情報課	臨時									4	4	
	課長			1							1	
	管理係					1	1				2	
	指令第1係					1	3	2			6	
	指令第2係					1	3	3			7	
指令第3係					1	3	2			6		
西消防署	本署(救急隊含む)				3	12	16		17		48	
	本署日勤			2			1		1		4	
	松尾出張所(救急隊含む)					6	6	3	6		21	
	安謝出張所					3	3	1	5		12	
	小祿出張所(救急隊含む)					6	5	3	7		21	
中央消防署	本署(救急隊含む)				3	9	8	6	10		36	
	本署日勤			1	1		1				3	
	首里出張所(救急隊含む)					6	6	2	7		21	
	国場救急隊					3	3	2	1		9	
	真和志出張所					6	3	2	10		21	
合計		1	3	10	24	75	77	21	64	8	283	

※出向及び臨時・非常勤職員を除く人員は271人

■消防職員の年齢

(平成25年12月31日現在)

階級別 年齢別	合計	消防 正監	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士
平均年齢	38.2878	58.00	56.67	54.67	52.64	47.04	35.11	29.95	26.14
18歳	0								
19歳	1								1
20歳	1								1
21歳	3								3
22歳	4								4
23歳	3								3
24歳	6								6
25歳	9								9
26歳	6								6
27歳	11							1	10
28歳	11							2	9
29歳	11							7	4
30歳	11						4	6	1
31歳	10						6		4
32歳	13						8	3	2
33歳	7						5	1	1
34歳	12						11	1	
35歳	9						9		
36歳	17					1	16		
37歳	7					1	6		
38歳	3					1	2		
39歳	4					2	2		
40歳	9					6	3		
41歳	8					7	1		
42歳	5					5			
43歳	4					3	1		
44歳	3					3			
45歳	3				1	1	1		
46歳	11				4	7			
47歳	4					4			
48歳	5				1	4			
49歳	2					2			
50歳	10			2	1	7			
51歳	6				1	4	1		
52歳	7			1	3	3			
53歳	7			1	2	4			
54歳	1					1			
55歳	3			1		2			
56歳	4		1		2	1			
57歳	8		2	2	3	1			
58歳	3	1			2				
59歳	6			2	1	3			
60歳	3				1	2			
合計	271	1	3	9	22	75	76	21	64

■消防職、団員の教養委託状況

委託先 年別	消 防 大 学 校											消 防 学 校					そ の 他						
	上級幹部科	新任消防長・学校長科	幹部科	本防科	予防科	警防科	火災調査科	危険物科	救助科	救急科	団長科	その他実務講習等計	小計	福初任科	岡現任科	沖初任科	縄現任科	県初任科	その他現任科	小計	救急救命士関係	その他実務研修	小計
昭和34～57年	3			1	6	3				5	11		30	16		48	42	2	1	119			
昭和 58年																3	9			12			
昭和 59年									1				1			1	10			11			
昭和 60年						1			1				2			10	10			20			
昭和 61年			1							1			2			5	10			15			
昭和 62年				1	1								2			7	12			19			
昭和 63年	1					1							2			7	17			24			
平成 元年			1							1	1		3			7	15			22			
平成 2年	1								1				2			5	14		1	20			
平成 3年									1				1			6	15			21			
平成 4年	1				1				1				3			1	34			35			
平成 5年	1				1								2			9	15			24			
平成 6年	1		1		1								3		1	7	22			30	1		1
平成 7年	1		1			1			1				4			5	23		1	29	1		1
平成 8年	1								1	1			3			5	14			19	1		1
平成 9年	1		1		1								3			2	22			24	1		1
平成 10年			1										1		1	7	16			24	1		1
平成 11年	1								1				2		1	12	13			26	1		1
平成 12年															1	13	12			26	1		1
平成 13年	1		1		1								3			11	12			23	1		1
平成 14年							1		1		1		3			3	27			30	1		1
平成 15年			1		1	1			1				4		1	9	31			41			
平成 16年				1		1			1				3		1	13	31			45			
平成 17年					1	1			1			1	4		1	12	40			53			
平成 18年			1			1			1			3	6		1	12	39			52	1	1	2
平成 19年					1				1			1	3		1	10	15			26	3	1	4
平成 20年	1		1		1				1		1	2	7		1	8	18			27	3	3	6
平成 21年			1				1					1	3		2	12	23			37	4	3	7
平成 22年			1						1			1	3		2	9	28			39	2	2	4
平成 23年		1				1		1					3		1	12	24			37	2	1	3
平成 24年		1	1			1						1	4			14	16			30	2	4	6
平成 25年			1		1							1	3		2	11	11			24	1		1
計	14	2	14	3	17	12	2	1	16	8	14	11	115	16	17	296	640	2	3	984	27	15	42

※委託先その他の救急救命士関係の内訳は、救急救命士養成研修及び薬剤投与研修

■車両・艇現有表

課	NO	整理番号	登録番号	車名	初年度登録	車齢	水量/薬液
総務課	1	連絡車	沖縄800す5317	トヨタ	H25.07	1	
	2	総務1号車	沖縄501ぬ1223	トヨタ	H25.07	1	
	3	総務3号車	沖縄580ひ4065	ダイハツ	H23.06	3	
	4	指令課1号車	沖縄80あ1101	ダイハツ	H14.02	12	—
	5	総務2号車	沖縄88す5404	日産	H09.01	17	—
予防課	6	予防1号車	沖縄880あ844	ダイハツ	H22.11	3	—
	7	予防2号車	沖縄880あ1269	スズキ	H25.07	1	
	8	予防3号車	沖縄880あ1270	スズキ	H25.07	1	
	9	予防4号車	沖縄800す5316	トヨタ	H25.07	1	
	10	予防5号車	沖縄800す5318	日産	H25.07	1	
	11	けすゾウくん	沖縄100す7183	マツダ	H20.08	6	
救急	12	救急課1号車	沖縄88す3662	トヨタ	H06.07	20	—
	13	ピーポーくん	沖縄400ち882	マツダ	H21.03	5	—
警防課	14	指揮広報車	沖縄800す512	トヨタ	H19.03	7	—
	15	警防1号車	沖縄800さ4861	トヨタ	H13.01	13	—
	16	後方支援車	沖縄800は1191	日野	H22.10	3	—
	17	消防団ポンプ1号車	沖縄800す3158	いすゞ	H06.11	19	—
	18	消防団1号車	沖縄800さ4075	トヨタ	H12.07	14	—
	19	赤バイ1号	1 沖縄く2224	ヤマハ	H18.03	8	—
	20	赤バイ2号	1 沖縄く2225	ヤマハ	H18.03	8	—
	21	トレーラー3	沖縄80を23	スペシャル	H13.03	13	
	22	軽損保号	沖縄880あ248	スバル	H18.11	7	—
	23	沖縄県指揮隊車	沖縄800す4521	トヨタ	H24.06	2	
	24	消防小型重機	PC30MR-3 37053号機	コマツ	H25.03	1	—
	25	重機搬送車	沖縄800は1319	日野	H25.03	1	—
中央署	26	ポンプ4号車	沖縄88す4815	いすゞ	H08.03	18	2.0kl/—
	27	ポンプ8号車	沖縄800は746	日野	H18.03	8	2.0kl/—

課	NO	整理番号	登録番号	車名	初年度登録	車齢	水量/薬液
中央署	28	ポンプ16号車	沖縄88す・106	いすゞ	S63.03	26	2.0kl/-
	29	工作1号車	沖縄88め・153	いすゞ	H01.02	25	-
	30	工作2号車	沖縄88め1186	いすゞ	H08.03	18	-
	31	指揮車	沖縄800す2827	トヨタ	H22.03	4	-
	32	特災1号	沖縄800す4286	いすゞ	H24.03	2	-
	33	梯子1号車	沖縄88め1167	日野	H08.02	18	-
	34	人員輸送車	沖縄88す1161	日野	H02.02	24	-
	35	救助ボート	第296-20983	サンバル-L	H13.02	13	-
	36	牽引2号車	沖縄800す4031	三菱	H23.11	2	-
	37	トレーラー4	沖縄480を6	岡	H21.03	5	-
	38	資機材搬送車2号	沖縄800す3516	日野	H23.01	3	-
	39	救急10号車	沖縄800す4073	トヨタ	H23.12	2	-
	40	照明車	沖縄88す・948	日産	H01.09	24	-
	41	救急1号車	沖縄800さ9625	日産	H18.01	8	-
42	救急11号車	沖縄88す6247	トヨタ	H10.01	16	-	
真和志	43	ポンプ6号車	沖縄800す2076	日野	H21.03	5	0.6kl/-
	44	ポンプ11号車	沖縄800さ4853	いすゞ	H13.01	13	2.0kl/-
	45	化学2号車	沖縄800は1369	日野	H25.11	0	1.3kl/1.2kl
国場	46	救急7号車	沖縄800さ8748	トヨタ	H17.02	9	-
首里	47	ポンプ2号車	沖縄830ほ・119	いすゞ	H14.01	12	2.0kl/-
	48	ポンプ18号車	沖縄88す1734	日野	H03.02	23	2.0kl/-
	49	大型水槽1号	沖縄830つ・119	三菱	H12.01	14	10.0kl/-
	50	救急2号車	沖縄800さ7971	トヨタ	H16.03	10	-
西署	51	ポンプ1号車	沖縄830ふ・119	いすゞ	H14.01	12	2.0kl/-
	52	ポンプ13号車	沖縄88す4053	日野	H07.02	19	2.0kl/-
	53	工作3号車	沖縄800は850	日野	H19.03	7	-
	54	梯子2号車	沖・88め・617	日野	H03.12	22	-
	55	資機材搬送車	沖縄100す635	トヨタ	H17.03	9	-

課	NO	整理番号	登録番号	車名	初年度登録	車齢	水量/薬液
西署	56	水難救助車	沖縄800さ8851	日産	H17.03	9	
	57	牽引1号車	沖縄800す5012	三菱	H25.02	1	—
	58	牽引3号車	沖縄800さ3134	トヨタ	H11.12	14	—
	59	ホンダカブ号	那覇市・ね5330	ホンダ	H03.01	23	—
	60	水難救助艇2	第296-24581	アキレス マリン	H22.03	4	—
	61	トレーラー5	沖縄800る・・91	国	H22.03	4	—
	62	水上バイク	第296-22818	ヤマハ	H17.03	9	—
	63	トレーラー2	沖縄880を・・3	ワイズギ ア製	H17.03	9	—
	64	救急12号車	沖縄831ほ119	トヨタ	H24.03	2	—
	65	救急6号車	沖縄800さ7499	日産	H15.09	10	—
松尾	66	ポンプ19号車	沖縄800は1314	日野	H25.02	0	2.0kl/—
	67	ポンプ12号車	沖縄88す1182	日産D	H02.02	24	2.0kl/—
	68	救急8号車	沖縄800さ6117	トヨタ	H14.03	12	—
安謝	69	ポンプ15号車	沖縄800さ3245	いすゞ	H12.01	14	2.0kl/—
	70	ポンプ17号車	沖縄88す2723	いすゞ	H05.01	21	2.0kl/—
	71	高発泡車	沖縄88す1212	三菱	H02.03	24	-/3.0kl
	72	水難救助艇	第296-7900	ヤマハ	S61.02	28	—
	73	トレーラー1	沖縄800る・・10	スペシャル製	H13.03	13	—
小禄	74	ポンプ10号車	沖縄800さ3244	いすゞ	H12.01	14	2.0kl/—
	75	ポンプ14号車	沖縄88す3392	いすゞ	H06.02	20	2.0kl/—
	76	大型水槽2号	沖縄88め・884	三菱	H06.01	20	10.0kl/—
	77	化学1号車	沖縄800は1331	日野	H25.03	1	1.3kl/1.2kl
	78	救急3号車	沖縄800さ8700	トヨタ	H17.01	9	—

梯子車2台/大型水槽2台/化学車2台/ポンプ車15台/軽ポンプ2台/工作車3台/照明車1台/高発泡車1台/特殊災害車1台/重機搬送車1台/重機1台/救急車9台/水難救助車1台/資機材搬送車2台/人員輸送車1台/支援車1台/指揮車2台/指揮広報車1台/牽引車3台/連絡車17台(消防団2、リース8台、指導車2台含む)/艇4隻/トレーラー5台/赤バイ2台/原付1台 ※(塗りつぶしは、非常用)

指令管制

■指 令 管 制

1 指令業務の概要

那覇市消防本部では、複雑・多様化するあらゆる災害に対応するために、平成16年2月より高機能消防指令センターを導入し、迅速・的確な災害現場の状況把握と円滑な消防隊・救急隊の部隊運用を行っています。この緊急通報指令システムでは、通報の段階で災害場所、救急要請のある場所の特定をする発信地表示システム(統合型)を導入し、正確な位置情報を取得することができます。

また、場所の特定ができた段階で出動編成区分にあらかじめ設定された出動車両の配置先への予告指令を一報し、迅速な出動体制を取っています。さらに本指令では署所端末に災害現場情報や地図データを指令書として出力し、出動車両へ正確な出動指令を行っています。

平成24年12月から市民サービスの更なる向上を図るため、災害時における避難支援制度が「那覇市災害ユイマール登録制度」から「那覇市避難支援希望者名簿取扱要綱」へ移行され、消防のみではなく那覇市全体で身体に障害を持っている者・その他緊急時において、避難、救護等の支援が必要と想定される者など、各種災害時に自力避難の困難な市民を災害弱者と位置づけ、要綱に該当する市民の自己申請又は親族等の希望により登録された個人情報が高機能消防指令センターに登録し、災害発生時には迅速的確な安全確保を図るため、出動隊への支援情報として活用しています。

2 119番受信状況

(平成25年)

種別 月別	火災	救急	救助	警戒	悪戯	誤報	試験	その他	転送	合計
		PA連携								
1月	16	1,397 92	8	33	27	10	50	706	39	2,378
2月	9	1,234 78	7	22	31	3	66	695	34	2,179
3月	10	1,275 81	8	25	37	1	75	669	36	2,217
4月	12	1,247 77	10	41	36	2	99	698	33	2,255
5月	11	1,252 65	10	87	31	11	68	752	32	2,319
6月	11	1,263 75	10	29	23	10	68	657	23	2,169
7月	7	1,354 91	7	23	36	10	89	672	39	2,328
8月	15	1,362 81	8	36	44	15	51	639	41	2,292
9月	7	1,192 72	8	28	46	14	83	721	28	2,199
10月	12	1,176 76	8	53	56	8	127	712	27	2,255
11月	7	1,250 60	16	41	49	12	87	735	29	2,286
12月	12	1,468 94	11	39	57	7	82	696	21	2,487
合計	129	16,412	111	457	473	103	945	8,352	382	27,364

※「PA連携」とは、消防ポンプ自動車(Pumper)が、救急要請の内容により出動し、救急車(Ambulance)の活動を支援する連携活動のことで、双方の頭文字から「PA」と呼ばれています。

※「その他」には、病院問合せ・調査・通報訓練等が含まれる。

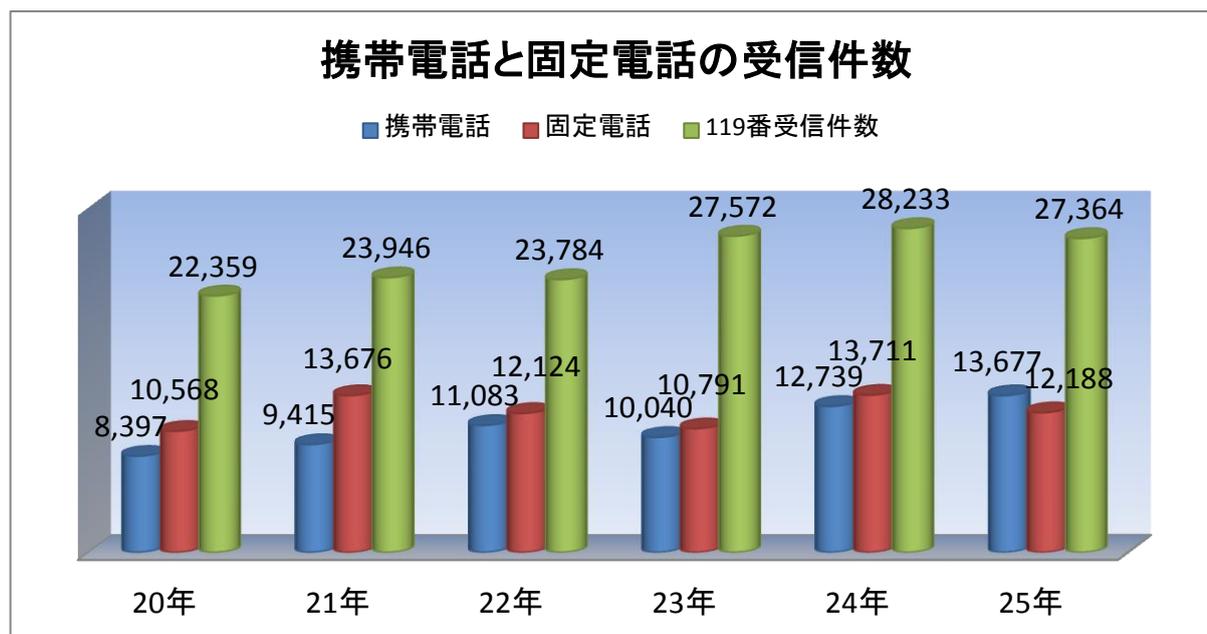
3 119番受信件数の推移

種別\年別	20年	21年	22年	23年	24年	25年
火災	104	94	78	123	125	129
救急	13,806	13,983	15,780	17,050	16,723	16,412
救助	90	98	128	99	96	111
警戒	307	346	328	915	879	457
その他	7,991	9,425	7,470	7,718	8,658	8,352
総受信件数	22,359	23,946	23,784	27,572	28,233	27,364

※数値は受信件数を記載したもので、実際の災害件数とは異なります。

4 携帯電話からの119番通報

那覇市内で、携帯電話から119番通報をした場合、通常は那覇市消防本部の指令室につながりますが、市町村境界等でかけた場合、他の消防本部へつながってしまう場合があります。その場合は、消防本部同士で転送します。

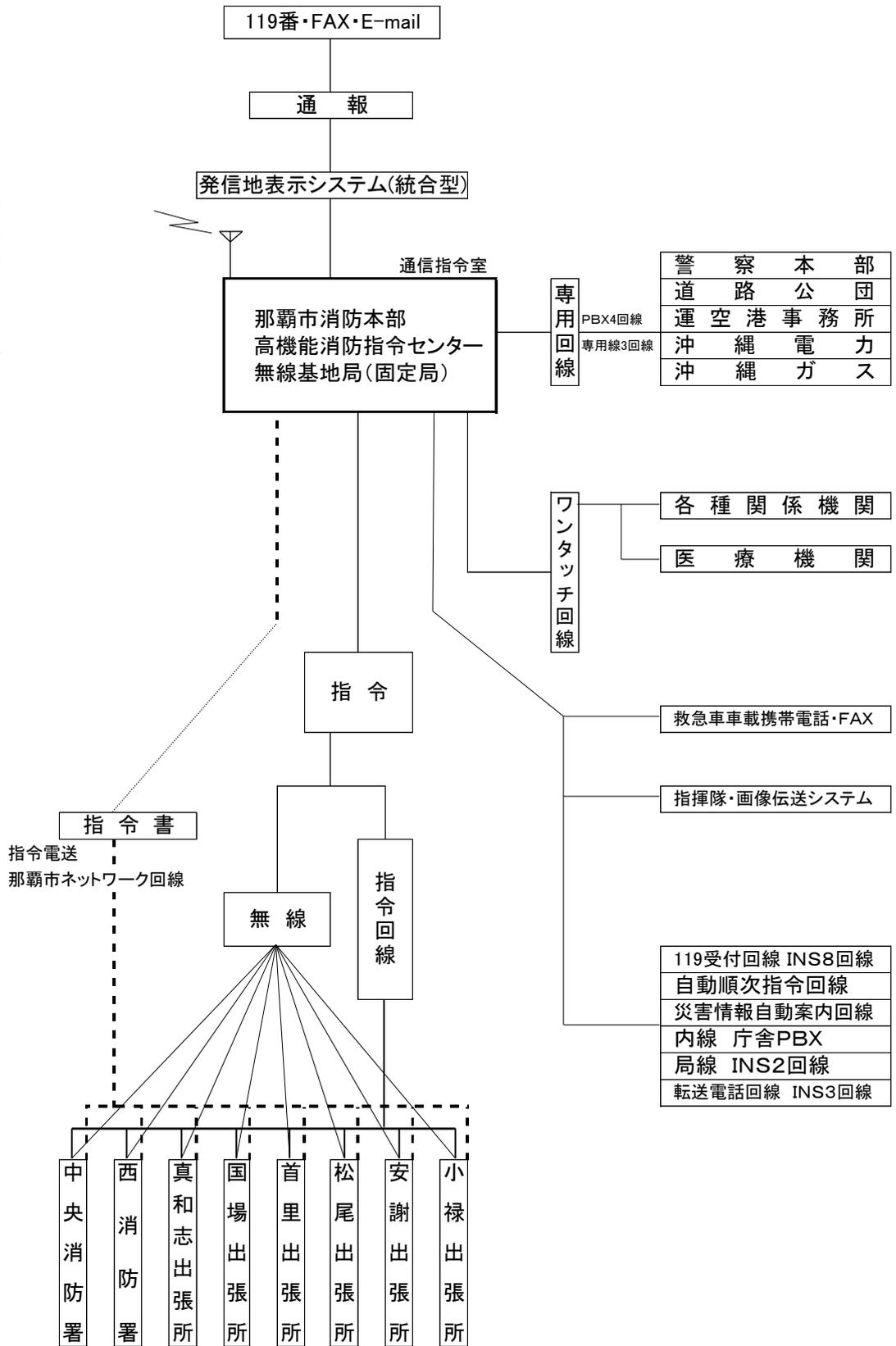


年\件数別	20年	21年	22年	23年	24年	25年
携帯電話	8,397	9,415	11,083	10,040	12,739	13,677
固定電話	10,568	13,676	12,124	10,791	13,711	12,188
受信件数	22,359	23,946	23,784	27,572	28,233	27,364
携帯の比率(%)	37.6%	39.3%	46.6%	36.4%	45.1%	49.9%

※固定電話には、IP電話も含む。

■ 消防通信系統図

市 町 村 波
 県 内 共 通 波
 全 国 共 通 波
 " "
 " "
 救 急 波 送
 救 急 波 受
 防 災 相 互 波



■通信施設状況

種 別		数 量	種 別	数 量
緊急通信	指令装置		車両運用端末装置(AVMナビ一体型)	32台
	指 令 台	3台	カーナビゲーション(全国道路地図)	5式
	自動出動指定装置	1式	車外設定端末装置	22組
	地図等検索装置	3台	地図データ(住宅地図)	1式
	長時間録音装置	1台	システム監視装置	1式
	非常用指令設備	1台	電源設備	
	指令制御装置(完全二重化)	1式	無停電電源装置(本部用)	1式
	複合機(コピー・メール送信等機能付)	1台	無停電電源装置(署所用)	8式
	署所端末装置	8式	直流電源装置(12V系)	2式
	携帯電話・IP電話受信転送装置	1式	直流電源装置(48V系)	1式
	無線指令受付装置	8式	位置情報受信システム(統合型)	1式
	駆込通報装置	8式	メール指令装置	1式
	指揮台(指令台同等・2事案対応)	1台	支援情報端末(指令台併設型)	5式
	表示盤		通信指令室入室管理システム	
多目的表示盤(46インチ液晶)	16面マルチ	管理装置(静脈認証及び指令台解	1式	
署所及び本部用情報表示盤(52インチ)	9面	照 合 装 置	3式	
映像制御装置	1式	119補助受付装置	7式	
重要着信事案表示灯	5式	無線設備等		
高度無線統制台		基地局無線装置	8式	
高度無線統制台(指令台同等・2事案対応)	1台	遠方監視制御装置	1式	
無線拡張台	1台	無線用遠隔制御器	1式	
指令電送装置		空中線	1式	
指令情報送信装置	1式	空中線柱	1式	
指令情報出力装置	8式	高所監視カメラ	2基	
気象情報収集装置		署所監視カメラ	8式	
発信器(風向・風速・温度・湿度等)	1式	現場映像伝送装置	1式	
変換器	1式	携帯情報端末装置	8式	
地震計	1式	無線統制台(作戦会議室)	1台	
災害状況等自動案内装置	1式	携帯情報端末装置	8式	
順次指令装置	1式	無線統制台(作戦会議室)	1台	
音声合成装置	1式	情報表示盤(作戦会議室)	1面	
出動車両運用管理装置		消防情報支援システム	1式	
管理装置(携帯電話回線及び無線LAN)	1式	消防O A 端末	30台	

■無線設備

種 別	出力(W)	本部	中央消防署	西消防署	その他	合計
基地局	25	2				2
基地局	10	1	3	4	1	9
固定局	10	1	3	4	1	9
中継局	10	1				1
陸上移動局	車載用	25	1			1
		10	24	19	20	63
陸上移動局	携帯用	5	26	19	24	69
		10	1			1
携帯電話	-	2	8	7		17
車載 FAX	-	1	3	2		6

予 防 編

■用途別防火対象物件数

(平成25年12月31日現在)

用途別(項)		区分	防火対象物数(件)
合 計			13,504
(1)	イ	劇場・映画館	14
	ロ	公会堂・集会場	59
(2)	イ	キャバレー・ナイトクラブ	32
	ロ	遊技場・ダンスホール	28
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等	3
	ニ	カラオケボックス・個室ビデオ店等	8
(3)	イ	待合・料理店	8
	ロ	飲食店	173
(4)		百貨店・マーケット	343
(5)	イ	旅館・ホテル	209
	ロ	寄宿舍・共同住宅	6,070
(6)	イ	病院・診療所	187
	ロ	老人短期入所施設・障害児入所施設等	89
	ハ	老人デイサービスセンター・児童養護施設等	179
	ニ	幼稚園・盲学校	53
(7)		学校(小・中・高・大学、専修学校等)	261
(8)		図書館・博物館	7
(9)	イ	蒸気・熱気浴場	50
	ロ	上記以外の公衆浴場	1
(10)		車両の停車場	18
(11)		神社・寺院・教会	70
(12)	イ	工場・作業所	138
	ロ	映画・テレビスタジオ	2
(13)	イ	自動車車庫・駐車場	111
	ロ	飛行機等の格納庫	25
(14)		倉庫	153
(15)		前各項以外の事業所	908
(16)	イ	特定用途を含む複合用途防火対象物	2,717
	ロ	(16)項イ以外の複合用途防火対象物	1,571
(16の2)		地下街	0
(16の3)		準地下街	0
(17)		重要文化財建造物	8
(18)		延長50メートル以上のアーケード	9
(19)		市町村長の定める山林	0
(20)		総務省令で定める舟車	0

■ 予防査察・違反処理等件数

(平成25年1月1日～12月31日)

用途別(項)		区分	予防査察	勸告	警告	命令
合計			1,085	519	9	0
(1)	イ	劇場・映画館	4			
	ロ	公会堂・集会場	1			
(2)	イ	キャバレー・ナイトクラブ	1		1	
	ロ	遊技場・ダンスホール	3	1		
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等	1			
	ニ	カラオケボックス・個室ビデオ店等	6	2		
(3)	イ	待合・料理店	2	2		
	ロ	飲食店	6	2	1	
(4)		百貨店・マーケット	25	16		
(5)	イ	旅館・ホテル	78	43	1	
	ロ	寄宿舍・共同住宅	76	18		
(6)	イ	病院・診療所	304	171		
	ロ	老人短期入所施設・障害児入所施設等	132	53	3	
	ハ	老人デイサービスセンター・児童養護施設等	46	7		
	ニ	幼稚園・盲学校	2			
(7)		学校(小・中・高・大学、専修学校等)	24	10		
(8)		図書館・博物館	1	13		
(9)	イ	蒸気・熱気浴場	24		1	
	ロ	上記以外の公衆浴場	0			
(10)		車両の停車場	1			
(11)		神社・寺院・教会	0			
(12)	イ	工場・作業所	3			
	ロ	映画・テレビスタジオ	0			
(13)	イ	自動車車庫・駐車場	2			
	ロ	飛行機等の格納庫	0			
(14)		倉庫	2	1		
(15)		前各項以外の事業所	44	13		
(16)	イ	特定用途を含む複合用途防火対象物	283	163	2	
	ロ	(16)項イ以外の複合用途防火対象物	13	4		
(17)		重要文化財建造物	1			
(18)		延長50メートル以上のアーケード	0			
		その他(空家・独居・住宅)	0			

■ 予防査察月別件数

(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

用途別(項)		月 別												合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
合 計		64	154	48	44	21	61	80	57	56	116	270	114	1,085
(1)	イ 劇場・映画館									3		1		4
	ロ 公会堂・集会場							1						1
(2)	イ キャバレー・ナイトクラブ	1												1
	ロ 遊技場・ダンスホール		1	1									1	3
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等			1										1
	ニ カラオケボックス・個室ビデオ店等	1	1		1			1		2				6
(3)	イ 待合・料理店									2				2
	ロ 飲食店		1	3	1					1				6
(4)	百貨店・マーケット	4		1	1		1	6	4	1	4	3		25
(5)	イ 旅館・ホテル	26	3	2	2	3		13	8	7	9	5		78
	ロ 寄宿舍・共同住宅	7	6	11	9	2	7	6	6	1	12	6	3	76
(6)	イ 病院・診療所	2	1	1		1	6	2	4	1	45	180	61	304
	ロ 老人短期入所施設・障害児入所施設等	2	64	5	6	4	12	15	4	3	7	6	4	132
	ハ 老人デイサービスセンター・児童養護施設等	2	8	2	2		4	5	3	5	2	10	3	46
	ニ 幼稚園・特別支援学校		1		1									2
(7)	学校(小・中・高・大学、専修学校等)	2	4			1		1	3	2		11		24
(8)	図書館・博物館											1		1
(9)	イ 蒸気・熱気浴場		2	4	5			1			7	1	4	24
	ロ 上記以外の公衆浴場													0
(10)	車両の停車場船舶又は航空機の発着場											1		1
(11)	神社・寺院・教会													0
(12)	イ 工場・作業所		1	1				1						3
	ロ 映画・テレビスタジオ													0
(13)	イ 自動車車庫・駐車場								1			1		2
	ロ 飛行機等の格納庫													0
(14)	倉庫											1	1	2
(15)	前各項以外の事業所	3	6	3	2	1	1	6	5	4	6	4	3	44
(16)	イ 特定用途を含む複合用途防火対象物	13	55	13	14	9	28	22	18	22	21	38	30	283
	ロ (16)項イ以外の複合用途防火対象物	1					2		1	2	2	1	4	13
(17)	重要文化財建造物										1			1
(18)	延長50メートル以上のアーケード													0
	その他(空家・独居・住宅)													0

■用途別 防火管理業務関係届出件数

(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

用途別(項)		区分	防火管理 者選任(解 任)届出	(防火) 消計画 作成(変 更)届出	共同防火 管理協議 事項届出	(防火) 消訓練実施届	
						消防 立会	自 主訓 練
合 計			549	469	3	617	360
(1)	イ	劇場・映画館等	2	1		1	1
	ロ	公会堂・集会場	1			6	1
(2)	イ	キャバレー等	1			1	3
	ロ	遊技場・ダンスホール	8	6		2	8
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等	1				1
	ニ	カラオケボックス・個室ビデオ店等	6	7		7	11
(3)	イ	待合・料理店				1	
	ロ	飲食店	21	25		6	18
(4)		百貨店・マーケット等	49	38		20	18
(5)	イ	旅館・ホテル	47	52	1	98	56
	ロ	寄宿舎・共同住宅	39	24		29	13
(6)	イ	病院・診療所	42	39		27	28
	ロ	老人短期入所施設・障害児入所施設等	48	43		97	44
	ハ	老人デイサービスセンター・児童養護施設等	48	49		115	38
	ニ	幼稚園・盲学校	7	6		9	6
(7)		学校(小・中・高・大学、専修学校等)	30	33		56	8
(8)		図書館・博物館	1	4		3	
(9)	イ	蒸気・熱気浴場	32	29		8	36
	ロ	上記以外の公衆浴場					
(10)		車両の停車場等	1	1		1	
(11)		神社・寺院・教会	2				1
(12)	イ	工場・作業所	2				
	ロ	映画・テレビスタジオ等					
(13)	イ	自動車車庫・駐車場	2	1		3	
	ロ	飛行機等の格納庫		1		1	
(14)		倉庫	2	3			
(15)		前各項以外の事業所	63	23		44	19
(16)	イ	特定用途を含む複合用途防火対象物	90	47	2	75	49
	ロ	(16)項イ以外の複合用途防火対象物	4	35		3	1
(17)		重要文化財建造物		2		4	
(18)		延長50メートル以上のアーケード					

■用途別 防災管理業務関係届出件数

(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

用途別(項)		区分	防災管理 者選 任(解任) 届出	(防災)消 防計画 作成(変 更)届出	自衛消 防組織 設置(変 更)届出	共同防 災管理 協議事 項届出	(防災) 消防訓練実施届出	
							消防 立会い	自主 訓練
合計			22	19	11	0	25	2
(1)	イ 劇場・映画館等							
	ロ 公会堂・集会場							
(2)	イ キャバレー等							
	ロ 遊技場・ダンスホール							
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等							
	ニ カラオケボックス・個室ビデオ店等							
(3)	イ 待合・料理店							
	ロ 飲食店							
(4)	百貨店・マーケット等						1	1
(5)	イ 旅館・ホテル		2	2			6	
	ロ 寄宿舍・共同住宅							
(6)	イ 病院・診療所		1	1	1		2	
	ロ 老人短期入所施設・障害児入所施設等							
	ハ 老人デイサービスセンター・児童養護施設等						2	
	ニ 幼稚園・盲学校							
(7)	学校(小・中・高・大学、専修学校等)							
(8)	図書館・博物館							
(9)	イ 蒸気・熱気浴場							
	ロ 上記以外の公衆浴場							
(10)	車両の停車場等							
(11)	神社・寺院・教会							
(12)	イ 工場・作業所							
	ロ 映画・テレビスタジオ等							
(13)	イ 自動車車庫・駐車場							
	ロ 飛行機等の格納庫							
(14)	倉庫		4	3	4			
(15)	前各項以外の事業所		4	3	4		3	1
(16)	イ 特定用途を含む複合用途防火対象物		11	10	2		11	
	ロ (16)項イ以外の複合用途防火対象物							
(17)	重要文化財建造物							
(18)	延長50メートル以上のアーケード							

■各種点検結果報告書 届出件数

(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

用途別(項)		区分	消防用設備等 点検結果報告	防火対象物 点検結果報告	防災管理 点検結果報告
合 計			1,537	110	20
(1)	イ	劇場・映画館	5	2	
	ロ	公会堂・集会場	12	1	
(2)	イ	キャバレー・ナイトクラブ	4		
	ロ	遊技場・ダンスホール	14	9	
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等	1		
	ニ	カラオケボックス・個室ビデオ店等	7	3	
(3)	イ	待合・料理店	2		
	ロ	飲食店	26		
(4)		百貨店・マーケット	83	12	1
(5)	イ	旅館・ホテル	107	30	7
	ロ	寄宿舎・共同住宅	257		
(6)	イ	病院・診療所	99	8	2
	ロ	老人短期入所施設・障害児入所施設等	78		
	ハ	老人デイサービスセンター・児童養護施設等	104		
	ニ	幼稚園特別支援学校	38		
(7)		学校(小・中・高・大学・専修学校等)	84		
(8)		図書館・博物館	9		
(9)	イ	蒸気・熱気浴場	28	5	
	ロ	上記以外の公衆浴場			
(10)		車両の停車場船舶又は航空機の発着場	18		
(11)		神社・寺院・教会	10		
(12)	イ	工場・作業所	17		
	ロ	映画・テレビスタジオ			
(13)	イ	自動車車庫・駐車場	28		
	ロ	飛行機等の格納庫	2		
(14)		倉庫	5		
(15)		前各項以外の事業所	156		2
(16)	イ	特定用途を含む複合用途防火対象物	298	40	8
	ロ	(16)項イ以外の複合用途防火対象物	41		
(17)		重要文化財建造物	4		

■那覇市火災予防条例に基づく届出処理状況

(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

関 連 条 文	届 出 種 別	件 数
条例第23条	禁止行為の解除承認申請書	43
条例第56条	防火教育担当者選任(解任)届出書	0
条例第56条	防災教育担当者選任(解任)届出書	0
条例第57条	防火対象物使用開始(変更)届出書	302
条例第58条(1)	炉設備設置届出書	0
条例第58条(2)	厨房設備設置届出書	1
〃 (3)	温風暖房機設備設置届出書	0
〃 (4)	ボイラー、給湯湯沸設備届出書	16
〃 (5)	乾燥設備設置届出書	6
〃 (6)	サウナ設備設置届出書	0
〃 (7)	燃料電池発電設備設置届出書	0
〃 (8)	ヒートポンプ冷暖房設備設置届出書	1
〃 (9)	火花を生ずる設備設置届出書	0
〃 (10)	放電加工機設備設置届出書	0
〃 (11)	変電設備設置届出書	36
〃 (12)	急速充電設備設置届出書	1
〃 (13)	発電設備設置届出書	33
〃 (14)	蓄電池設備設置届出書	12
〃 (15)	ネオン管灯設備設置届出書	0
〃 (16)	水素ガスを充てんする気球の設置届出書	0
条例第59条(1)	火災と紛らわしい又は煙を発生のおそれのある行為の届出書	60
〃 (1)	催物に伴う露店開設届出書	14
〃 (2)	煙火打ち上げ・仕掛け届出書	25
〃 (3)	催物開催届出書	54
〃 (4)	水道断・減水届出書	33
〃 (5)	道路工事届出書	173
〃 (5)	道路使用届出書	31
条例第60条	指定洞道等届出書(新規・変更)	0
条例第61条	核燃料物質等貯蔵・取扱(新規・変更・廃止)届出書	1
条例第62条	少量危険物、指定可燃物貯蔵・取扱(変更)届出書	24
条例第63条	少量危険物・指定可燃物タンク検査届出書	1
合 計		867

■広報活動状況

(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

報道機関	内容	実施回数又は部数
新聞	情報・資料提供	2回
テレビ	情報・資料提供	0回
ラジオ	情報・資料提供 (FMLレキオ)	12回
刊行物	(那覇市のまもり)	1,500部
防火講話等		7回
消防署見学	西消防署	10回
	中央消防署	37回

■法令に基づく講習実施状況(過去3年分)

防火管理講習		
実施年度	講習種別、実施年月	講習修了者数
平成25年	甲種新規講習 1月、5月、10月、12月 合計4回	218人
平成24年	甲種新規講習 4月、11月 合計2回	136人
平成23年	甲種理新規講習 5月、11月 乙種講習 8月 合計3回	106人
自衛消防業務講習		
平成25年	新規講習 9月 合計1回	23人

■少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱い届出状況

少量危険物届出状況

平成25年12月31日現在

ホテル等	灯油専用 ホームローリー	医療機関等	官公庁等	工場等	その他	合計
64 件	86 件	34 件	69 件	25 件	165 件	443 件

平成25年少量危険物届出状況

ホテル等	灯油専用 ホームローリー	医療機関等	官公庁等	工場等	その他	合計
8件 (2件)	2件 (0件)	3件 (0件)	2件 (1件)	0件 (0件)	9件 (2件)	24件 (5件)

()は、廃止届け件数

平成25年 指定可燃物届出状況

わら類	再生資 源燃料	可燃性 固体類	石炭・ 木炭類	可燃性 液体類	合成樹脂類	合計
0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件

平成25年 少量危険物・指定可燃物タンク検査申出状況

検査種別	施設	屋内・屋外タンク	地下タンク	その他	合計
	水張検査	1 件	0 件	0 件	0 件
水圧検査	0 件	0 件	0 件	0 件	

平成25年 少量危険物・指定可燃物タンク検査手数料

区分		件数	手数料
水張検査		1件	6,000 円
水圧検査	タンクの容量が600リットル以下	0件	0 円
	タンクの容量が600リットルを超え10,000リットル以下のもの	0件	0 円
合計		0件	6,000 円

■危険物施設状況

合 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所				
		小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所	移 送 取 扱 所
488	0	352	53	8	35	39	78	139	0	136	94	3	37	2

■管轄別施設状況

製造所等の別 署所の別		小 計	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所			
				屋 内 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所	移 送 取 扱 所
西消防署	本 署	75	0	4	2	7	7	18	17	0	11	0	9	0
	松尾出張所	25	0	0	0	7	0	14	0	0	4	0	0	0
	安謝出張所	76	0	5	4	3	1	7	39	0	13	3	1	0
	小祿出張所	230	0	41	2	10	31	13	74	0	41	0	16	2
	小 計	406	0	50	8	27	39	52	130	0	69	3	26	2
中央消防署	本 署	40	0	3	0	5	0	16	2	0	8	0	6	0
	首里出張所	15	0	0	0	3	0	3	1	0	5	0	3	0
	真和志出張所	14	0	0	0	0	0	2	4	0	6	0	2	0
	国場出張所	13	0	0	0	0	0	5	2	0	6	0	0	0
	小 計	82	0	3	0	8	0	26	9	0	25	0	11	0
合 計		488	0	53	8	35	39	78	139	0	94	3	37	2

■危険物施設許認可事務処理状況

製造所等の別 申請書の別		小計	製造所	貯蔵所						取扱所				
				屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	給油取扱所	販売取扱所	一般取扱所	移送取扱所
設置許可		13	0	1	0	2	1	1	2	0	2	0	4	0
変更許可		16	0	0	0	0	1	0	1	0	10	0	4	0
完成検査	設置	9	0	0	0	2	0	1	2	0	2	0	2	0
	変更	16	0	0	0	0	1	0	1	0	10	0	4	0
仮使用承認		10	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	3	0
完成検査前検査	水張	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	水圧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	基礎・地盤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	溶接	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		64	0	1	0	4	3	2	6	0	31	0	17	0

仮貯蔵仮取扱承認 19

■危険物関係手数料収入状況

区分	件数	金額(円)	区分	件数	金額(円)		
設置許可	13	462,000	完成検査前検査	水張	1	6,000	
変更許可	16	453,000		水圧	0	0	
完成検査	設置	9		169,000	基礎地盤	0	0
	変更	16		226,500	溶接	0	0
仮使用承認	10	54,000	合計	84	1,473,100		
仮貯蔵取扱承認	19	102,600					

■ 類別危険物施設の状況

種 別 製造所等の別		小 計	単 独					混 在	
			第1類	第2類	第3類	第4類	第5類		第6類
製 造 所		0	0	0	0	0	0	0	0
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	53	0	0	0	53	0	0	0
	屋 外 貯 蔵 所	8	0	0	0	8	0	0	0
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	35	0	0	0	35	0	0	0
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	39	0	0	0	39	0	0	0
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	78	0	0	0	78	0	0	0
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	139	0	0	0	139	0	0	0
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 計	352	0	0	0	352	0	0	0
取 扱 所	給 油 取 扱 所	94	0	0	0	94	0	0	0
	販 売 取 扱 所	3	0	0	0	3	0	0	0
	一 般 取 扱 所	37	0	0	0	37	0	0	0
	移 送 取 扱 所	2	0	0	0	2	0	0	0
	小 計	136	0	0	0	136	0	0	0
合 計		488	0	0	0	488	0	0	0

■倍数別危険物施設の状況

数量別 製造所等の別		小 計	5倍以下	5倍を超え10倍以下	10倍を超え50倍以下	50倍を超え100倍以下	100倍を超え150倍以下	150倍を超え200倍以下	200倍を超え1000倍以下	1000倍を超え5000倍以下	5000倍を超え1万倍以下	1万倍以上
		製 造 所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
貯 蔵 所	屋内貯蔵所	53	24	15	12	2	0	0	0	0	0	0
	屋外貯蔵所	8	3	2	3	0	0	0	0	0	0	0
	屋内タンク貯蔵所	35	27	8	0	0	0	0	0	0	0	0
	屋外タンク貯蔵所	39	8	5	10	1	1	1	4	4	0	5
	地下タンク貯蔵所	78	40	15	21	0	0	1	1	0	0	0
	移動タンク貯蔵所	139	42	13	54	30	0	0	0	0	0	0
	簡易タンク貯蔵所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 計	352	144	58	100	33	1	2	5	4	0	5
取 扱 所	給油取扱所	94	11	3	11	4	5	14	44	2	0	0
	販売取扱所	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0
	一般取扱所	37	17	8	7	0	0	1	1	2	1	0
	移送取扱所	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	小 計	136	28	11	21	4	5	15	45	5	1	1
合 計	488	172	69	121	37	6	17	50	9	1	6	

■容量別屋外タンク貯蔵所の数

種別 タンクの容量	小計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類
100KL 以下	25	0	0	0	25	0	0
100KL ~ 500KL	1	0	0	0	1	0	0
500KL ~ 1000KL	4	0	0	0	4	0	0
1000KL ~ 5000KL	7	0	0	0	7	0	0
5000KL 以上	2	0	0	0	2	0	0
合計	39	0	0	0	39	0	0

■危険物施設別各種届出状況

製造所等の別 届出書の別	小計	製造所	貯蔵所							取扱所			
			屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	給油取扱所	販売取扱所	一般取扱所	移送取扱所
変更届	26	0	0	0	0	1	1	2	0	20	0	2	0
危険作業施工届	4	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0
名称等変更届	33	0	2	0	0	0	11	0	0	14	0	6	0
譲渡引渡届	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
工事変更届	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
使用休止届	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃止届	8	0	0	0	0	0	1	1	0	4	0	2	0
品名、数量又は指定数量の倍数変更	5	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
保安監督者選任・解任届	35	0	8	0	0	7	4	0	0	11	0	4	1
合計	113	0	12	0	0	10	19	3	0	51	0	17	1

■製造所等の立入検査状況

査察件数（延べ）	製造所等の別		貯 蔵 所								取 扱 所				
	合 計	製 造 所	小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所	移 送 取 扱 所
17	0	8	0	0	0	0	0	8	0	0	9	6	0	3	0

■危険物施設等に対する消防法違反処理事項

製造所等の別	小 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所				
			屋 内 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所	移 送 取 扱 所		
違反処理の別															
口 頭 指 示	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指 示 書	11	0	0	0	0	0	0	5	0	0	4	0	2	0	
警 告 書	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
命 令 書	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
告 発	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合 計	11	0	0	0	0	0	0	5	0	0	4	0	2	0	

■階層別防火対象物件数(延べ面積150㎡以上)

(平成25年12月31日現在)

用途別(項)			階層別		一	二	三	四	五	六
			階	階	階	階	階	階		
合 計			13,504	709	2,267	4,620	3,226	1,064	584	
(1)	イ	劇場・映画館等	14	1	7	6	0	0	0	
	ロ	公会堂・集会場	59	18	31	8	1	1	0	
(2)	イ	キャバレー等	32	0	8	2	4	7	3	
	ロ	遊技場・ダンスホール	28	1	12	5	2	2	4	
	ハ	性風俗関連店舗等	3	0	1	2	0	0	0	
	ニ	カラオケボックス・個室ビデオ店等	8	3	2	1	1	0	1	
(3)	イ	待合・料理店	8	0	2	4	2	0	0	
	ロ	飲食店	173	48	79	29	7	4	2	
(4)		百貨店・マーケット	343	136	122	51	23	5	2	
(5)	イ	旅館・ホテル	209	0	8	45	40	22	13	
	ロ	寄宿舎・共同住宅	6,070	12	594	2,516	1,725	444	251	
(6)	イ	病院・診療所	187	8	56	61	32	12	11	
	ロ	老人短期入所施設・障害児入所施設等	89	9	28	22	15	8	4	
	ハ	老人デイサービスセンター・児童養護施設等	179	27	77	41	22	7	2	
	ニ	幼稚園・特別支援学校	53	20	25	8	0	0	0	
(7)		学校・各種学校	261	19	65	70	68	17	11	
(8)		図書館・博物館	7	1	3	2	1	0	0	
(9)	イ	蒸気・熱気浴場	50	0	5	24	13	6	2	
	ロ	公衆浴場	1	0	1	0	0	0	0	
(10)		車両の停車場等	18	1	3	13	1	0	0	
(11)		神社・寺院・教会	70	9	28	22	8	3	0	
(12)	イ	工場・作業所	138	60	55	16	6	1	0	
	ロ	映画・テレビスタジオ	2	0	0	0	0	2	0	
(13)	イ	自動車車庫・駐車場	111	54	32	7	11	5	0	
	ロ	飛行機の格納庫	25	18	6	0	1	0	0	
(14)		倉庫	153	80	43	20	6	2	2	
(15)		前各項以外の事業所	908	147	323	191	98	50	42	
(16)	イ	特定用途を含む複合用途防火対象物	2,717	22	388	857	710	310	180	
	ロ	(16)項イ以外の複合用途防火対象物	1,571	7	260	592	428	156	54	
(17)		重要文化財建造物	8	5	2	1	0	0	0	
(18)		延長50m以上のアーケード	9	3	1	4	1	0	0	

七階	八階	九階	十階	十一階	十二階	十三階	十四階	十五階	十六階～二十階	二十一階～二十五階	二十六階～三十階	三十一階以上
317	230	135	163	48	50	35	33	13	7	2	1	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	8	12	20	9	12	2	6	2	2	0	0	0
151	113	65	95	24	23	26	17	8	3	2	1	0
3	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	17	14	7	2	4	1	1	0	0	0	0	0
102	60	27	30	7	7	5	8	2	2	0	0	0
23	22	11	7	4	4	1	1	1	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

■用途別消防用設備等着工届出件数

(平成25年1月1日～平成25年1月1日)

種 別 用 途 別			消 火 設 備					報 自 知 動 設 火 備 災	
			消 火 器	設 屋 内 消 火 備 栓	ラ ス プ リ ン 設 備 ク	ゲ ハ 水 噴 霧 消 火 設 備 等 ・ 粉 末 ス ハ 含 む ハ 口	設 屋 外 消 火 備 栓		
合 計			670	49	18	39	9	2	264
(1)	イ	劇場・映画館等	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	公会堂・集会場	0	0	0	0	0	0	0
(2)	イ	キャバレー等	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	遊技場・ダンスホール	4	0	0	0	0	0	2
	ハ	性風俗関連店舗等	0	0	0	0	0	0	0
	ニ	カラオケボックス・個室ビデオ店等	1	0	0	0	0	0	1
(3)	イ	待合・料理店	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	飲食店	7	1	0	0	0	0	3
(4)		百貨店・マーケット	15	3	0	0	0	0	8
(5)	イ	旅館・ホテル	23	2	0	1	1	0	7
	ロ	寄宿舎・共同住宅	208	18	3	1	1	0	92
(6)	イ	病院・診療所	15	1	0	2	0	0	5
	ロ	老人短期入所施設・障害児入所施設等	63	3	0	15	0	0	15
	ハ	老人デイサービスセンター・児童養護施設等	16	1	0	1	0	0	7
	ニ	幼稚園・特別支援学校	2	0	0	0	0	0	2
(7)		学校・各種学校	23	0	3	0	0	0	7
(8)		図書館・博物館	1	0	0	0	0	0	0
(9)	イ	蒸気・熱気浴場	3	0	0	0	0	0	2
	ロ	公衆浴場	0	0	0	0	0	0	0
(10)		車両の停車場等	0	0	0	0	0	0	0
(11)		神社・寺院・教会	2	0	0	0	0	0	2
(12)	イ	工場・作業所	2	0	1	0	0	0	1
	ロ	映画・テレビスタジオ	0	0	0	0	0	0	0
(13)	イ	自動車車庫・駐車場	10	1	0	0	2	0	5
	ロ	飛行機の格納庫	2	0	0	0	1	0	1
(14)		倉庫	13	1	3	0	0	0	7
(15)		前各項以外の事業所	42	3	4	0	3	0	16
(16)	イ	特定用途を含む複合用途防火対象物	188	13	2	19	0	0	67
	ロ	(16)項イ以外の複合用途防火対象物	23	2	0	0	0	0	13
(17)		重要文化財建造物	7	0	2	0	1	2	1
(18)		延長50m以上のアーケード	0	0	0	0	0	0	0

警報設備			避難設備		消火活動上必要な設備					その他		
警報設備	ガス漏れ火災	火災通報装置	非常警報設備	避難器具	誘導灯	消防用水	排煙設備	連結散水設備	連結送水管	ト非常コンセン	総合操作盤	性能火設安備全
1	34	35	110	80	0	0	0	23	6	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	
0	2	3	2	3	0	0	0	1	1	0	0	
0	0	0	67	2	0	0	0	19	5	0	0	
0	1	2	1	3	0	0	0	0	0	0	0	
0	13	5	3	9	0	0	0	0	0	0	0	
0	3	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	3	8	2	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	4	2	10	0	0	0	0	0	0	0	
1	15	17	18	34	0	0	0	2	0	0	0	
0	0	0	4	3	0	0	0	1	0	0	0	
0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

■用途別消防用設備等設置届出件数

(平成25年1月1日～平成25年1月1日)

種 別 用 途 別			消 火 設 備					報 自 知 動 設 火 備 災	
			消 火 器	設 屋 内 消 火 備 栓	ラ ス プ リ ン 設 備 ク	ン(水 ・泡 ・粉 未 含 む ゲ 等 ハ ロ ク 等)	設 屋 外 消 火 備 栓		
合 計			1,122	303	20	52	14	3	282
(1)	イ	劇場・映画館等	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	公会堂・集会場	0	0	0	0	0	0	0
(2)	イ	キャバレー等	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	遊技場・ダンスホール	5	0	0	1	0	0	2
	ハ	性風俗関連店舗等	0	0	0	0	0	0	0
	ニ	カラオケボックス・個室ビデオ店等	2	0	0	0	0	0	1
(3)	イ	待合・料理店	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	飲食店	24	7	0	0	0	0	4
(4)		百貨店・マーケット	35	10	0	0	1	0	9
(5)	イ	旅館・ホテル	30	4	0	1	1	0	8
	ロ	寄宿舎・共同住宅	324	145	4	2	0	0	78
(6)	イ	病院・診療所	17	2	0	1	0	0	4
	ロ	老人短期入所施設・障害児入所施設等	99	15	0	17	0	0	19
	ハ	老人デイサービスセンター・児童養護施設等	23	7	0	0	0	0	4
	ニ	幼稚園・特別支援学校	7	2	0	0	0	0	3
(7)		学校・各種学校	28	3	4	0	0	0	7
(8)		図書館・博物館	1	0	0	0	0	0	0
(9)	イ	蒸気・熱気浴場	6	2	0	0	0	0	2
	ロ	公衆浴場	0	0	0	0	0	0	0
(10)		車両の停車場等	0	0	0	0	0	0	0
(11)		神社・寺院・教会	1	1	0	0	0	0	0
(12)	イ	工場・作業所	9	3	1	0	0	0	1
	ロ	映画・テレビスタジオ	0	0	0	0	0	0	0
(13)	イ	自動車車庫・駐車場	11	3	0	0	4	0	3
	ロ	飛行機の格納庫	6	1	0	0	0	0	3
(14)		倉庫	18	5	2	0	0	0	7
(15)		前各項以外の事業所	77	14	3	2	6	0	22
(16)	イ	特定用途を含む複合用途防火対象物	344	60	4	28	1	1	91
	ロ	(16)項イ以外の複合用途防火対象物	48	18	1	0	0	0	13
(17)		重要文化財建造物	7	1	1	0	1	2	1
(18)		延長50m以上のアーケード	0	0	0	0	0	0	0

警報設備			避難設備		消火活動上必要な設備					総合操作盤	防火設備全
ガス漏れ火災警報設備	火災通報装置	非常警報設備	避難器具	誘導灯	消防用水	排煙設備	連結散水設備	連結送水管	非常コンセン		
2	40	80	108	183	1	3	0	25	6	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	4	3	6	0	0	0	0	0	0	0
0	0	4	1	10	0	0	0	0	0	0	0
0	1	4	2	7	0	0	0	2	0	0	0
1	0	2	63	10	0	0	0	13	6	0	0
0	1	5	1	3	0	0	0	0	0	0	0
0	18	8	3	18	0	0	0	1	0	0	0
0	2	2	2	6	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
0	0	7	2	3	0	0	0	2	0	0	0
0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0
0	0	10	5	14	0	0	0	1	0	0	0
1	18	30	19	82	1	2	0	6	0	0	0
0	0	1	5	10	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

■用途別消防用設備等検査済証交付件数

(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

種 別 用 途 別			消 火 設 備					報 自 知 動 設 火 備 災	
			消 火 器	設 屋 内 消 火 備 栓	ラ ス プ リ ン 設 備 ク	ゲ ン ・ 泡 ・ 粉 末 含 む ハ ロ	水 噴 霧 消 火 設 備 等		設 屋 外 消 火 備 栓
合 計			1,009	296	17	42	7	2	237
(1)	イ	劇場・映画館等	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	公会堂・集会場	0	0	0	0	0	0	0
(2)	イ	キャバレー等	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	遊技場・ダンスホール	7	1	0	1	1	0	2
	ハ	性風俗関連店舗等	0	0	0	0	0	0	0
	ニ	カラオケボックス・個室ビデオ店等	0	0	0	0	0	0	0
(3)	イ	待合・料理店	3	1	0	0	0	0	0
	ロ	飲食店	19	6	0	0	0	0	2
(4)		百貨店・マーケット	34	10	0	0	2	0	7
(5)	イ	旅館・ホテル	22	3	0	1	1	0	6
	ロ	寄宿舎・共同住宅	334	152	3	1	1	0	80
(6)	イ	病院・診療所	13	2	0	1	0	0	3
	ロ	老人短期入所施設・障害児入所施設等	94	13	0	15	2	0	17
	ハ	老人デイサービスセンター・児童養護施設等	24	8	0	0	0	0	4
	ニ	幼稚園・特別支援学校	7	2	0	0		0	3
(7)		学校・各種学校	22	4	3	0		0	3
(8)		図書館・博物館	0	0	0	0		0	0
(9)	イ	蒸気・熱気浴場	5	1	0	0	0	0	2
	ロ	公衆浴場	0	0	0	0		0	0
(10)		車両の停車場等	0	0	0	0		0	0
(11)		神社・寺院・教会	2	1	0	0		0	0
(12)	イ	工場・作業所	11	4	1	0		0	1
	ロ	映画・テレビスタジオ	0	0	0	0		0	0
(13)	イ	自動車車庫・駐車場	5	2	0	0		0	2
	ロ	飛行機の格納庫	5	1	0	0		0	2
(14)		倉庫	20	5	2	0		0	7
(15)		前各項以外の事業所	70	17	3	2		0	19
(16)	イ	特定用途を含む複合用途防火対象物	266	47	4	21		0	67
	ロ	(16)項イ以外の複合用途防火対象物	40	15	0	0		0	9
(17)		重要文化財建造物	6	1	1	0		2	1
(18)		延長50m以上のアーケード	0	0	0	0		0	0

警報設備			避難設備		消火活動上必要な設備					総合操作盤	防火設備全
警報設備	ガス漏れ火災	火災通報装置	非常警報設備	避難器具	誘導灯	消防用水	排煙設備	連結散水設備	連結送水管		
0	32	64	105	170	1	2	0	26	8	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
0	0	4	1	6	0	0	0	0	0	0	0
0	0	4	1	10	0	0	0	0	0	0	0
0	4	2	1	3	0	0	0	1	0	0	0
0	0	2	65	9	0	0	0	13	8	0	0
0	1	2	0	4	0	0	0	0	0	0	0
0	17	9	3	17	0	0	0	1	0	0	0
0	1	2	1	8	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
0	0	5	2	3	0	0	0	2	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
0	0	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0
0	0	9	3	16	0	0	0	1	0	0	0
0	9	21	22	65	1	1	0	8	0	0	0
0	0	1	5	10	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

■用途別建築同意事務処理状況

(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

用途別(項)	種別	通知別			工事別								処理		
		合計			新築	増築	改築	移転	修繕	模様替え	用途変更	その他	同意	不同意	
		確認申請	計画通知	許可申請											
合計		468	468			468								468	
			453	15	0	435	13	4	3	0	0	11	2	468	0
(1)	イ 劇場・映画館等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ 公会堂・集会場	2	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0
(2)	イ キャバレー等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ 遊技場・ダンスホール	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ハ 性風俗関連店舗等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ニ カラオケボックス・個室ビデオ店等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(3)	イ 待合・料理店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ 飲食店	7	6	1	0	5	1	0	0	0	0	1	0	7	0
(4)	百貨店・マーケット	18	18	0	0	17	0	1	0	0	0	0	0	18	0
(5)	イ 旅館・ホテル	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	ロ 寄宿舍・共同住宅	267	266	1	0	267	0	0	0	0	0	0	0	267	0
(6)	イ 病院・診療所	2	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0
	ロ 老人短期入所施設・障害児入所施設等	9	9	0	0	4	1	0	0	0	0	4	0	9	0
	ハ 老人デイサービスセンター・児童養護施設等	9	9	0	0	7	1	0	0	0	0	1	0	9	0
	ニ 幼稚園・特別支援学校	5	3	2	0	2	0	1	1	0	0	0	1	5	0
(7)	学校・各種学校	5	4	1	0	1	1	1	1	0	0	0	1	5	0
(8)	図書館・博物館	2	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0
(9)	イ 蒸気・熱気浴場	2	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0
	ロ 公衆浴場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(10)	車両の停車場等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(11)	神社・寺院・教会	5	5	0	0	4	1	0	0	0	0	0	0	5	0
(12)	イ 工場・作業所	3	3	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3	0
	ロ 映画・テレビスタジオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(13)	イ 自動車車庫・駐車場	2	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0
	ロ 飛行機の格納庫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(14)	倉庫	7	7	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	7	0
(15)	前各項以外の事業所	28	21	7	0	25	3	0	0	0	0	0	0	28	0
(16)	イ 特定用途を含む複合用途防火対象物	49	46	3	0	41	1	1	1	0	0	5	0	49	0
	ロ (16)項イ以外の複合用途防火対象物	18	18	0	0	18	0	0	0	0	0	0	0	18	0
(17)	重要文化財建造物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(18)	延長50m以上のアーケード	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	一般住宅(重層長屋)	27	27	0	0	26	1	0	0	0	0	0	0	27	0

女性防火クラブ

■那覇市女性防火クラブ

那覇市において、戦前戦後を通じて初の婦人による自主防災組織として那覇市婦人防火クラブが昭和63年8月19日に8支部、総員173人で結成されました。

(平成14年7月1日に名称を女性防火クラブに変更)

家庭から火災の発生を防止するため、火災予防の知識を習得するとともに、地域における連帯意識を強め防火思想の高揚を図り、もって安全で快適な生活環境づくりを目的として活動しています。

■那覇市女性防火クラブ 支部数・人員

(平成25年12月31日現在)

役員 会長1人 副会長2人 監事2人 会計1人 顧問1人		
	支 部 名	支 部 人 数
1	沖 縄 県 農 協 首 里 支 部	20 人
2	沖 縄 県 農 協 真 和 志 支 部	29 人
3	安 謝 支 部	11 人
4	古 波 蔵 支 部	20 人
5	山 下 町 支 部	21 人
6	鏡 水 支 部	44 人
7	大 嶺 支 部	18 人
8	宇 栄 原 支 部	35 人
9	曙 支 部	17 人
10	山 川 支 部	52 人
11	真 地 団 地 支 部	23 人
12	住 吉 支 部	21 人
13	樋 川 支 部	16 人
14	松 尾 支 部	21 人
15	真 嘉 比 支 部	17 人
16	宇 栄 原 団 地 支 部	21 人
17	栄 町 支 部	39 人
支 部 数 17支部		総 員 425 人

■那覇市女性防火クラブ平成25年 事業報告

(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

実施時期	事業内容	参加人数
1月	平成25年 那覇市消防出初式参加	33名
〃	平成24年度 第5回評議委員会	11名
2月	那覇市総合防災訓練参加	25名
〃	平成24年度 視察研修	21名
〃	那覇てんぷす館にて FMLレキオに出演しPR活動	2名
〃	平成24年度 市町村防火クラブ指導者等研修会	3名
3月	曙支部 心肺蘇生法、AED取扱講習	22名
〃	真嘉比支部 心肺蘇生法、AED取扱講習	25名
〃	山川支部 西崎ニュータウン自治会自主防災会視察	10名
〃	平成24年度 会計監査	4名
〃	平成24年度 第6回評議委員会	11名
〃	大嶺支部 応急手当及びAED取扱講習会	40名
〃	平成24年度 定期総会	42名

火災編

■火災統計のあらまし

1 火災概要

那覇市では、平成25年中に98件の火災が発生し、建物火災による焼損棟数60棟(出火建物57棟・延焼建物3棟)、焼損床面積875㎡、損害額244,545千円となっており、死者2人、負傷者9人となっている。

平成24年中は83件の火災が発生し、建物火災による焼損棟数は50棟(出火建物49棟・延焼建物1棟)、焼損床面積372㎡、損害額34,610千円、死者2人、負傷者4人である。

前年に比べ、火災件数は15件増加し死者は同数、負傷者は5人増加となっている。また、損害額が大幅に増加したのは、倉庫火災により出荷前の商品が多数損害を受けたためである。

2 火災件数

平成25年中の火災件数は98件で、発生した火災件数を火災種別ごとにみると、建物火災57件(58.2%)・車両火災13件(13.3%)・その他火災28件(28.5%)となっている。

3 火災による損害額

平成25年中の火災による損害額は、全体で244,545千円、前年は35,992千円で208,553千円増加している。

損害額の内訳は、建物火災243,801千円・車両火災532千円・その他火災212千円となっている。

4 出火原因

平成25年中の出火原因としては、放火・放火の疑い16件(放火7件・放火の疑い9件)、たばこ12件、こんろ5件の順となっている。

5 その他

(1) 建物用途別発生状況

建物火災57件中、共同住宅(15件)及び住宅(14件)で、特定複合用途(15件)、非特定複合用途(2件)、その他の分類(11件)の割合となっている。

(2) 初期消火実施状況

出火件数98件中、初期消火を実施したのは42件で、その内21件が初期消火に成功している。

(3) 時間帯別発生状況

火災発生のもっとも多い時間帯は、4時台と15時台に6件発生しており、少ない時間帯は、6時台、7時台、12時台、17時台が1件となっている。

■火災概況

1 出火件数	98件(建物57件・車両13件・船舶0件 ・航空機0件・その他28件)
2 焼損棟数 (延焼3棟含む)	60棟(全焼8棟・半焼2棟・部分焼22棟・ぼや28棟)
3 焼損床面積	875㎡
4 焼損表面積	392㎡
5 り災世帯数	22世帯(全損10世帯・半損1世帯・小損11世帯)
6 り災人員	46人
7 死傷者	死者2人 負傷者9人
8 損害額	建物 37,482千円 収容物 206,319千円 車両 532千円 船舶 0千円 航空機 0千円 その他 212千円 合計 244,545千円
9 建物火災1件当たりの 建物焼損床面積	15.6㎡
10 出火率 (人口1万人当たりの出火件数、人口は平成25年12月末現在)	3件/万人

■出火原因別

原因別 \ 月	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	98	12	8	8	9	6	10	7	12	6	6	6	8
たばこ	12	2	1	2	1	1	2		1		1		1
こんろ	9	2			3		1	1					2
かまど	0												
風呂かまど	0												
炉	0												
焼却炉	0												
ストーブ	0												
こたつ	0												
ボイラー	0												
煙突・煙道	0												
排気管	2		1	1									
電気機器	3						1		1			1	
電気装置	1											1	
電灯・電話等の配線	2	1											1
内燃機関	1	1											
配線器具	2		1				1						
火あそび	2							1		1			
マッチ・ライター	1			1									
たき火	0												
溶接機・溶断機	1				1								
灯火	1										1		
衝突の火花	0												
取灰	0												
火入れ	0												
放火	7		1	2						2	1	1	
放火の疑い	5	1	1			1	1		1				
その他	11		1	1	1	2	1	1	1	1	1		1
不明・調査中	38	5	2	1	3	2	3	4	8	2	2	3	3

■建物用途別出火件数

(単位:件)

	件数	比率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	57	100.0	8	6	4	6	3	7	3	5	4	3	2	6
住宅	15	26.3	2	2	0	1	2	3	0	2	0	1	0	2
共同住宅	14	24.6	4	2	1	1	0	1	0	1	0	1	0	3
複合用途(特定)	16	28.1	2	0	3	3	0	2	2	1	2	0	1	0
小・中・高等学校	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
複合用途(非特定)	2	3.5	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
料理及び飲食店	1	1.8	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遊技場	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事務所	3	5.3	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0
旅館及びホテル	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
物品販売店	1	1.8	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
特殊浴場	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
倉庫	1	1.8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
神社・寺	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	4	7.0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0

■建物構造別火災発生状況(延焼建物含む)

(損害額単位:千円)

区分 構造別	全焼		半焼		部分焼		ぼや		合計 件数
	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	件数	損害額	
木造	4	2,191	0	0	1	調査中	0	0	5
防火造	1	調査中	0	0	1	調査中	2	140	4
準耐火(木造)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
準耐火(非木造)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耐火造	2	調査中	2	11,192	19	229,998	26	287	49
その他	1	64	0	0	1	調査中	0	0	2
合計	8	2,255	2	11,192	22	229,998	28	427	60

■初期消火実施状況

(単位:件)

区分 器具等	初期消火の実施 (42.9%)		実施せず (57.1%)
	成功 (50.0%)	不成功 (50.0%)	
各種消火器	8	10	56
水バケツ・水道ホース	10	11	
布団・寝具類・衣類			
もみ消した	1		
その他	1		
スプリンクラー消火設備			
その他の消防設備	1		
合計	21	21	56
	42		
	98		

■昼夜間別出火状況及び損害額

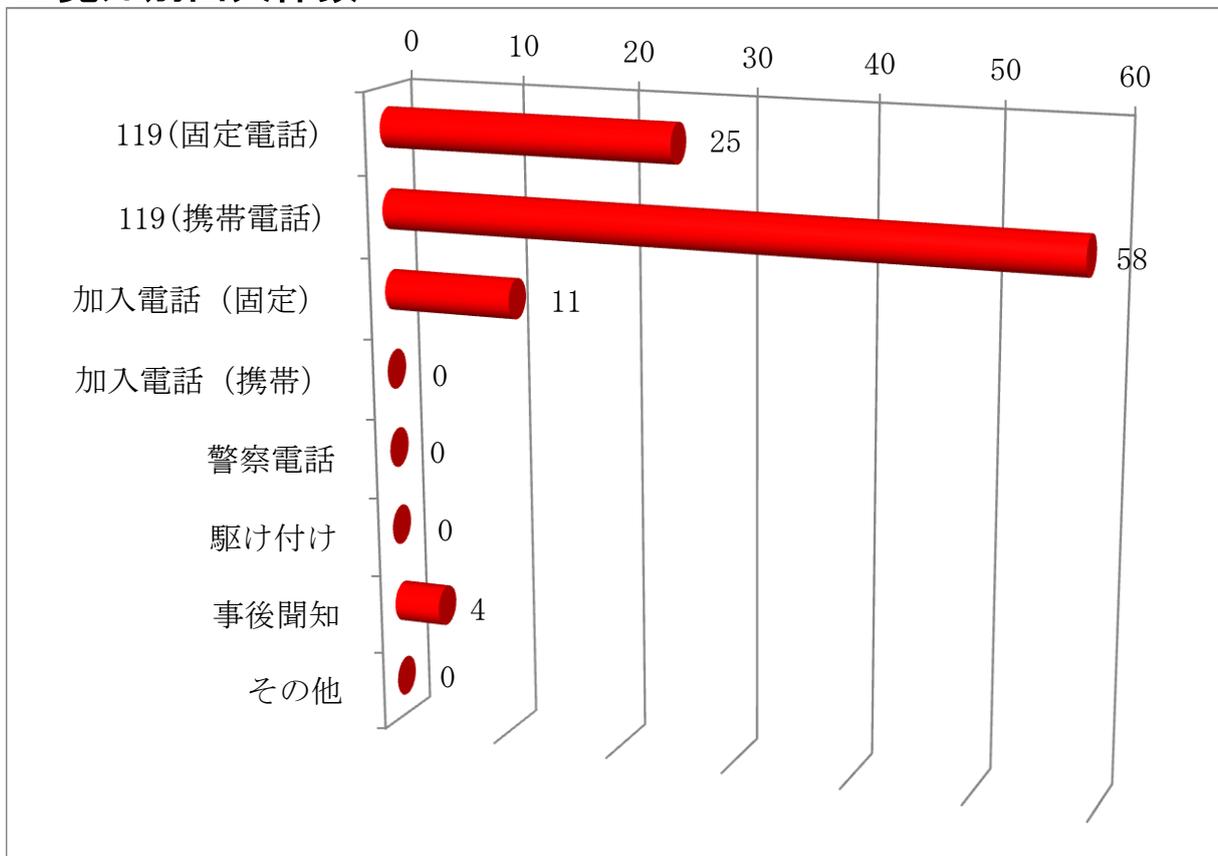
(単位:千円)

昼 間			夜 間		
時 間 帯	件 数	損 害 額	時 間 帯	件 数	損 害 額
06時台	1	18	18時台	2	0
07 "	1	1,227	19 "	3	19
08 "	4	6,775	20 "	3	0
09 "	5	3,253	21 "	3	64
10 "	4	192	22 "	5	1,183
11 "	3	0	23 "	2	0
12 "	1	16	00 "	5	0
13 "	5	693	01 "	5	63
14 "	3	40	02 "	3	120
15 "	6	212	03 "	5	7,642
16 "	5	5,524	04 "	6	7,729
17 "	1	0	05 "	5	3,490
合 計	39	17,950	合 計	47	20,310

時分不明 12件 損害額 206,285

損害額合計 244,545

■覚知別出火件数



■町字別出火件数及び損害額

(中央署管内)

単位:千円

中央消防署			首里出張所			真和志出張所		
町字別	件数	損害額	町字別	件数	損害額	町字別	件数	損害額
安謝			赤田町			上間	3	527
天久			赤平町			識名	4	3
上之屋			大名町			壺屋	1	0
おもろまち			儀保町			真地	1	0
泊			石嶺町	2	0	国場	1	0
銘苅	1	0	寒川町			仲井真	2	7
安里			金城町			繁多川	5	669
大道			久場川町	1	120	松川	3	18
古島	1	0	平良町	3	6,835	三原	2	3,532
真嘉比	3	12	汀良町			寄宮	2	0
松島			当蔵町			長田	1	0
松川	2	0	真和志町			古波蔵	4	13,086
首里地区			鳥堀町			与儀	2	1,227
			崎山町					
合計	7	12	合計	6	6,955	合計	31	19,069

(西署管内)

単位:千円

西消防署			松尾出張所			安謝出張所			小祿出張所		
町字別	件数	損害額	町字別	件数	損害額	町字別	件数	損害額	町字別	件数	損害額
旭町			安里	1	0	曙	1	61	山下町	1	0
泉崎	1	0	樋川	2	22	港町	3	206,364	奥武山町		
久米			牧志	7	0	安謝	1	192	垣花町		
久茂地			松尾	1	0	天久	1	0	住吉町		
古波蔵			久茂地	2	0	上之屋	1	0	赤嶺	1	0
楚辺			楚辺	1	1,044	泊	2	7,725	宇栄原	4	16
辻	2	72	壺屋	1	23				鏡水		
壺川	1	0							鏡原町	1	0
通堂町									小祿		
西	2	0							具志		
二中前									当間		
東町									高良	1	0
前島	3	2,707							田原	4	140
松山	4	3							宮城		
若狭	4	0							安次嶺		
									大嶺		
									金城	1	140
合計	17	2,782	合計	15	1,089	合計	9	214,342	合計	13	296

■過去5年間の火災統計

区分 年別	火災 件数	火災種別						爆 発	焼 損 棟 数	り 災 世 帯
		建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他			
平成21年	117	66	0	9	0	0	42	0	74	49
平成22年	71	44	0	8	0	0	19	0	49	29
平成23年	102	55	0	15	0	0	32	0	61	31
平成24年	83	49	0	9	0	0	25	0	50	25
平成25年	98	57	0	13	0	0	28	0	60	22
合計	471	271	0	54	0	0	146	0	294	156
平均	94	54	0	11	0	0	29	0	59	31

(単位:千円 面積:m²)

死傷者		焼 損 面 積 (m ²)			損 害 見 積 額 (千 円)						
死 者	負 傷 者	建 物		林 野	(収 容 物 を 含 む) 建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	合 計
		床 面 積	表 面 積								
0	8	1,870	332	0	223,865	0	351	0	0	627	224,843
5	5	525	32	0	14,600	0	265	0	0	41	14,906
3	4	987	28	0	39,156	0	1,021	0	0	704	40,881
2	4	372	60	0	34,367	0	1,355	0	0	270	35,992
2	9	875	392	0	243,801	0	532	0	0	212	244,545
12	30	4,629	844	0	555,789	0	3,524	0	0	1,854	561,167
2	6	926	169	0	111,158	0	705	0	0	371	112,233

■過去5年間の月別火災発生状況

区 分		月 別								
		1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	
平成21年	件 数	12	9	8	12	16	8	9	6	
	損害見積額	7,522	1,164	336	5,067	8,496	180,344	10,697	1,704	
	建物	床面積	67	74	0	185	951	346	98	84
		焼損 表面積	4	0	2	0	287	0	2	30
平成22年	件 数	10	4	2	4	10	5	2	5	
	損害見積額	282	17	1,353	974	1,044	1,264	255	82	
	建物	床面積	2	0	99	10	32	37	0	0
		焼損 表面積	0	0	3	0	6	0	0	0
平成23年	件 数	6	9	7	18	12	9	8	7	
	損害見積額	2,716	630	249	8,765	768	286	3,413	308	
	建物	床面積	133	0	1	388	1	1	50	1
		焼損 表面積	1	3	0	18	0	3	0	0
平成24年	件 数	8	5	7	6	4	4	7	6	
	損害見積額	418	28	601	716	122	300	1,883	11,776	
	建物	床面積	3	0	1	68	1	1	19	65
		焼損 表面積	25	0	2	0	17	1	1	0
平成25年	件 数	12	8	8	9	6	10	7	12	
	損害見積額	6,970	7,776	848	123	3,672	7,742	86	22	
	建物	床面積	278	97	33	2	71	91	60	62
		焼損 表面積	0	0	0	1	0	6	1	9
月平均発生件数		10	7	6	10	10	7	7	7	

(単位:千円、面積:m²)

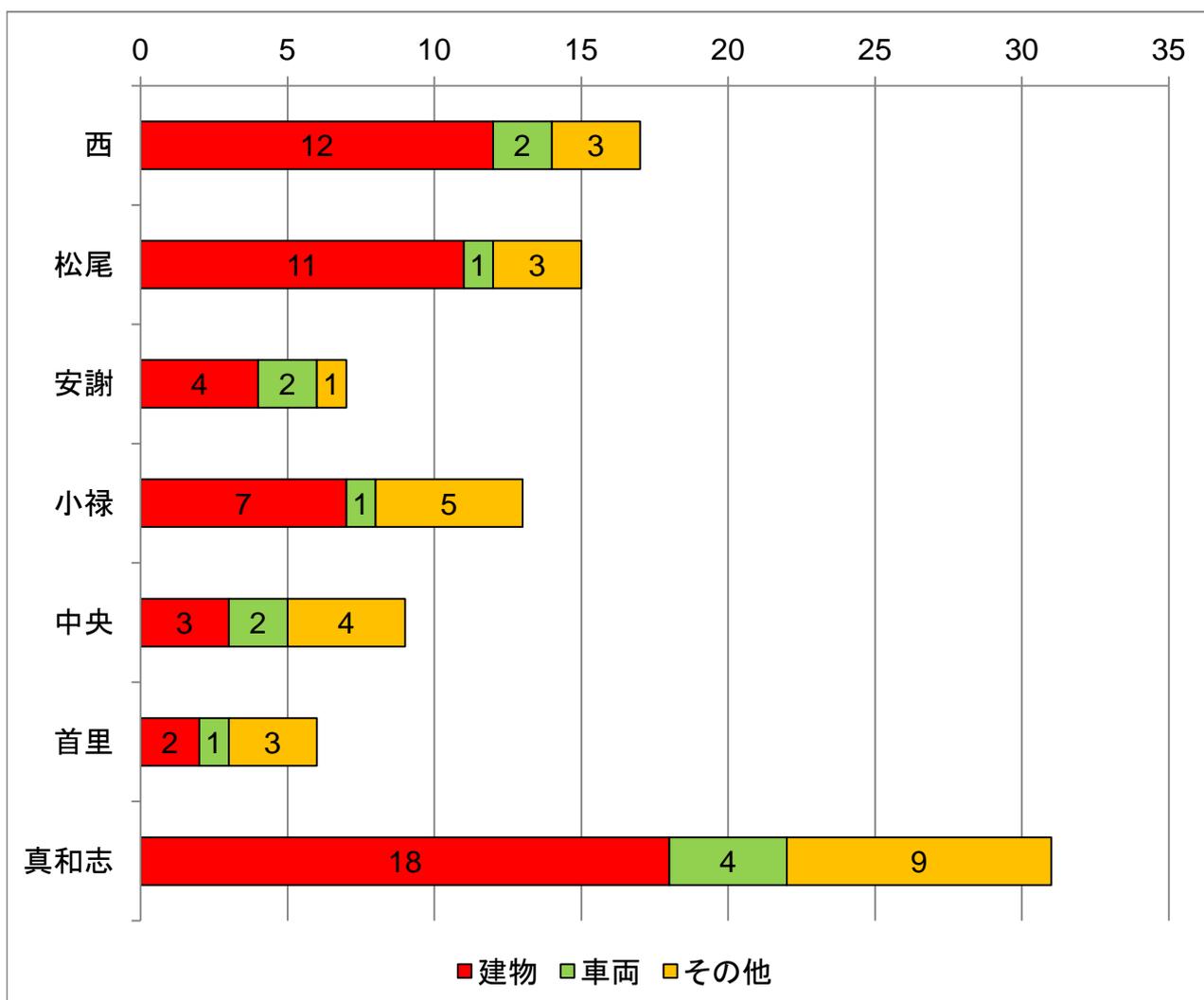
9 月	10 月	11 月	12 月	合 計	1日平均		1件平均		
					件 数	損害額	建物焼損		総損害額
							床面	表面	
13	7	6	11	117	0	616	31	6	1,922
468	918	204	7,923	224,843					
2	0	10	53	1,870					
3	2	0	2	332					
5	9	4	11	71	0	41	8	0	210
115	384	9,131	5	14,906					
0	15	330	0	525					
0	5	16	2	32					
8	4	4	10	102	0	112	22	1	401
4,444	15,471	9	3,822	40,881					
317	13	0	82	987					
1	0	0	2	28					
10	6	10	10	83	0	99	8	1	434
11,890	5,244	2,897	117	35,992					
146	42	26	0	372					
8	1	5	0	60					
6	6	6	8	98	0	670	20	9	2,495
206,199	23	7,834	3,250	244,545					
30	1	56	94	875					
357	5	0	13	392					
8	6	6	10	94	0	307	18	3	1,092

■過去5年間の管轄別火災発生状況

(単位:件)

署所別	年別					合計	百分比
	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年		
西消防署	27	18	21	15	17	98	21%
松尾出張所	14	7	10	10	15	56	12%
安謝出張所	8	5	6	4	9	32	7%
小祿出張所	17	12	16	14	13	72	15%
中央消防署	13	9	20	16	7	65	14%
首里出張所	6	5	6	9	6	32	7%
真和志出張所	32	15	23	15	25	110	24%
合計	117	71	102	83	92	465	100%

■平成25年中の管轄別火災件数



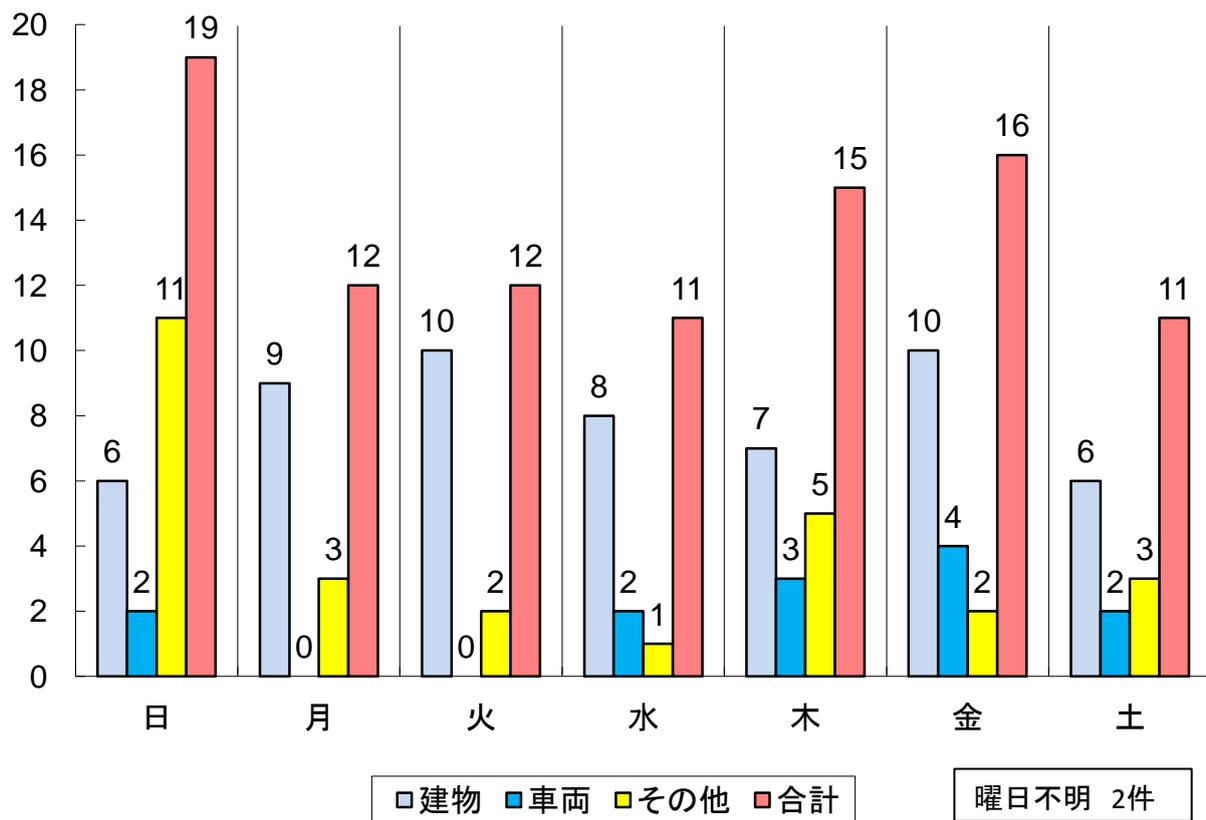
■月別・曜日別・時間別・火災発生状況

(単位:件)

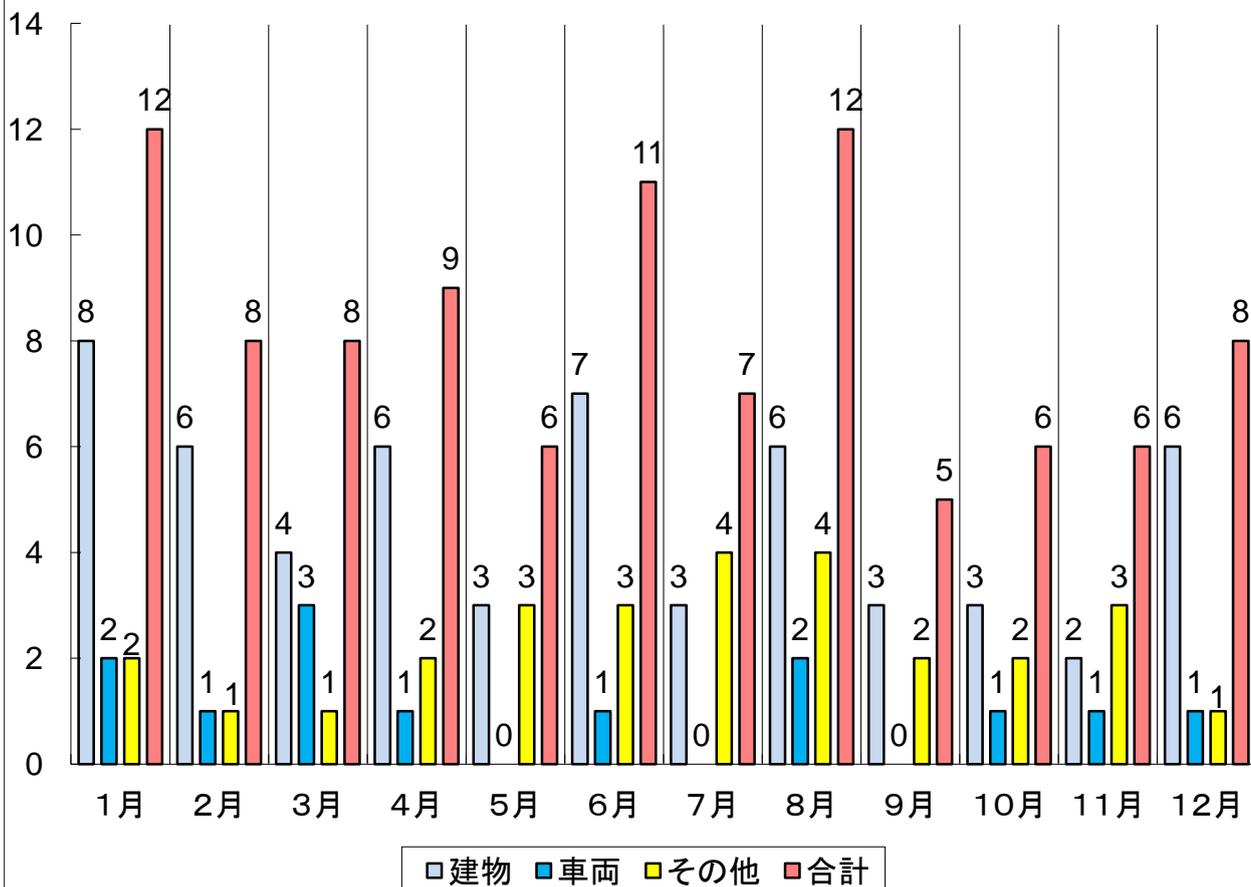
月別・曜日別 時間帯	月 別												合 計	曜 日 別							合 計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		日	月	火	水	木	金	土	
06時台		1											1					1		1	
07 "	1												1	1						1	
08 "		2				1				1			4			2	1		1	4	
09 "				1								4	5	1	1		1	1	1	5	
10 "	1			1			1				1		4		2	1			1	4	
11 "								1			2		3	3						3	
12 "	1												1					1		1	
13 "			2			1				1	1		5	2	2			1		5	
14 "			1	1			1						3			1		1	1	3	
15 "	1	1	2			1	1						6		1	1		3		6	
16 "	2						1		1	1			5	2		1	1	1		5	
17 "								1					1	1						1	
18 "				1	1								2		1				1	2	
19 "		2		1									3				1	1	1	3	
20 "				1					2				3	1		1		1		3	
21 "	1			1	1								3	1		1		1		3	
22 "	2	1	1		1								5				1		4	5	
23 "	1				1								2				1			2	
00 "		1		1	1					1		1	5			1	1	1	1	5	
01 "	2					1			1			1	5		1	2			2	5	
02 "			1	1				1					3		1	1		1		3	
03 "								2	1	1	1		5	1					2	5	
04 "						4			1		1		6	2		1		1		6	
05 "					1		1	2				1	5	3	1		1			5	
合 計	12	8	7	9	6	8	5	9	4	5	6	7	86	18	10	11	9	14	15	9	86
建 物	8	6	4	6	3	7	3	6	3	3	2	6	57	6	9	10	8	7	10	6	56
林 野													0								0
車 両	2	1	3	1	0	1	0	2	0	1	1	1	13	2	0	0	2	3	4	2	13
船 舶													0								0
航 空 機													0								0
そ の 他	2	1	1	2	3	3	4	4	2	2	3	1	28	11	3	2	1	5	2	3	27
爆 発													0								0
合 計	12	8	8	9	6	11	7	12	5	6	6	8	98	19	12	12	11	15	16	11	96

時刻不明 12件

■曜日別火災発生状況



■月別火災発生状況



■ 気象別火災発生状況

月別 区分		計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
天 気	快晴	0												
	晴	58	8	6	4	3	2	8	7	10	3	2	3	2
	曇	33	3	2	3	4	3	2		2	2	4	3	5
	雨	7	1		1	2	1				1			1
	雷雨	0												
	小計	98	12	8	8	9	6	10	7	12	6	6	6	8
風 向	静穏	1						1						
	北	15	5	1	1		1				1	1	1	4
	北〃東	13	3	2		2	1					1	2	2
	北東	12		1		2	2			1	2	3		1
	東北東	7	2	1	1		1				1			1
	東	6			1	1				2	1		1	
	東南東	8		1		1	1	2	1	1			1	
	南東	5		1				1	2	1				
	南〃東	6	1		1					3	1			
	南	4			2			1	1					
	南〃西	8			1	1		3	1	2				
	南西	3							1	2				
	西南西	2						1	1					
	西	0												
	西北西	0												
	北西	4	1	1									1	1
北〃西	4			1	2		1							
小計	98	12	8	8	9	6	10	7	12	6	6	6	8	
風 速 m/s	2未満	6						1		3	1			1
	2以上	43	8	3	2	4	4	6	2	7	3		3	1
	4 "	37	2	3	6	4	1	2	5	1	2	3	3	5
	6 "	10	2	2			1	1		1		2		1
	8 "	2				1						1		
	10 "	0												
	15 "	0												
小計	98	12	8	8	9	6	10	7	12	6	6	6	8	
気 温 ℃	10未満	0												
	10以上	3	1	2										
	15以上	27	9	3	2	2	1						2	8
	20以上	29	2	3	5	6	5	2	1			3	2	
	25以上	25			1	1		6		7	5	3	2	
	30以上	14						2	6	5	1			
	35以上	0												
小計	98	12	8	8	9	6	10	7	12	6	6	6	8	
湿 度 %	40未満	0												
	40以上	0												
	50以上	4	1			1								2
	60以上	14	4	1	1	2						2	2	2
	70以上	24	4		2	2	4	2	4	1	1	2	1	1
	80以上	23	1	3	2	3	1	2	2	3	2	1	1	2
	90以上	33	2	4	3	1	1	6	1	8	3	1	2	1
	小計	98	12	8	8	9	6	10	7	12	6	6	6	8

■平成25年の主な火災

	出火時分	出火場所	死傷者数	用途	出火原因	焼損状況	死者の発生状況及び損害の概要	焼損面積 (㎡)
1	1月6日	居室	0	住宅	放火の疑い	全焼	延焼2棟を含み、木造建物3棟を全焼した火災。火災原因は放火の疑いである。	193
	7時45分							
2	2月15日	居室	1	住宅	不明	全焼	木造平屋1棟全焼し、車2台が延焼、死者1人を出した火災。	46
	22時55分							
3	5月1日	洗濯室	1	住宅	不明	半焼	耐火2階建て住宅の2階洗濯室から出火し半焼した火災。死者1人、負傷者1人を出した。	40
	5時57分							
4	6月5日	洗濯室	0	共同住宅	電気機器	ぼや	共同住宅でリコール製品の洗濯機から出火したもの。洗濯機のみ焼損。	0
	8時30分							
5	9月23日	冷凍倉庫	0	冷凍庫	その他	部分焼	4階建て耐火建物の1階冷凍庫から出火したもの。冷凍庫内の商品を汚損し多額の損害を出した。	356 (表面積)
	不明							

■食用油火災(天ぷら油鍋火災)発生状況

区分 用途	件数	焼損棟数				焼損(㎡)		り災世帯			り災人員	死者	負傷者
		全	半	部	ぼ	床面積	表面積	全損	半損	小損			
住宅・共同住宅	3			1	2	56		1		1	4		
複合用途(特定)	4				4	1	1						
合計	7	0	0	1	6	57	1	1	0	1	4	0	0

■たばこ火による建物火災の発生状況

区分 用途	件数	焼損棟数				焼損(㎡)		り災世帯			り災人員	死者	負傷者
		全	半	部	ぼ	床面積	表面積	全損	半損	小損			
住宅	1		1			34							
共同住宅	3			1	2	1	2		1		1		
合計	4	0	1	1	2	35	2	0	1	0	1	0	0

警 防 編

■水防活動

月別件数

平成25年

災害種別 件数・台数・人数 出動・活動件数	風水害			波浪			浸水			崖崩れ			合計		
	件数	台数	人数	件数	台数	人数	件数	台数	人数	件数	台数	人数	件数	台数	人数
1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	3	3	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	12
4月	1	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	4
5月	3	3	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	11
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8月	1	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	4
9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10月	11	9	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	9	30
11月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	19	17	61	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	17	61

西消防署管轄	西消防署	5	5	19	0	0	0	0	1	3	0	0	0	5	6	22
	松尾出張所	0	0	0	0	0	0	1	1	4	0	0	0	1	1	4
	安謝出張所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小祿出張所	1	1	4	0	0	0	0	0	0	2	2	8	3	3	12
中央消防署管轄	中央消防署	7	7	28	0	0	0	2	2	9	0	0	0	9	9	37
	真和志出張所	4	7	22	0	0	0	1	1	3	1	2	6	6	10	31
	首里出張所	2	2	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	8

■火災防衛活動

災害種別 件数 台数 人数	建 物			林 野			車 両			船 舶		
	件数	台数	人数	件数	台数	人数	件数	台数	人数	件数	台数	
1月	8	71	219				2	15	47			
2月	6	66	197				1	5	11			
3月	4	37	119				3	7	25			
4月	6	61	211				1	3	11			
5月	3	2	74									
6月	7	80	272				1	3	11			
7月	3	34	114									
8月	6	70	232				2	6	24			
9月	3	25	81									
10月	3	23	75				1	12	29			
11月	2	22	72				1	3	12			
12月	6	59	179				1	4	16			
合 計	57	550	1845	0	0	0	13	58	186	0	0	
西消防署管轄	西消防署	12	114	362				2	8	24		
	松尾出張所	11	104	314				1	4	12		
	安謝出張所	4	37	118				2	8	32		
	小祿出張所	7	72	250				1	4	12		
中央消防署管轄	中央消防署	3	28	104				2	8	24		
	真和志出張所	18	171	605				4	22	70		
	首里出張所	2	24	92				1	4	12		

平成25年

その他火災			航空機			爆 発			合 計			
人数	件数	台数	人数	件数	台数	人数	件数	台数	人数	件数	台数	人数
	2	4	12							12	90	278
	1	13	43							8	84	251
	1	12	34							8	56	178
	2	13	43							9	77	265
	3	4	12							6	6	86
	3	6	24							11	89	307
	4	26	87							7	60	201
	4	23	81							12	99	337
	2	2	8							5	27	89
	2	4	10							6	39	114
	3	6	19							6	31	103
	1	2	7							8	65	202
0	28	115	380	0	0	0	0	0	0	98	723	2411
	3	14	47							17	136	433
	3	11	38							15	119	364
	1	3	14							7	48	164
	5	19	63							13	95	325
	4	18	59							9	54	187
	9	40	124							31	233	799
	3	10	35							6	38	139

■その他活動

月別・署所別業務状況

月 別	災害別・業務別	特 別 警 戒							
		警 戒				広 報			
		各種警報	不発弾	危険排除	その他	各種警報	不発弾	始・旧盆 年末・年	運動
1 月					14			14	
2 月				5	4	5			
3 月			1	1	2		4		40
4 月				2	3		2		
5 月		1	1	3	22				
6 月					9				
7 月				1					
8 月		1		1	5			5	
9 月									
10 月									
11 月					8		1		20
12 月					8		3	15	
合 計		2	2	13	75	5	10	34	60
西 消 防 署 管 轄	西消防署	1		1	18	1		9	12
	松尾出張所	1		3	5	1	4	5	11
	安謝出張所			1	1	1		4	7
	小祿出張所			2		1	1	6	13
中央 消 防 署 管 轄	中央消防署			1	10			2	5
	真和志出張所			4	16	1		4	4
	首里出張所		2	1	25		5	4	8

平成25年

各種 警防 調査	誤 報			誤 認	虚 報	風 水 害 等	そ の 他			合 計
	チ リ 焼 き	害 虫 駆 除 等 (バル サ ン)	鍋 の 空 炊 き				P A 連 携	ベル 鳴 動	そ の 他	
22	1				2		89	22	9	173
19							72	12	2	119
7						2	69	5	24	155
20							75	24	10	136
25	2		2	1	1	3	65	24	30	180
9			1		1		72	15	7	114
6	3				2		86	8	2	108
2	5		1		2	1	83	9	12	127
5					1		71	11	28	116
12	3		4	1			75	12	16	123
4	2		2			11	57	17	13	135
6	4		1		2		94	19	6	158
137	20	0	11	2	11	17	908	178	159	1644
34			3		1	4	131	50	22	287
36	2				1	1	110	20	23	223
6	4		1				66	10	15	116
13	1		3	1	2	1	113	27	39	223
23	1				1	5	158	29	16	251
13	10		3	1	5	4	216	27	32	340
12	2		1		1	2	114	15	12	204

■救助活動

平成25年

事故種別 月別	火災		交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故		合計		
	建物	建物以外								件数	要救助者	件数	要救助者	
	件数	要救助者	件数	要救助者	件数	要救助者	件数	要救助者	件数	要救助者	件数	要救助者		
1月	1	0	3	4	1	2					2	2	7	8
2月	1	1	2	0	2	4				2	1		9	7
3月	1	0	1	1	5	4				4	4		11	9
4月			1	0	1	1				1	1		8	3
5月			3	2	5	3				3	3		11	8
6月			3		0					2	0	1	11	2
7月	1	1	2	1	1	2							8	5
8月			4	1	1	1							9	2
9月			5	4	1								6	4
10月	1	0	2	0	1	1				2	1		8	4
11月			1	1	3	1		1	1	4	2		16	5
12月	3	8	1	0	2	3				5	4		15	16
合計	8	10	28	14	23	22		1	1	23	16	1	119	73

西消防署管轄	西消防署	4	9	1	1	16	12			8	8	1	1	8	0	38	31
	松尾出張所	1								3	3			2		6	3
	安謝出張所			3	3	4	6	1	1	1				1		10	10
	小祿出張所	1		1						2	1			3	2	7	3
中央消防署管轄	中央消防署	1		12	6	1				5	1			4	2	23	9
	真和志出張所			4	1	2	4			2	1			11	1	19	7
	首里出張所	1	1	7	3					2	2			6	4	16	10

■訓練状況(件数)

平成25年

月別・署所別	訓練種別	ロープ基本・応用訓練	体力錬成訓練	各種救助器具取扱い訓練	検索・救助訓練	各種救助事象想定訓練	その他の訓練(集計)	その他の訓練						合計	
								機関員養成訓練	車両操作訓練	都市型救助訓練	火災想定訓練	救急関係訓練	水難救助訓練		その他の訓練
1月	10	5	10	23	20	164	50	13	20	46	2	0	33	232	
2月	13	8	9	27	21	122	39	20	8	20	0	4	31	200	
3月	15	9	8	25	12	135	53	17	5	25	3	0	32	204	
4月	9	4	26	31	21	127	34	35	0	30	3	1	24	218	
5月	10	10	14	28	27	144	57	17	5	20	6	0	39	233	
6月	2	14	19	11	20	144	31	23	1	45	3	0	41	210	
7月	12	4	8	29	32	140	42	11	0	58	7	3	19	225	
8月	5	2	13	24	24	136	31	15	18	33	1	5	33	204	
9月	8	6	18	10	9	125	38	7	2	26	7	0	45	176	
10月	17	3	12	17	17	152	43	13	22	27	1	3	43	218	
11月	11	4	14	15	17	135	40	16	31	22	4	0	22	196	
12月	0	1	15	19	14	152	42	19	25	15	2	0	49	201	
合計	112	70	166	259	234	1676	500	206	137	367	39	16	411	2517	
西消防署管轄	西消防署	14	13	53	28	56	332	54	68	58	70	7	11	64	496
	松尾出張所	2	7	10	2	10	133	69	15	0	37	5	0	7	164
	安謝出張所	15	0	18	29	11	243	106	6	12	60	2	2	55	316
	小祿出張所	7	0	14	46	7	113	37	11	0	44	3	0	18	187
中央消防署管轄	中央消防署	26	37	38	43	91	362	20	50	67	63	6	1	115	597
	真和志出張所	24	2	15	71	26	232	62	43	0	41	4	2	80	370
	首里出張所	24	11	18	40	33	261	152	13	0	52	12	0	32	387

■火災防御訓練等実施状況

平成25年

月	日	出動 職員数	出動 団員数	出動 台数	訓練実施場所
2	27	32		7	旅客船事故対応合同訓練 (第十一管区海上保安庁合同) 浦添埠頭
4	30	38		11	月例災害対応訓練 首里大名1丁目258番
8	14	32		9	月例災害対応訓練 旧エッカホテル跡地 (天久1068-9)
8	19	25		5	那覇市防災訓練 開南小学校
11	26~28	34		8	緊急消防援助隊 九州ブロック合同訓練 メイン会場 東浜マリンタウン サテライト会場 消防学校 糸満市摩文仁
計		161人	0人	40台	

■月別使用水量 (m³)

平成25年

月別	火災種別	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機火災	その他の火災	火事騒ぎ	訓練	防火水槽補給	その他	合計
1月		78.60	0.00	0.00	0.60	0.00	0.00	0.00	37.65	0.00	6.31	123.16
2月		2.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	20.80	0.00	0.30	23.10
3月		0.80	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	18.80	1.50	5.90	27.00
4月		0.00	0.00	1.07	0.00	0.00	0.00	0.00	103.90	0.00	13.16	118.13
5月		0.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.60	0.00	2.80	7.00
6月		55.60	0.00	0.00	0.00	0.00	1.80	0.00	64.70	0.00	34.10	156.20
7月		9.50	0.00	0.00	0.00	0.00	5.30	0.00	19.26	0.00	4.80	38.86
8月		21.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	5.90	0.00	0.00	27.50
9月		20.80	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	10.90	0.00	15.30	47.50
10月		2.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.30	0.00	12.30	17.70
11月		21.10	0.00	0.00	0.00	0.00	5.90	0.00	8.70	0.00	3.00	38.70
12月		144.90	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	69.20	0.00	7.20	222.30
合計		357.10	0.00	2.07	0.60	0.00	14.00	0.00	366.71	1.50	105.17	847.15
西消防署		38.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	41.30	0.00	12.00	91.70
松尾出張所		17.80	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	23.26	1.50	22.85	65.41
安謝出張所		87.30	0.00	1.00	0.00	0.00	2.30	0.00	47.05	0.00	7.86	145.51
小禄出張所		45.90	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	28.00	0.00	14.80	89.20
中央消防署		70.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	108.80	0.00	19.10	198.40
真和志出張所		91.30	0.00	0.00	0.00	0.00	5.20	0.00	107.90	0.00	21.80	226.20
首里出張所		5.90	0.00	1.07	0.60	0.00	6.00	0.00	10.40	0.00	6.76	30.73

■消防水利の状況(防火水槽)

平成25年

容量(m ³) 署所別	11	20	23	40	50	60	80	その他	合計	設置場所		
										道路	敷地	その他
西消防署				13		2			15	4	8	3
松尾出張所	4	5	2	19			1		31	9	16	6
安謝出張所				4				2	6	1	4	1
小禄出張所				15		1			16	5	17	4
中央消防署				25				1	26	6	14	6
真和志出張所				49					49	10	16	13
首里出張所				35				1	36	4	24	8
合計	4	5	2	160	0	3	1	4	179	39	99	41

■ 消防水利の状況(消火栓)

平成25年

管径(mm) 署所別	75	100	150	200	250	300	350	400	450	500	600	800	1,000	1,100	1,200	合計
	西消防署	2	109	111	69	49	24	0	7	0	5	17	0	0	0	0
松尾出張所	5	95	97	41	73	20	3	0	0	1	0	0	0	0	0	335
安謝出張所	3	86	46	36	30	7	3	0	7	0	0	0	0	0	0	218
小祿出張所	18	286	213	100	53	30	12	11	8	0	2	0	0	0	0	733
中央消防署	14	326	176	118	34	28	11	4	5	0	0	2	0	0	0	718
真和志出張署	7	343	295	53	50	12	19	0	6	10	6	0	0	0	1	802
首里出張所	13	183	151	76	37	14	3	4	9	0	3	0	0	0	0	493
合計	62	1,428	1,089	493	326	135	51	26	35	16	28	2	0	0	1	3,692

救 急 編

■救急業務のあらまし

那覇市では、西・小禄・松尾・中央・首里・国場の6署所に高度な救急資器材を載せた高規格救急自動車を配置し、救急隊6隊、専任救急隊54人（うち救急救命士40人）で市民の救急要請に対応しています。

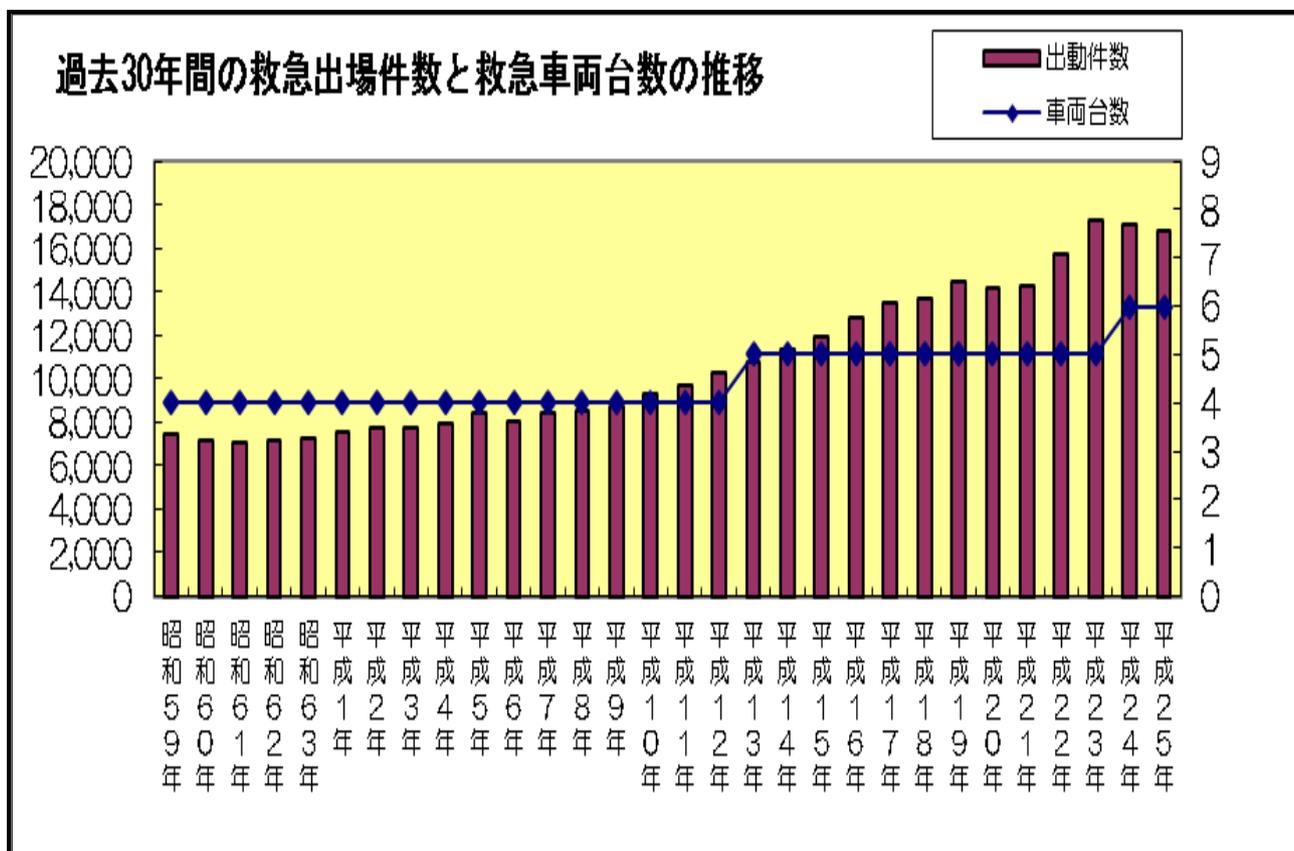
平成25年中の救急出場件数は16,787件（うち不搬送2,161件）、搬送人員14,685人で前年と比較すると出場件数298件（1.7%）、搬送人員が469人（3.1%）の減少となっております。

一日平均の救急出場件数は約46件で、約31分に一回の割合で出場し、約40人の傷病者を医療機関に搬送したことになり、また通報から現場到着までの所要時間は平均で約8.5分（前年約8.9分）となっております。

事故種別出場件数は、急病10,875件（65%）、次に一般負傷2,478件（15%）、交通事故1,285件（7.7%）、その他〔転院搬送等〕1,145件（6.8%）、自損行為291件（1.7%）の順となっております。

傷病程度別搬送人員は、死亡219人（1.5%）、重症611人（4.2%）、中等症5,319（36%）、軽症8,533人（58%）、その他3人（0.02%）となっております。

平成24年8月から「救命講座普及啓発推進事業」を開始。非常勤職員4名を採用し、市民が受講しやすい体制を整備するため救命講習の拡充を図る。また、平成25年3月から「那覇市コンビニAEDステーション設置事業」を開始。那覇市内コンビニにAEDを設置し、重篤な患者が発生した場合24時間誰でもAEDが利用できる体制を整備しました。



■過去10年間の救急出場件数、搬送人員数

	年 別	平	平	平	平	平	平	平	平	平	平
		成	成	成	成	成	成	成	成	成	成
		16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
		年	年	年	年	年	年	年	年	年	年
合 計	出場件数	12,762	13,480	13,647	14,512	14,180	14,272	15,762	17,307	17,085	16,787
事故種別	搬送人員	11,614	12,306	12,540	13,164	12,901	13,026	14,382	15,537	15,154	14,685
火 災	出場件数	126	109	98	104	98	89	66	89	84	106
	搬送人員	20	33	23	20	20	12	16	14	21	27
自然災害	出場件数	8	0	0	2	0	1	3	15	20	1
	搬送人員	8	0	0	2	0		4	13	19	1
水 難	出場件数	20	16	18	22	13	18	16	23	16	19
	搬送人員	12	9	10	8	11	10	9	13	7	10
交通事故	出場件数	1,425	1,374	1,325	1,272	1,317	1,279	1,341	1,351	1,375	1,285
	搬送人員	1,367	1,299	1,296	1,230	1,256	1,245	1,269	1,268	1,269	1,149
労働災害	出場件数	46	41	49	54	46	55	37	56	47	40
	搬送人員	48	40	48	52	44	52	36	51	47	40
運動競技	出場件数	55	62	55	69	63	65	65	54	42	57
	搬送人員	55	62	56	68	63	63	66	59	42	55
一般負傷	出場件数	1,701	1,733	1,715	1,903	1,958	1,841	2,027	2,283	2,249	2,478
	搬送人員	1,549	1,587	1,584	1,748	1,805	1,707	1,850	2,094	1,998	2,196
加 害	出場件数	190	157	159	187	180	177	151	153	184	156
	搬送人員	164	130	144	156	148	149	122	122	146	122
自損行為	出場件数	210	231	301	327	302	296	319	310	269	291
	搬送人員	169	193	238	257	241	226	250	260	214	231
急 病	出場件数	7,581	8,402	8,668	9,298	9,009	9,198	10,426	11,525	11,379	10,875
	搬送人員	7,020	7,749	7,989	8,496	8,287	8,446	9,619	10,376	10,200	9,698
そ の 他	出場件数	1,400	1,355	1,259	1,274	1,194	1,253	1,311	1,448	1,420	1,479
	搬送人員	1,202	1,20	1,152	1,127	1,026	1,116	1,141	1,267	1,191	1,156

■月別救急出場件数

事故種別 月別		火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				合計
												転院搬送	医師搬送	資器材輸送	その他	
1月	出場件数	11	0	1	114	1	1	265	14	24	962	108	0	0	23	1,524
	搬送件数	3	0	0	104	1	1	228	7	20	855	108	0	0	1	1,328
	搬送人員	3	0	0	105	1	1	228	7	21	855	108	0	0	1	1,330
2月	出場件数	11	0	1	82	1	6	215	15	22	865	106	0	0	20	1,344
	搬送件数	3	0	0	66	1	6	193	12	19	760	106	0	0	2	1,168
	搬送人員	3	0	0	69	1	6	193	12	19	762	106	0	0	2	1,173
3月	出場件数	7	0	2	103	3	4	189	8	23	922	90	0	0	33	1,384
	搬送件数	0	0	2	84	3	4	165	7	18	821	89	0	0	5	1,198
	搬送人員	0	0	2	86	3	4	165	7	18	821	89	0	0	6	1,201
4月	出場件数	10	0	0	94	2	1	201	17	22	886	86	0	0	45	1,364
	搬送件数	2	0	0	71	2	1	173	11	17	777	86	0	0	1	1,141
	搬送人員	3	0	0	74	2	1	173	12	17	778	86	0	0	1	1,147
5月	出場件数	8	0	4	89	5	4	195	13	29	877	96	0	0	20	1,340
	搬送件数	1	0	2	78	5	4	173	11	24	793	96	0	0	0	1,187
	搬送人員	1	0	2	82	5	4	173	11	24	793	96	0	0	0	1,191
6月	出場件数	8	0	0	114	7	6	193	9	28	875	86	0	0	31	1,357
	搬送件数	3	0	0	109	7	6	170	5	24	783	86	0	0	0	1,193
	搬送人員	4	0	0	114	7	6	170	5	24	785	86	0	0	0	1,201
7月	出場件数	7	0	1	120	3	6	206	15	22	967	105	0	0	25	1,477
	搬送件数	2	0	1	104	3	6	189	12	14	864	105	0	0	1	1,301
	搬送人員	4	0	1	107	3	6	189	12	14	864	105	0	0	1	1,306
8月	出場件数	10	0	3	129	5	6	179	15	24	985	94	0	0	31	1,481
	搬送件数	1	0	2	112	5	6	157	13	18	870	93	0	0	1	1,278
	搬送人員	1	0	2	115	5	6	158	14	18	871	93	0	0	1	1,284
9月	出場件数	3	0	3	117	2	3	175	12	30	843	75	1	0	21	1,285
	搬送件数	1	0	1	103	2	2	155	10	24	730	75	1	0	0	1,104
	搬送人員	1	0	1	104	2	2	155	11	24	731	75	0	0	0	1,106
10月	出場件数	10	1	1	99	6	4	209	11	17	798	92	0	0	32	1,280
	搬送件数	0	1	1	83	5	4	189	7	17	727	91	0	0	3	1,128
	搬送人員	0	1	1	92	5	4	189	7	17	727	91	0	0	3	1,137
11月	出場件数	5	0	2	87	1	4	223	15	23	847	103	0	0	28	1,338
	搬送件数	2	0	0	80	1	4	200	14	16	776	101	0	0	0	1,194
	搬送人員	2	0	0	81	1	4	200	14	16	778	101	0	0	0	1,197
12月	出場件数	16	0	1	137	4	12	228	12	27	1,048	104	0	0	24	1,613
	搬送件数	5	0	1	118	4	11	202	9	19	932	102	0	0	3	1,406
	搬送人員	5	0	1	120	5	11	203	10	19	933	102	0	0	3	1,412
合計	出場件数	106	1	19	1,285	40	57	2,478	156	291	10,875	1,145	1	0	333	16,787
	搬送件数	23	1	10	1,112	39	55	2,194	118	230	9,688	1,138	1	0	17	14,626
	搬送人員	27	1	10	1,149	40	55	2,196	122	231	9,698	1,138	0	0	18	14,685

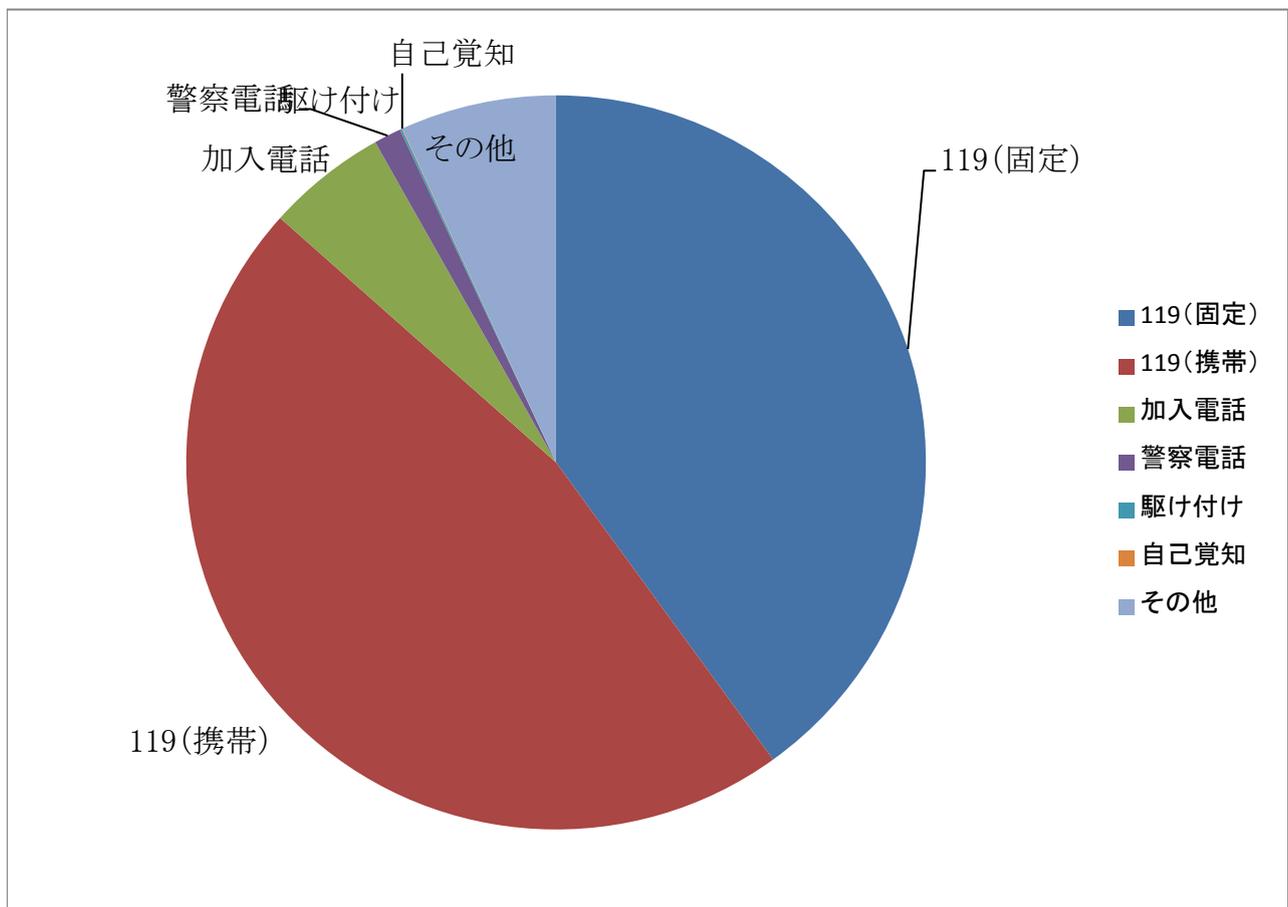
■時間帯別出場件数

事故種別 時間帯	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				合計
											転院搬送	医師搬送	資機材搬送	その他	
0～1	2	0	0	45	0	0	98	10	15	390	20	0	0	13	593
1～2	8	0	2	31	0	0	93	13	14	328	25	0	0	16	530
2～3	6	0	2	22	2	0	70	18	15	346	11	0	0	14	506
3～4	6	0	0	15	0	0	62	15	16	279	10	0	0	11	414
4～5	7	0	0	23	0	0	62	6	7	271	4	0	0	12	392
5～6	3	0	2	24	1	0	50	10	12	307	4	0	0	8	421
6～7	4	0	1	43	1	0	67	7	11	310	5	0	0	9	458
7～8	0	0	0	63	0	1	77	6	10	379	5	0	0	15	556
8～9	7	0	1	103	3	1	116	4	8	521	20	0	0	14	798
9～10	7	0	0	51	6	4	124	4	7	510	75	0	0	14	802
10～11	2	0	0	41	2	4	102	3	6	553	114	0	0	13	840
11～12	2	0	0	40	1	7	114	1	14	547	105	0	0	20	851
12～13	3	0	0	63	2	7	116	2	18	469	107	0	0	14	801
13～14	5	1	2	58	4	4	107	2	7	482	96	1	0	11	780
14～15	2	0	4	69	7	4	128	5	11	497	96	0	0	12	835
15～16	6	0	0	57	4	6	122	4	14	487	81	0	0	13	794
16～17	5	0	1	64	2	6	106	1	12	485	93	0	0	9	784
17～18	5	0	0	82	1	3	123	7	18	537	83	0	0	15	874
18～19	2	0	1	85	1	5	120	5	13	537	63	0	0	19	851
19～20	4	0	1	74	1	2	131	1	12	538	32	0	0	26	822
20～21	6	0	0	71	1	1	123	7	14	587	28	0	0	17	855
21～22	3	0	1	65	1	2	141	8	15	572	28	0	0	15	851
22～23	3	0	0	47	0	0	114	7	11	481	21	0	0	10	694
23～24	8	0	1	49	0	0	112	10	11	462	19	0	0	13	685
合計	106	1	19	1,285	40	57	2,478	156	291	10,875	1,145	1	0	333	16,787

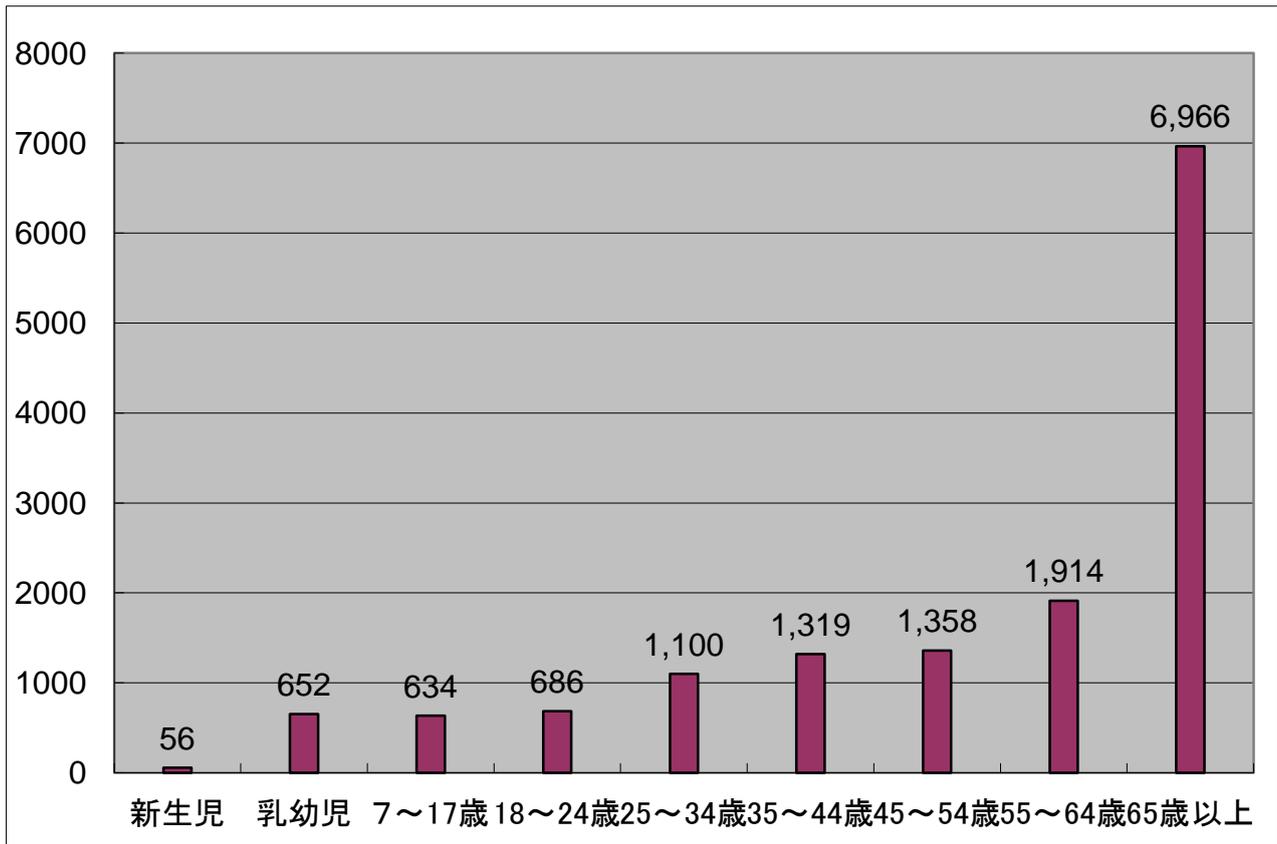
■曜日別出場件数

事故種別 曜日別	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動事故	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
月曜日	12	0	2	168	4	4	341	19	42	1619	213	2,424
火曜日	23	0	2	196	5	7	365	15	33	1582	248	2,476
水曜日	15	0	1	174	4	5	349	26	47	1540	223	2,384
木曜日	11	0	7	182	5	7	370	20	44	1471	239	2,356
金曜日	19	0	1	211	9	5	297	23	44	1544	244	2,397
土曜日	9	1	4	183	10	9	367	18	41	1505	183	2,330
日曜日	17	0	2	171	3	20	389	35	40	1614	129	2,420
合計	106	1	19	1,285	40	57	2,478	156	291	10,875	1,479	16,787

■覚知別出場件数

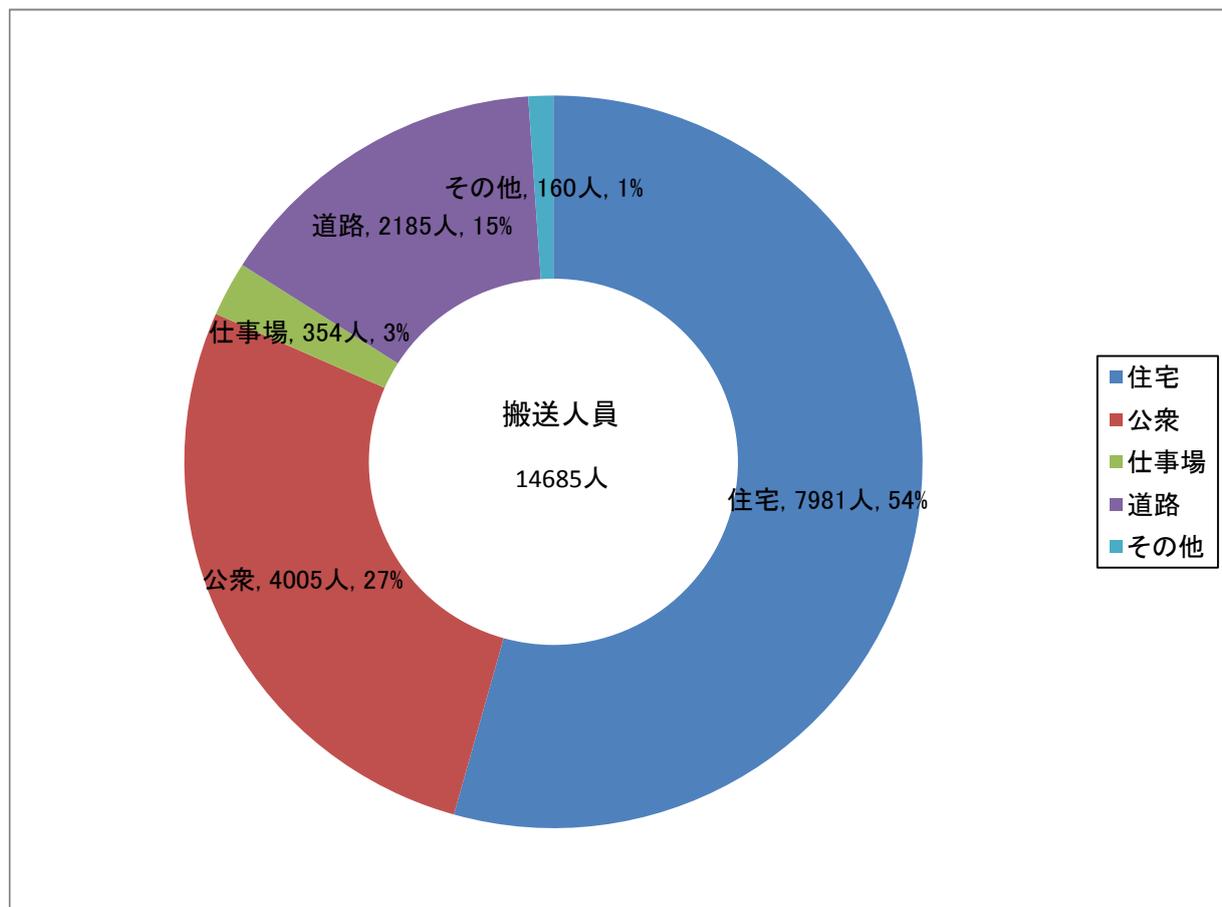


■年 齢 別 搬 送 状 況



事故種別 年齢別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他		合計
											転院搬送	その他	
新生児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	48	2	56
乳幼児	2	0	1	25	0	0	119	1	0	452	51	1	652
7～17歳	1	0	0	136	0	37	114	9	8	292	37	0	634
18～24歳	2	0	0	191	5	4	53	6	30	368	27	0	686
25～34歳	4	1	2	192	7	7	81	29	52	623	100	2	1,100
35～44歳	3	0	1	194	9	2	139	25	62	793	88	3	1,319
45～54歳	1	0	3	123	6	2	161	27	46	911	76	2	1,358
55～64歳	6	0	1	144	7	2	303	12	18	1,278	141	2	1,914
65歳以上	8	0	2	144	6	1	1,226	13	15	4,975	570	6	6,966
合計	27	1	10	1,149	40	55	2,196	122	231	9,698	1,138	18	14,685

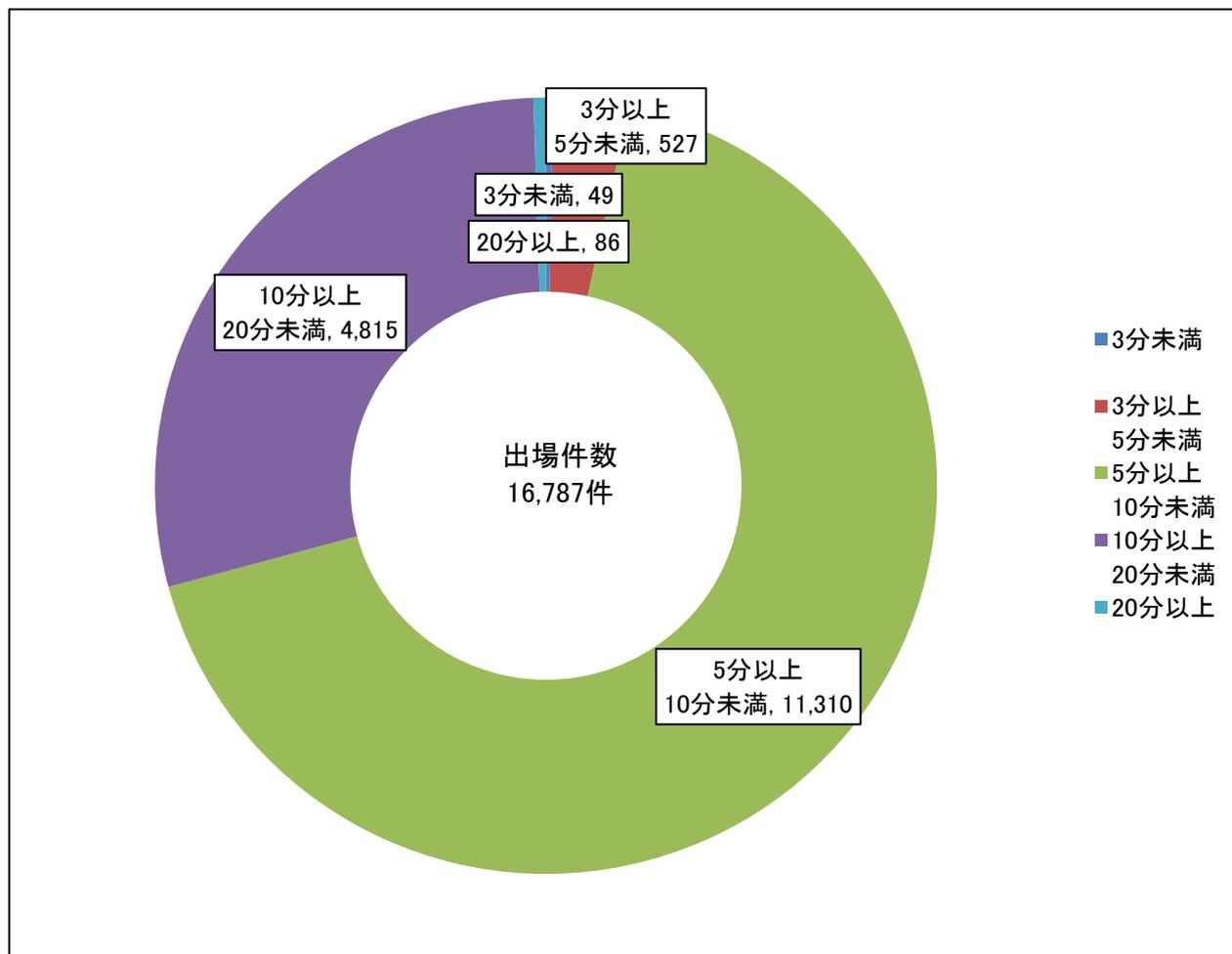
■発生場所別搬送人員



■発生場所別事故種別搬送人員

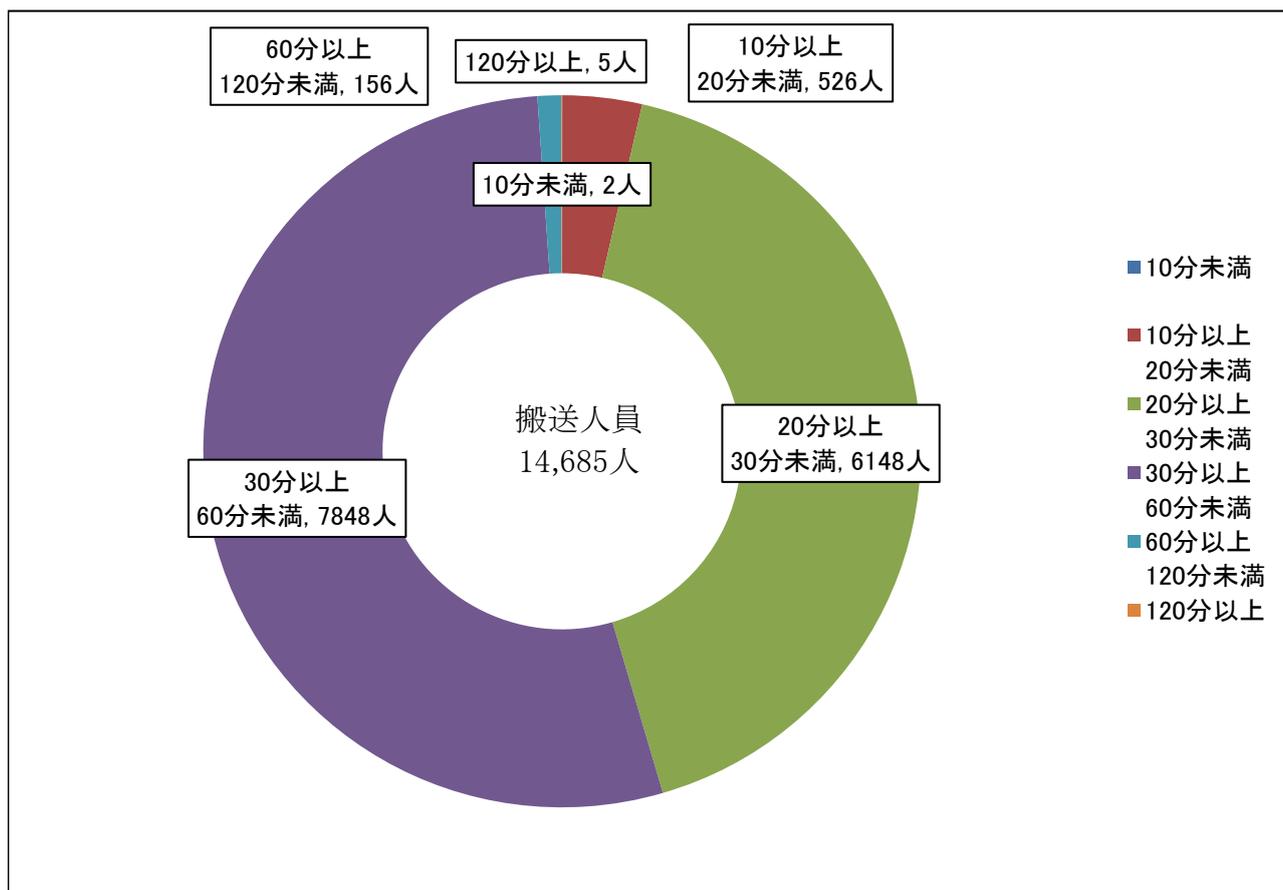
発生場所 事故種別		住	公	仕	道	そ	合
		宅	衆	事	路	他	
火 災		22	3	2	0	0	27
自然災害		0	0	0	1	0	1
水難事故		0	0	0	0	10	10
交通事故		7	22	2	1,116	2	1,149
労働災害		4	4	27	2	3	40
運動競技		0	47	0	5	3	55
一般負傷		1,104	524	42	475	51	2,196
加 害		33	30	5	47	7	122
自損行為		190	16	1	15	9	231
急 病		6,602	2,229	273	523	71	9,698
その他	転院搬送	6	1,127	2	0	3	1,138
	その他	13	3	0	1	1	18
合 計		7,981	4,005	354	2,185	160	14,685

■現場到着所要時間



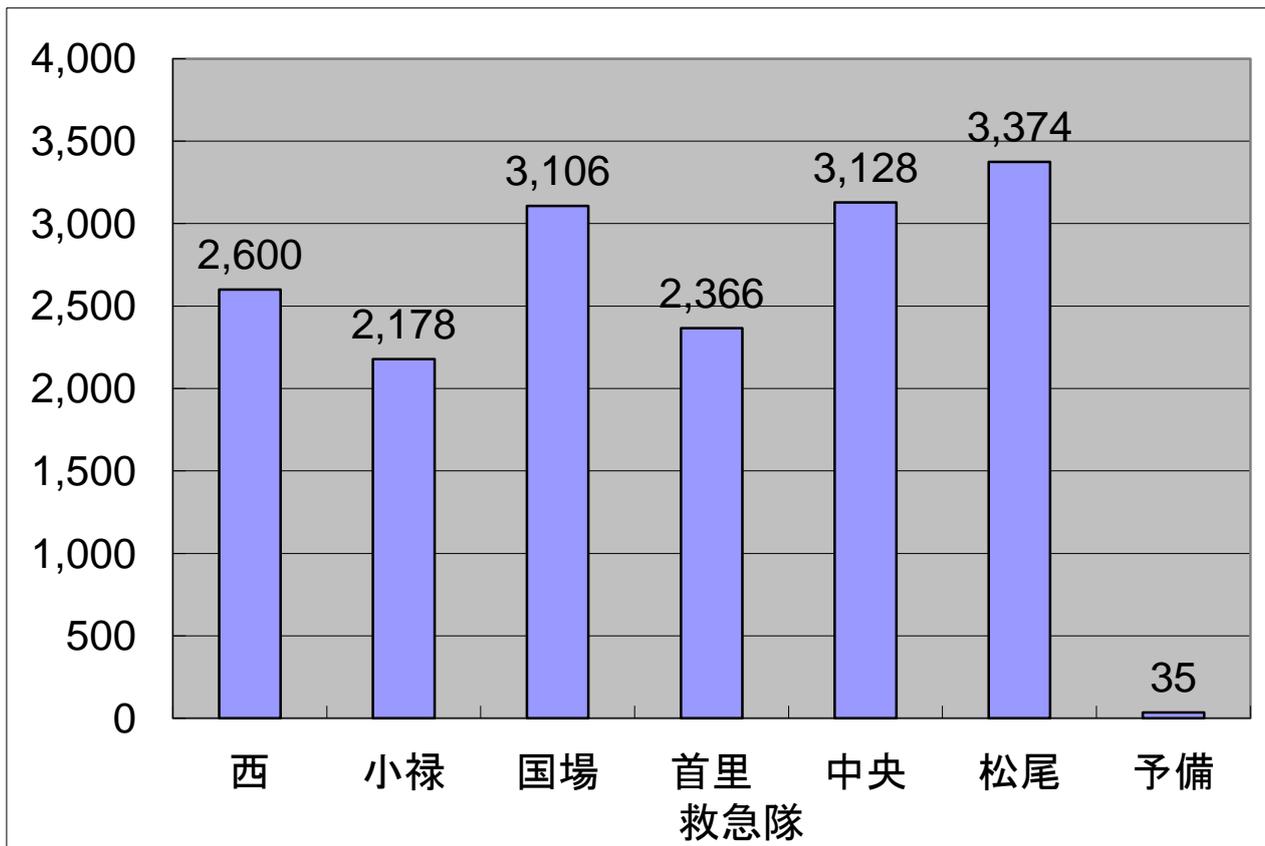
事故種別 所要時間	事故種別				合 計
	急 病	交 通 事 故	一 般 負 傷	そ の 他	
3分未満	16	6	6	21	49
3分以上 5分未満	309	51	76	91	527
5分以上 10分未満	7,338	896	1,695	1,381	11,310
10分以上 20分以上	3,166	323	690	636	4,815
20分以上	46	9	11	20	86
合 計	10,875	1,285	2,478	2,149	16,787
現場到着 所要時間(分)	8.5	8.3	8.4	8.6	

■病院收容所要時間

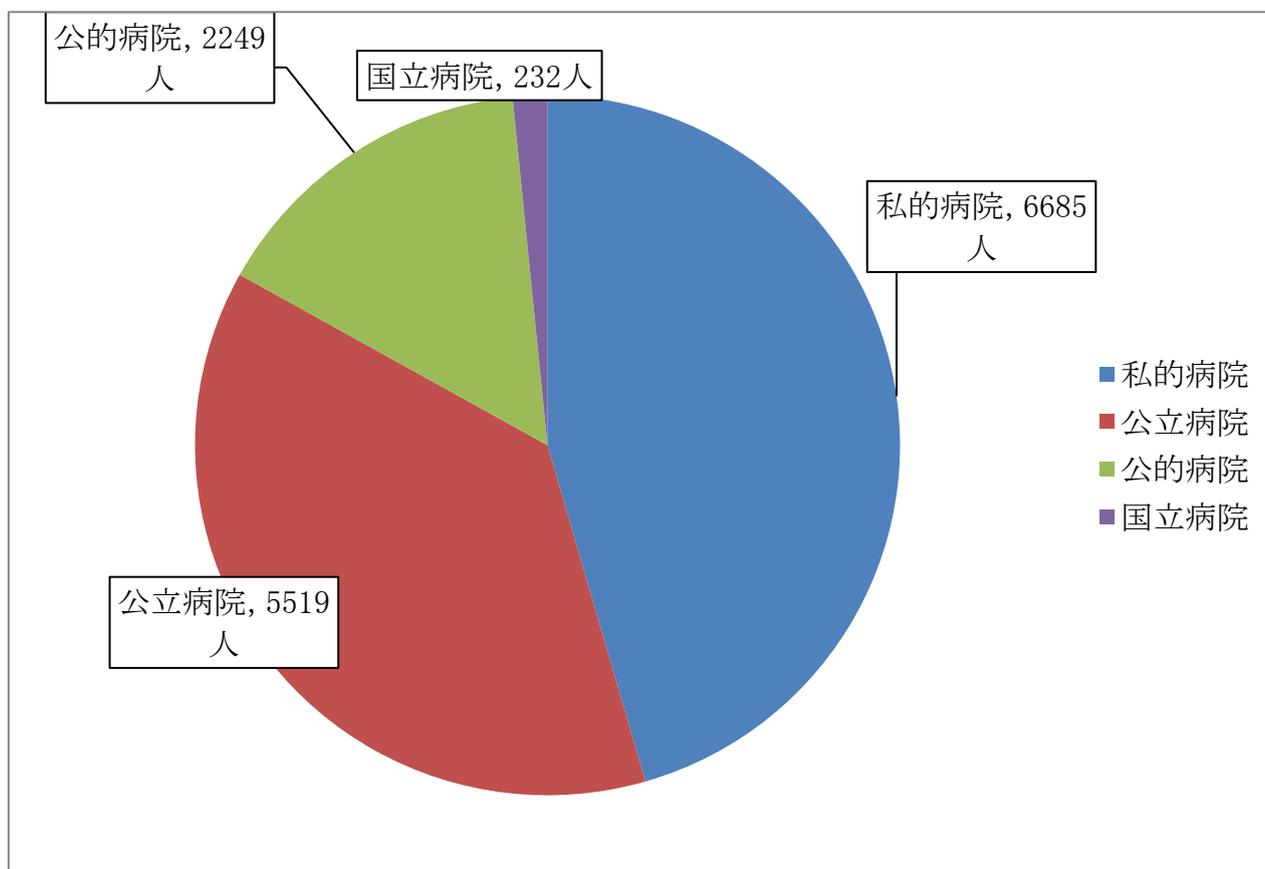


事故種別 所要時間	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
10分未満	0	1	0	1	2
10分以上 20分未満	298	39	46	143	526
20分以上 30分未満	4,141	444	853	710	6,148
30分以上 60分未満	5,178	656	1,271	743	7,848
60分以上 120分未満	80	9	25	42	156
120分以上	1	0	1	3	5
合計	9,698	1,149	2,196	1,642	14,685
病院收容 所要時間(分)	31.5	31.9	32.7	31.7	

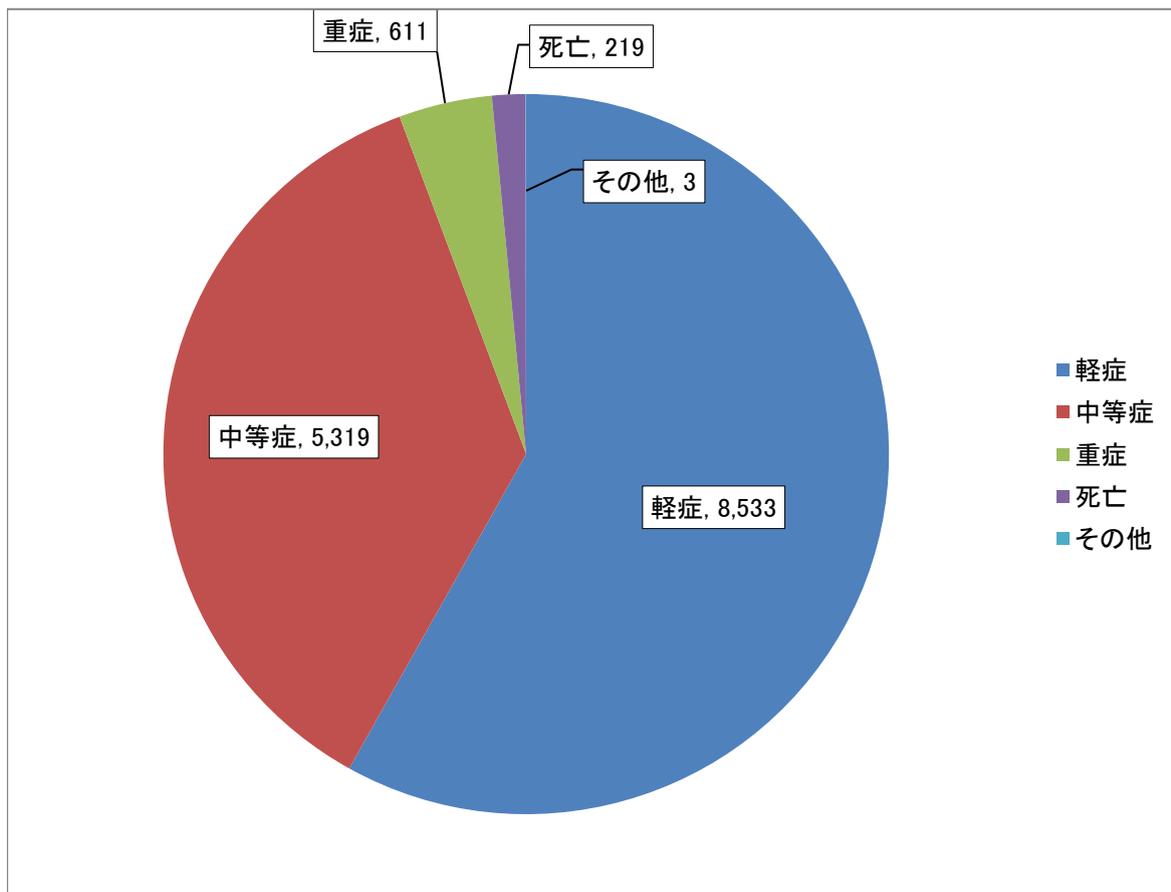
■救急隊別出場件数



■医療機関別搬送人員

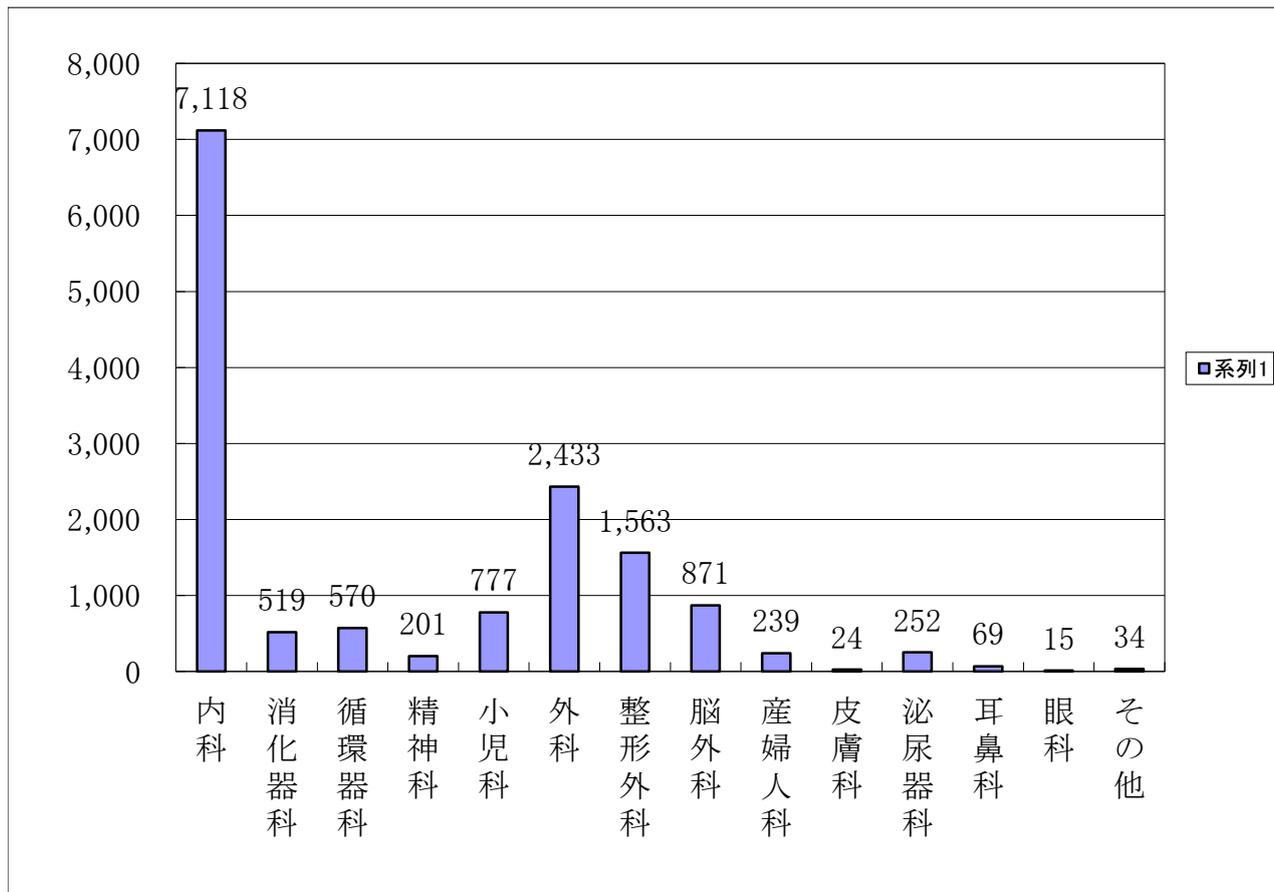


■傷病程度別搬送状況



傷病程度別	年齢区分					合計
	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	
軽症	3	556	538	4,455	2,981	8,533
中等症	45	85	88	1,613	3,488	5,319
重症	8	9	7	224	363	611
死亡	0	2	1	84	132	219
その他	0	0	0	1	2	3
合計	56	652	634	6,377	6,966	14,685

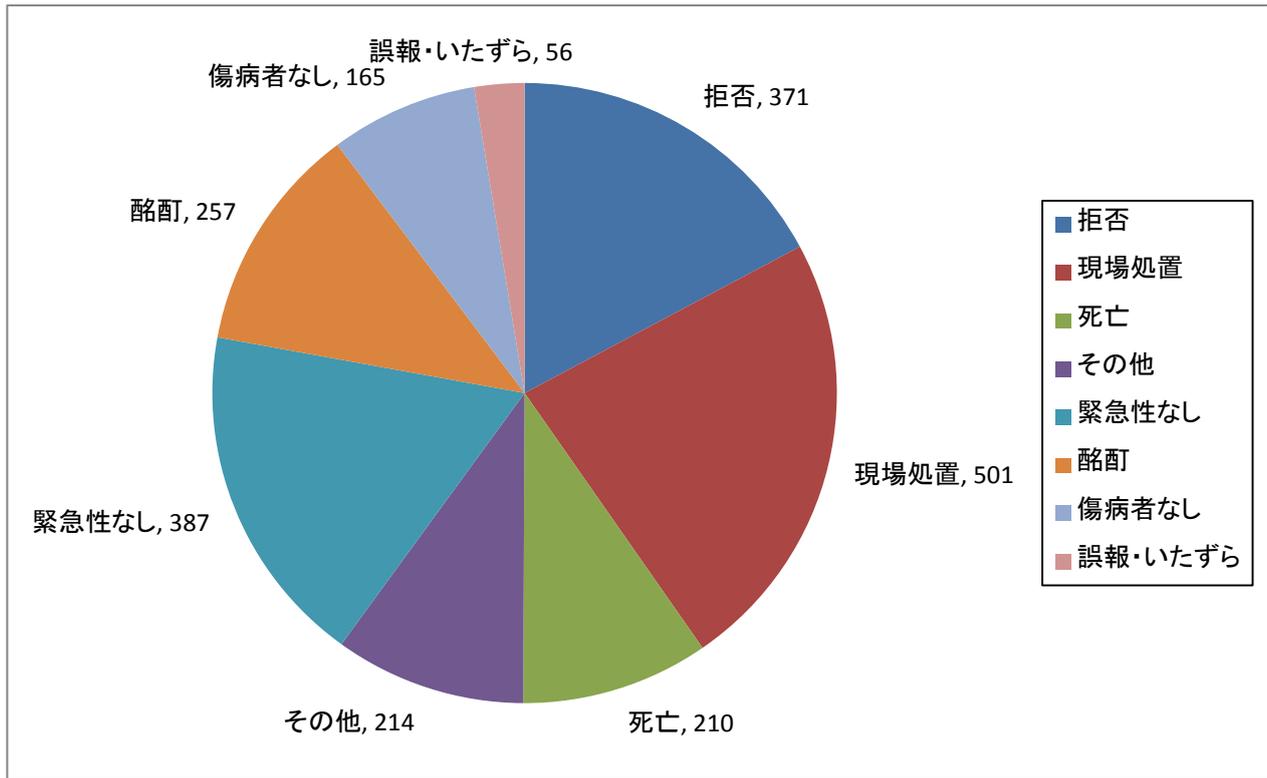
■診療科目別搬送人員



■診療科目月別搬送人員

月別	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	合
診療科目	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	計
内科	633	557	561	570	559	570	620	658	553	532	593	712	7,118
消化器科	48	40	48	47	55	36	44	46	38	38	34	45	519
循環器科	55	45	52	42	57	45	42	44	32	60	54	42	570
精神科	17	19	29	17	16	18	12	16	10	15	21	11	201
小児科	69	66	60	66	68	66	89	61	60	40	55	77	777
外科	221	201	183	177	190	208	208	206	186	209	196	248	2,433
整形外科	155	130	131	123	123	127	149	123	110	122	124	146	1,563
脳外科	89	73	86	47	65	68	80	64	67	82	69	81	871
産婦人科	20	14	26	16	20	23	29	26	19	12	22	12	239
皮膚科	2	1	0	1	3	5	0	3	4	2	1	2	24
泌尿器科	13	15	15	25	22	28	25	31	19	18	16	25	252
耳鼻科	6	8	9	4	7	3	5	3	0	5	9	10	69
眼科	1	0	1	2	3	2	0	2	2	0	1	1	15
その他	1	4	0	10	3	2	3	1	6	2	2	0	34
合計	1,330	1,173	1,201	1,147	1,191	1,201	1,306	1,284	1,106	1,137	1,197	1,412	14,685

■不搬送理由別



事故種別 理由別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他				合計
											転院搬送	医師搬送	資機材搬送	その他	
緊急性なし	0	0	0	22	1	0	58	5	5	250	0	0	0	46	387
傷病者なし	64	0	2	17	0	0	5	3	1	37	0	0	0	36	165
拒否	3	0	1	62	0	1	56	18	8	208	1	0	0	13	371
酩酊	0	0	0	3	0	0	47	1	0	155	0	0	0	51	257
死亡	1	0	2	0	0	0	0	0	32	108	0	0	0	67	210
現場処置	6	0	1	52	0	0	94	10	11	303	1	0	0	23	501
誤報いたずら	6	0	2	0	0	0	2	1	0	8	0	0	0	37	56
その他	3	0	1	17	0	1	22	0	4	118	5	0	0	43	214
合計	83	0	9	173	1	2	284	38	61	1,187	7	0	0	316	2,161

■救急隊員の行った応急処置件数

事故種別	傷病程度	応急処置対象人員	応急処置内容												
			止血	固定	人工呼吸	心マッサージ		心肺蘇生		酸素吸入	気道確保				
						うち自動	うち手動	うち自動	うち手動		※1	※2	※3	※4	
急病	死亡	157	1	2	61	71	4	140	0	121	148	24	2	14	7
	重症	397	0	10	29	23	1	58	1	235	83	13	2	12	1
	中等症	3,477	6	19	11	0	0	1	0	1,443	29	3	0	0	0
	軽症	5,611	24	51	1	0	0	0	0	672	9	0	0	0	1
	その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	9,643	31	82	102	94	5	199	1	2,471	269	40	4	26	9
交通事故	死亡	10	1	9	4	2	0	7	0	8	9	1	0	0	0
	重症	17	6	15	0	0	0	0	0	13	0	0	0	0	0
	中等症	181	23	142	0	0	0	0	0	53	0	0	0	0	0
	軽症	931	47	612	0	0	0	0	0	32	1	0	0	0	0
	その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	1,140	77	778	4	2	0	7	0	106	10	1	0	0	0
一般負傷	死亡	12	0	2	5	6	1	8	0	10	11	1	3	2	1
	重症	61	2	12	3	5	1	7	0	17	10	1	1	2	1
	中等症	607	36	107	1	0	0	0	0	56	5	0	0	0	0
	軽症	1,497	220	406	0	0	0	0	0	36	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	2,177	258	527	9	11	2	15	0	119	26	2	4	4	2
上記以外	死亡	37	0	9	14	16	1	33	1	25	36	5	1	1	0
	重症	131	2	14	4	2	0	4	0	99	9	1	1	1	0
	中等症	1,020	11	27	3	0	0	0	0	463	9	2	0	0	0
	軽症	438	32	56	0	0	0	0	0	60	1	1	0	0	0
	その他	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	1,627	46	106	21	18	1	37	1	647	55	9	2	2	0
合計	死亡	216	2	22	84	95	6	188	1	164	204	31	6	17	8
	重症	606	10	51	36	30	2	69	1	364	102	15	4	15	2
	中等症	5,285	76	295	15	0	0	1	0	2,015	43	5	0	0	0
	軽症	8,477	323	1,125	1	0	0	0	0	800	11	1	0	0	1
	その他	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	14,587	412	1,493	136	125	8	258	2	3,343	360	52	10	32	11

注1 気道確保の ※1 経鼻エアウェイを使用し気道確保 ※4 気管挿管
 ※2 喉頭鏡・鉗子等を使用し異物除去
 ※3 ラリングアルマスク等を使用した気道確保

保温	被覆	在宅療法継続			シヨックによる血圧保持	除細動	静脈路確保	薬剤投与	その他の応急処置	血圧測定	聴診器による聴取	血中酸素飽和度の測定	心電図	合計	
		※A	※B	※C											
2	0	0	0	0	0	20	53	37	11	14	63	22	148	914	
51	3	3	0	1	2	0	17	19	14	31	340	270	345	287	1,818
555	22	20	0	4	17	0	1	2	0	288	3,437	2,545	3,468	1,583	13,430
650	39	16	1	2	13	0	0	1	0	427	5,365	3,766	5,595	1,633	18,249
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	4
1,258	64	39	1	7	32	0	38	75	51	757	9,157	6,645	9,431	3,652	34,415
0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	1	3	5	3	8	65
0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	1	17	13	17	11	102
17	56	0	0	0	0	0	0	0	0	8	180	154	181	34	848
58	190	0	0	0	0	0	0	0	0	69	924	767	927	48	3,675
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	3
75	255	0	0	0	0	0	0	4	1	79	1,125	940	1,129	101	4,693
0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	2	5	2	11	68
10	6	0	0	0	0	0	0	2	3	3	54	41	54	16	245
88	61	1	0	0	1	0	0	0	0	39	602	381	605	108	2,090
146	541	4	0	1	3	0	0	0	0	106	1,434	919	1,480	115	5,407
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
244	608	5	0	1	4	0	0	5	6	148	2,092	1,346	2,141	250	7,810
2	1	0	0	0	0	0	2	9	5	4	5	14	6	32	213
21	7	0	0	0	0	0	0	0	0	6	120	84	123	78	573
142	21	3	0	3	1	0	0	4	0	82	933	623	996	288	3,605
52	89	1	0	0	1	0	0	0	0	32	428	280	434	63	1,528
0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
217	119	4	0	3	2	0	2	13	5	124	1,486	1,001	1,559	461	5,921
4	1	0	0	0	0	0	22	69	46	16	24	87	33	199	1,260
82	25	3	0	1	2	0	17	21	17	41	531	408	539	392	2,738
802	160	24	0	7	19	0	1	6	0	417	5,152	3,703	5,250	2,013	19,973
906	859	21	1	3	17	0	0	1	0	634	8,151	5,732	8,436	1,859	28,859
0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	1	9
1,794	1,046	48	1	11	38	0	40	97	63	1,108	13,860	9,932	14,260	4,464	52,839

注2 在宅療法継続 ※A 在宅中心静脈栄養管理在宅科学療法等の点滴
 ※B 気管切開孔又は、気管瘻・人工肛門等の外瘻
 ※C ※A、※B以外の在宅療法

■ 応急手当講習実施状況

講習別 月別	入門コース		普通救命講習Ⅰ		普通救命講習Ⅲ		上級救命講習		普及員講習		その他講習	
	講習回数	受講人員	講習回数	受講人員	講習回数	受講人員	講習回数	受講人員	講習回数	受講人員	講習回数	受講人員
1月	4	83	13	75	3	13	1	10	1	1	5	70
2月	7	225	27	109	3	31	2	34	1	2	3	78
3月	5	80	9	155	2	7	0	0	0	0	6	133
4月	2	49	4	79	1	33	0	0	0	0	5	68
5月	5	133	10	180	1	18	1	25	0	0	24	665
6月	4	119	5	77	0	0	0	0	1	31	16	359
7月	6	153	12	150	3	125	1	12	1	30	16	369
8月	8	142	13	192	1	18	0	0	1	24	6	174
9月	2	20	14	209	1	17	2	36	0	0	13	314
10月	4	84	8	86	0	0	1	5	0	0	10	190
11月	5	85	17	233	2	15	1	10	0	0	8	234
12月	4	112	8	119	1	9	1	23	0	0	5	77
合計	56	1285	140	1664	18	286	10	155	5	88	117	2731

※その他救命講習(3時間未満)心肺蘇生法(成人)、止血法

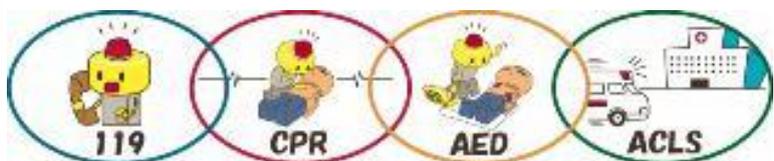
※普通救命講習(3時間) 心肺蘇生法(成人)、止血法

※上級救命講習(8時間) 心肺蘇生法(成人、小児、乳児、新生児)、止血法
傷病者管理法、外傷の手当、搬送法

※普及員講習(24時間) 心肺蘇生法、止血法、傷病者管理法、外傷の手当、搬送法
基礎医学・資器材の取扱い要領、救命に必要な応急手当の指導要領



あなたの勇気と 救命の連鎖



■ 応援協定に基づく救急出場件数

月別 市町村等	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
奄美市			1			1			1	1			4
知名町					2		1	1		2		2	8
和泊町				1			1			1	3		6
与論町				2			1	1	1	1	2		8
徳之島町	4			1		1	1		1		1	2	11
伊仙町				1									1
天城町			1			1	1		1				4
瀬戸内町					1	1				2			4
喜界島			1						1		1		3
座間味村		2	1		2	1	5			2	2	1	16
渡嘉敷村	1	2	1	1	2			2				1	10
渡名喜村		1	2	1		2				1	1		8
北大東村	1	1		1	4		2		1	2	1	3	16
南大東村	3	6	2	3	3	1	1	5	4	4	3	1	36
伊是名村	2	1	1				3		1	1	3	1	13
伊平屋村	2	1	2	1		1	1					2	10
栗国村	2	2	1			1	5	1	2	1			15
竹富町													0
与那国町	2					1	2						5
多良間村													0
伊江村	1	1					2	2					6
久米島町 消防本部	1	2		4	5	3	1	3	2	3	3	3	30
石垣市 消防本部		2		4	2	3	2	1	1	2	1	3	21
宮古島市 消防本部	7	1	1		3		3		3	6	3	1	28
浦添市											1		1
豊見城市							2						2
島尻 消防本部	1	1								1			3
合 計	27	23	14	20	24	17	34	16	19	30	25	20	269

※応援協定とは、救急応援協定と消防相互応援協定をいう。

消 防 団 編

■消防団の沿革

西 暦	月 日	沿 革
1949年	8年31日	消防団結成、5分団で団員250人編成 団長に新垣松助氏就任
1962年	12月15日	消防組織法の施行に伴い消防団本部を設置 初代消防団長に武村朝良氏就任
1970年	5月29日	第1回全琉消防団訓練大会で優勝
1972年	5月15日	消防団長に新垣正達氏就任
1979年	10月25日	県操法大会において小型ポンプの部優勝
1980年	9月18日	県操法大会においてポンプ車操法、小型動力ポンプ操法に準優勝
1988年	5月1日	消防団長に知念 勇氏就任
1998年	5月1日	消防団長に座覇政為氏就任
1999年	10月8日	南部消防団消防操法競技大会において総合優勝
2000年	7月6日	連絡車(4WD)を購入し消防本部に配置
2003年	4月1日	消防団員の条例定数これまでの66から120に増員
2005年	2月25日	総務省消防庁より消防団地域活動表彰を受賞
2005年	10月27日	第19回沖縄県消防操法大会において総合優勝
2006年	10月19日	第20回全国消防団操法大会出場(ポンプ車操法)
2009年	4月1日	消防団長に饒平名康臣氏就任
2011年	4月1日	条例定数に伴い、副団長が2名になる

■消防団員定数及び実数

(平成25年12月31日現在)

区分 \ 階級	団長	副団長	分団長	副分団長	団員	計
定数	120					120
実数	1	2	8	7	66	84

■消防団員の報酬及び費用弁償額

区分 \ 階級	団長	副団長	分団長	副分団長	団員
報酬額(月額)	7,000	5,700	4,800	3,400	2,600
費用弁償	旅費条例の2等級相当		旅費条例の3等級相当		旅費条例の4等級相当
	消防団員が火災、風水害又は訓練等に出動した場合は、出動1回につき3,500円を支給する。				

■各分団別人員

(平成25年12月31日現在)

分団別 \ 階級	団長	副団長	分団長	副分団長	団員	合計
団本部	1	2				3
1分団			1	1	5	7
2分団			1	1	8	10
3分団			1	1	8	10
4分団			1	1	11	13
5分団			1	1	8	10
6分団			1	1	5	7
7分団			1	1	12	14
8分団			1		9	10
合計	1	2	8	7	66	84

■消防団員の年齢

(平成25年12月31日現在)

階級 年齢別	合計	団長	副団長	分団長	副分団長	団員
合計	84	1	2	8	7	66
平均	39.4	58.0	52.0	53.1	41.7	36.8
18歳						
19歳						
20歳	3					3
21歳						
22歳	1					1
23歳	3					3
24歳	1					1
25歳	2					2
26歳	2					2
27歳						
28歳	2					2
29歳						
30歳	2					2
31歳	5					5
32歳						
33歳	1					1
34歳	5				2	3
35歳	4				1	3
36歳	3			1	1	1
37歳	2					2
38歳	2					2
39歳	4					4
40歳	7					7
41歳	3					3
42歳	2				1	1
43歳	3					3
44歳	4					4
45歳	1					1
46歳	2					2
47歳						
48歳	3			2		1
49歳	1					1
50歳	1					1
51歳	2			1		1
52歳	2		2			
53歳	1				1	
54歳	1					1
55歳						
56歳	1			1		
57歳	1			1		
58歳	3	1			1	1
59歳						
60歳						
61歳						
62歳	1					1
63歳						
64歳	1			1		
65歳	2			1		1
66歳						
67歳						
68歳						
69歳						
70歳						

■消防団員の勤続年数

(平成25年12月31日現在)

階級	合計	団長	副団長	分団長	副分団長	団員
合計	84	1	2	8	6	67
平均		1.0				
1年未満	7					7
1年以上2年未満	4					4
2～3	3					3
3～4	6					6
4～5	15				1	14
5～6	4					4
6～7	1					1
7～8	1					1
8～9	7					7
9～10	11			1	1	9
10～11	3					3
11～12						
12～13	1					1
13～14	2				1	1
14～15						
15～16	1				1	
16～17	1					1
17～18						
18～19	1			1		
19～20	1				1	
20～21						
21～22	1					1
22～23	2			1		1
23～24						
24～25						
25～26	2		1		1	
26～27	2		1			1
27～28	4	1		2		1
28～29	1			1		
29～30						
30～31						
31～32	1					1
32～33						
33～34						
34～35						
35～36						
36年以上	2			2		

■平成25年 消防団員種別出場状況

人員	火災							火災以外の災害							その他						合計						
	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	火事騒ぎ	誤報	誤認	いたずら	建物	水難	風水害	機械	交通	ガス酸欠	爆発	その他	月例訓練	訓練		警戒警備	調査	行事	会議	事務連絡	その他
1月	6																		114				35	73	12	38	278
2月	1																	8		23				30	9	45	116
3月																								31	8		39
4月																								78	10		88
5月																					74		2	126	9	3	214
6月	8																			188				66	10		272
7月																				222				70	12	121	425
8月																				212	52			66	10		340
9月	2																			342				68	12	6	430
10月																				232	87		75	68	11	1	474
11月																				224	21		30	64	11	6	356
12月	4																			136	67			60	11	3	281
合計 延人数	21																	8		1693	301		142	800	125	223	3313

件数	火災							火災以外の災害							その他						合計							
	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	火事騒ぎ	誤報	誤認	いたずら	建物	水難	風水害	機械	交通	ガス酸欠	爆発	その他	月例訓練	訓練		警戒警備	調査	行事	会議	事務連絡	その他	
1月	2																			6			1	6	7	7	29	
2月	1																				2				4	6	5	18
3月																								6	6		12	
4月																								13	6		19	
5月																						8		2	11	7	3	31
6月	2																				8				6	7		23
7月																					7				3	7	9	26
8月																					8	2			4	5		19
9月	1																				14				5	7	2	29
10月																					8	5		2	7	6	1	29
11月																					11	3		2	4	6	3	29
12月	2																				12	6			5	6	3	34
合計 件数	8																			76	24		7	74	76	33	298	

気象・不発弾処理編

■那覇市における気象状況

1. 2013年 月別最高気温及び最低気温の平均、月平均気温

要素		月						
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
最高気温平均 (°C)		19.7	21.4	23.2	23.3	26.3	30.6	32.9
最低気温平均 (°C)		14.3	16.2	18.0	18.1	22.0	26.2	27.4
月平均気温 (°C)		17.0	18.6	20.4	20.6	23.7	27.9	29.4
要素		月					年平均	
		8月	9月	10月	11月	12月		
最高気温の平均 (°C)		32.9	31.1	27.7	23.8	19.6	26.0	
最低気温の平均 (°C)		27.5	26.0	23.5	19.1	15.0	21.1	
月平均気温 (°C)		29.6	28.3	25.3	21.3	17.3	23.3	

2. 2013年 月別降水日数、総降水量

要素		月						
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
降水日数	日降水量30mm以上	1	0	1	1	6	1	0
	日降水量50mm以上	0	0	1	1	6	0	0
	日降水量70mm以上	0	0	1	0	2	0	0
	日降水量100mm以上	0	0	0	0	1	0	0
総降水量(mm)		100.0	75.0	140.5	202.5	602.5	105.0	4.5
要素		月					全年	
		8月	9月	10月	11月	12月		
降水日数	日降水量30mm以上	2	1	1	1	1	16	
	日降水量50mm以上	1	1	1	1	1	11	
	日降水量70mm以上	1	1	1	1	0	7	
	日降水量100mm以上	0	0	1	0	0	2	
総降水量(mm)		212.0	178.0	200.0	121.0	130.0	2071.0	

■ 沖縄県に接近した台風

2013年の台風発生数は31個で平年値の25.6個より5.4個多く、沖縄県への接近数は9個と平年値（7.6個）の1.4個多かった。接近した台風のうち第24号及び第27号は、非常に強い勢力を保ったまま沖縄本島周辺を通過しました。

※沖縄県への接近とは、台風が中心が那覇、名護、久米島、宮古島、石垣島、西表島、与那国島、南大東島のいずれかの気象官署等から300km以内を通過することをいう。

6月	1個	<u>台風第4号</u>
7月	1個	台風第7号
8月	2個	<u>台風第12号</u> 、台風第15号
9月	1個	<u>台風第17号</u>
10月	4個	<u>台風第23号</u> 、 <u>台風第24号</u> 、台風第26号、 <u>台風第27号</u>

下線太字は、那覇市に接近した台風

■ 那覇市に接近した台風

2013年の沖縄県への台風接近数は9個であるが、そのうち那覇市への接近数は6個である。（那覇市の平年値は3.5個）

過去5年間の那覇市への接近数

年	月												合計数
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
2009年										2			2
2010年								2*	2*	1			4
2011年					2			1	1				4
2012年						2	1	2	2	1			8
2013年						1		1	1	3			6

* 印は台風が二つの月にまたがって接近（両月に加算）したことを示し、月の接近数の合計と年の接近数が違うことがある。

■緊急不発弾処理状況

平成25年

処理月日	場 所	弾 種	数 量	避難世帯数	避難者数	避難誘導動員数
3月16日	那覇市松尾2丁目16番33号 アパート建築工事現場	米国製5 インチ 艦砲弾	1 発	157 世帯 67 事業所	600 人	那覇市(市民防災係) 6 人 那覇市消防本部 6 人 陸上自衛隊 8 人 那覇警察署 11 人 沖縄県 1 人 那覇市職員 31 人 計 63 人
4月14日	西原町幸地	米国製5 インチ 艦砲弾	1 発	72 世帯 2 事業所	273 人	那覇市(市民防災係) 3 人 那覇・東部消防本部 10 人 陸上自衛隊 8 人 那覇・浦添警察署 12 人 沖縄県 1 人 西原町職員 14 人 計 48 人
6月3日	那覇市宇栄原「小禄 中学校前」バス停付 近 街路改良工事現場内	米国製5 インチ 艦砲弾	1 発	310 世帯 50 事業所	900 人	那覇市(市民防災係) 6 人 那覇市消防本部 5 人 陸上自衛隊 6 人 豊見城警察署 8 人 沖縄県 1 人 那覇市職員 20 人 計 46 人
6月17日	那覇市首里平良町県 道153号線外1線街 路改良工事現場内	米国製5 インチ 艦砲弾	1 発	1044 世帯 97 事業所	2610 人	那覇市(市民防災係) 6 人 那覇市消防本部 3 人 陸上自衛隊 8 人 那覇警察署 8 人 沖縄県 1 人 那覇市職員 30 人 計 56 人
小 計	4件		4発	1,583 世帯 216 事業所	4383 人	213 人

沿 革 編

■那覇市消防本部の沿革

西 暦	月 日	沿 革
1887年 (明治20年)	12月12日	那覇区に消防組織のないのを憂い那覇市消防組々頭、中村少々進と副組頭、門岡信次郎等(明治20年)が有志を説きつけて石門通り会を拠点とする私設消防を結成した。
1909年 (明治42年)		手押しポンプ2台購入。
1912年 (大正元年)		消防組織設置。石門通り消防団は、那覇警察署管轄下の消防組に移行編入された。官設消防の始まりである。
1914年 (大正3年)		沖縄初の飛行実験の消防警備に参加(場所: 湯原)墜落機の下敷きとなった幼児1人を救助した。
1916年 (大正5年)		・警察管轄の警察組从那覇区消防組へ移管編入。自治体消防の始まりであり、組員を増員した。(実数不明)
1920年 (大正9年)	1月6日	那覇区消防出初式が250余人の消防手の参加により奥武山運動公園で挙行された。当時の那覇区消防組の組織一部(旧西字)二部(東、垣花)三部(久米、泉崎)四部(久茂地、若狭町)五部(泊、牧志、壺屋)六部(辻)。消防用井戸を六ヶ所に新設。井戸(高橋町、上泉、若狭町)水溜(上泉町、東町、上蔵町)
	11月	那覇組発会する。
1921年 (大正10年)	1月	郵船倉庫の悲惨な大火は大正10年1月17日午後8時頃通堂町1丁目鹿児島郵船倉庫会社倉庫小屋から出火し、死者5人、重軽傷者16人、軽傷者数10人、消防夫の負傷20余人と多数の死傷者を出した。 沖縄県区特別法(那覇区)が廃止され、一般市制が施行されたので、那覇区消防組を那覇市消防組へ改称した。非常備で組員は約125人、毎夜数人交代で夜警をした。
		大型腕用ポンプ5台保有。
1923年 (大正12年)		辻町大火発生、5台の腕用ポンプでは防ぎよがなく、辻町の大半が焼失した。この大火を契機として組員は消防施設の強化を要求する運動を展開した。
	6月	那覇消防会議5千円で自動車ポンプを購入する。
	12月	辻遊廓の大火。
1925年 (大正14年)		待望の手押しガソリンポンプ1台購入(沖縄初)。
1926年 (大正15年)		米国製ガソリンポンプ自動車(フォード)1台購入。
1927年 (昭和2年)		初めて常備組員7人を配置。
1930年 (昭和5年)		ドイツ製ガソリンポンプ自動車(レオ)1台購入、腕用ポンプ5台は他町村に譲渡。
1932年		国産ガソリンポンプ自動車(トヨタ)1台購入。

(昭和7年)		
1933年 (昭和8年)		市役所に時報兼非常召集用サイレン(15馬力)設置。
1939年 (昭和14年)		国策により自治体管轄の消防組を警察管轄の警防団に編入し、国の指揮下に置かれた。
1944年 (昭和19年)	10月10日	米軍機の大空襲により全市の90%が焼失した。死者225人、負傷者358人、焼失家屋15,648戸。
1945年 (昭和20年)	4月	警防団員は、米軍の激しい砲撃の下で人命財産を守るため必死の活躍をした。しかし、戦況が悪化してドイツ製ポンプ車は宜野湾で撃破され、国産、米国製のポンプ車は首里戦線で放棄した。この沖縄戦で警防団員50余人が殉職した。
1949年 (昭和24年)	8月31日	壺屋小学校で消防団結成式を挙行、5分団に編成、団員250人、団長に市議の新垣松助氏副分団長に比嘉松次氏、渡具知武真氏が就任した。市役所社会事業課(現在のグランドオリオン)に事務所を置く。
1950年 (昭和25年)	1月6日	戦後初の消防出初式を挙行。
	6月12日	ガリオア資金で水そう付消防ポンプ自動車(ニッサン)1台を購入8月、9月に各1台 購入。
	6月21日	那覇警察署隣り(旧デパートリウボウ)にテント小屋の車庫を設置して消防団事事務所移転。
	6月30日	常備団員3人配置。
	7月3日	3人増員、定数6人。
	10月25日	消防業務に関する法(軍政府布令第28号)
1951年 (昭和26年)	5月	消防講習所(現消防大学)へ職員1人研修派遣。
	6月24日	栄町のアイスクーキ店から出火した火災で住家16棟全焼。
	8月30日	字松尾61番地に消防団本部を新築し10月13日移転。
	9月20日	ガリオア資金で水そう付消防ポンプ自動車1台購入。
	10月30日	牧志町で米軍ジェット機補助タンク落下事故(死者3人、重傷2人)。
1952年 (昭和27年)	6月1日	4人増員、定数10人。
	12月22日	消防法公布施行。
1953年 (昭和28年)	10月	防火水そう4基設置、戦前の2基を補修。
1954年 (昭和29年)	2月23日	大宝館(映画館584.1㎡)全焼。
	4月28日	火災予防規則施行。
	4月29日	危険物取締規制施行
	6月30日	2人増員、定数12人。
	8月10日	消防団本部を消防隊本部に改称。
	9月1日	首里市と小禄村、那覇市へ合併、首里市消防隊と小禄村消防隊を那覇市消防隊に編入し出張所とする。三輪ポンプ車2台、水そう付消防ポンプ自動車5台、合併で11人増員、定数23人。

	10月1日	米軍より中古消防車4台の払い下げを受け、1台に発電機を積載し照明車とする。
	11月15日	首里出張所落成。
	11月25日	泊出張所設置。
	12月14日	初代消防隊長 登川正太郎 就任。
	12月31日	5人増員、定数28人。
1955年 (昭和30年)	8月1日	4人増員、定数32人。
	11月20日	市内電話、一部の自動化に伴い火災専用電話が「444」から「117」番となる。
1956年 (昭和31年)	8月1日	4人増員、定数36人。
	9月3日	琉大志喜屋図書館半焼。
1957年 (昭和32年)	5月1日	2人増員、定数38人。
	7月5日	初代消防隊長の登川正太郎 退任(在職期間 2年6ヶ月21日)
	7月6日	第2代 消防隊長 具志清一 就任。
	8月	台風のため泊出張所庁舎(トタン葺)が全壊したため同出張所を廃止。
	11月1日	8人増員、定数46人。
	12月17日	真和志市と合併、真和志市消防隊を真和志出張所に改称し定数64人となる。水そう付消防ポンプ自動車12台、三輪ポンプ車2台。
1958年 (昭和34年)	11月17日	消防隊長 具志清一 退任(在職期間1年4ヶ月11日)
	11月18日	第3代 消防隊長に松本吉英 就任。
	12月末日	現在の消防力、人員64人、車両14台、1本部、5出張所、消火栓558基、防火水そう22基、出火件数155件、損害額3,668ドル、人口190,652人。
1959年 (昭和34年)	2月	三輪ポンプ車のポンプをジープ車へ装備。
	3月24日	西新町2-36(現東町26番12号)に消防本部庁舎新築。
	4月30日	移転、旧本部庁舎を松尾出張所に改称。
	4月25日	桜坂バー街で大火、全焼14棟、部分焼5棟、焼損面積526㎡。
	7月14日	7人増員、定数71人。
	8月	福岡県消防学校へ初任研修生2人を派遣。
1960年 (昭和35年)	5月17日	字宇栄原に小禄出張所庁舎新築、小禄支所構内から移転。
	7月	はしご付消防自動車(18m)1台購入。
	8月	15人増員、定数86人。
1961年 (昭和36年)	2月1日	消防隊長 松本吉英 退任(在職期間2年2ヶ月13日) 隊長事務取扱として当時副隊長の仲本興徳が職を兼務する(任期1年)。
	7月1日	沖縄県が全国消防長会へ加盟する。
	11月4日	那覇港接岸中の英国貨物船ハーバレオン号火災、積荷(コプラ)の消火のため長時間を要した。
1962年	2月1日	第4代 消防隊長に宮平栄治 就任。

(昭和37年)	8月1日	8人増員、定数94人。
	10月	九州地区消防ポンプ操法大会(長崎市)へ選手派遣。
	12月15日	消防組織法の施行に伴い消防本部、消防署及び消防団本部を設置、消防隊長を消防長に改称。 宮平栄治が初代消防長に就任。 初代消防団長に武村朝良氏 就任。
1963年 (昭和38年)	8月12日	4人増員、定数98人。
	8月17日	みどり丸沈没事故(死者86人、行方不明26人)、泊港北岸に現地対策本部設置。
	10月5日	樋川大火、全焼27棟、部分焼9棟。
	10月	水そう付消防ポンプ自動車(ニッサン)3台購入。老朽車(米軍払い下げ車)は廃車。
1964年 (昭和39年)	4月24日	5人増員、定数103人。
	8月12日	南部消防協議会発足。本市に事務局を置く。
1965年 (昭和40年)	4月	水そう付消防ポンプ自動車1台購入。
	11月1日	3人増員、定数106人。
1966年 (昭和41年)	2月	水そう付消防ポンプ自動車3台購入。
	10月1日	5人増員、定数111人。
1967年 (昭和42年)	4月	水そう付消防ポンプ自動車4台購入。
	8月	レインジャー隊員6人久留米市消防本部へ1週間研修派遣。
	9月15日	3人増員、定数114人。
1968年 (昭和43年)	5月	水そう付消防ポンプ自動車2台購入。
	5月17日	第1回南部地区消防団訓練大会開催。
	9月5日	4人増員、定数118人。
	9月30日	消防無線電話設置運用開始。(基地局6、固定局6、移動局10)
	12月23日	消防長 宮平栄治 退任(在職期間6年9ヶ月28日)
	12月24日	第2代 具志清一 就任
1969年 (昭和44年)	2月17日	首里、安謝、小祿の各出張所を分遣所に改称。
	9月1日	火災専用電話「117」番から「119」番へ変更。
	10月23日	八汐荘において第1回沖縄県「消防人のつどい」開催。
1970年 (昭和45年)	5月29日	本市消防団第1回全琉消防団訓練大会で優勝。
	6月	スノーケル車(15m)1台購入。
	9月	日本損害保険協会より水そう付消防ポンプ自動車1台寄贈。
	9月22日	立法第171号で消防組織法及び消防法の一部が改正され10月1日付けで警察の所管となっていた建築同意事務と危険物規制事務が市町村消防に移管された。
	10月19日	13人増員、定数131人。
1971年	5月10日	安謝分遣所庁舎新築移転、出張所へ昇格。

(昭和46年)	6月3日	沖縄県消防協会事務局、琉球政府総合対策室から本市消防本部へ移転。
	7月	水そう付消防ポンプ自動車1台購入。
	11月1日	8人増員、定数139人。
1972年 (昭和47年)	3月	20人増員定数159人。
	5月15日	本土復帰に伴い消防制度の本土一体化を図るため、5月から10月までに消防関係条令、規則、規程を本土並に制定改廃。 那覇市消防署を那覇市西消防署に改称し、真和志出張所を那覇市中央消防署へ昇格。
	6月1日	警察所管の救急業務が市町村消防へ移管され、2台の救急車(トヨタクラウンバン)を譲り受け業務を開始。
	7月31日	字上間のアパートでプロパンガス爆発(死者1人、負傷者5人、アパートの370㎡全壊)県内でプロパンによる初の大事故。
	8月	水そう付消防ポンプ自動車1台購入。
	9月	西消防署増築工事完了。
	10月1日	人命救助業務の総合的運用を図るため救急センター(課相当)を設置した。水難救助隊設置。
	12月	救急車(2B型)1台購入、19人増員、定数178人。
1973年 (昭和48年)	2月3日	那覇軍港の米軍用船で塩素ガス漏れ事故、日本人従業員13人、米軍人5人が病院に收容され、東町、辻の市民多数が目と鼻、喉に痛みなどの被害が出た。
	3月20日	救急指令装置(B型)及び消防専用電話装置。
	3月27日	水そう付消防ポンプ自動車2台、化学消防自動車1台、救助工作車1台購入。
	5月	沖縄県特別国体消防警備実施。
	6月11日	18人増員、定数196人。
	9月22日	沖縄県消防学校へ教官として職員2人派遣。
	11月26日	前島町琉海ビル工事現場陥没事故、住家(全壊8棟、一部破損2棟)非住家(全壊1棟)国道58号線、市道、下水道、車両、重機等が破損埋没。
	12月	はしご付消防自動車(32m)、救急自動車(2B型)各1台購入。
1974年 (昭和49年)	1月	救急自動車(3B型)1台購入。
	3月2日	小禄聖マタイ協会前下水道工事現場において旧日本軍の改造地雷爆発事故(死者4人負傷者34人、住家全壊14棟、同半壊32棟、一部破損52棟、車両破損70台その他物件破損多数)。
	3月	高発砲自動車1台購入。
	3月15日	沖縄県消防学校開校。
	3月31日	武村朝良消防団長退任。
	4月1日	新垣正達消防団長就任。
	4月1日	鹿児島県与論島及び知名町と救急応援協定締結。
	4月15日	沖縄県消防協会事務局、沖縄県消防防災課へ移転。

	5月2日	6人増員、定数202人、消防学校へ初任研修生10人派遣。
	5月8日	鹿児島県和泊町と救急応援協定締結。
	7月1日	伊仙町及び徳之島町と救急応援協定締結。
1975年 (昭和50年)	2月	日産自動車工業会及び日本損害保険協会から救急車(3B型)各1台寄贈。
	3月	水そう付消防ポンプ自動車(ディーゼル)2台購入。
	4月	海洋博施設の防災設備技術指導のため、本部町今帰仁村消防組合消防本部へ職員1人派遣。
	5月6日	6人増員、定数208人、臨時職員6人採用。
	6月	はしご付消防自動車(41.9m)日本損害保険協会より1台寄贈。
	7月1日	海洋博消防署へ職員6人派遣。
	7月6日	奥武山運動公園において第1回沖縄県消防駅伝大会開催。
	7月24日	末吉出張所新築開設(消防救急業務)。
	7月28日	ゆうな荘において全国消防長会九州支部役員開催。
	8月21日	自治会館において全国消防長会法制委員会開催。
	10月13日	那覇空港事務所と那覇空港及びその周辺における消火救難活動に関する協定締結。
1976年 (昭和51年)	4月1日	桜坂(牧志町2丁目70番地付近から出火)火災で(死者4人、負傷者1人、全焼9棟、部分焼2棟、焼損面積1,145㎡)。
	5月	住友生命から救急自動車(2B型)2台寄贈。
	11月	古島団地において第1回沖縄県消防救助技術大会開催。
1977年 (昭和52年)	5月1日	4人増員、定数212人。
	6月6日	不発弾処理作業、総務部基地渉外室から消防本部へ移管。
	9月1日	末吉出張所に専任の救急隊配置、救急隊を3隊に増強。
	12月27日	松尾出張所用地及び建物(旧大衆金融公庫)を那覇市土地開発公社が先行取得。
1978年 (昭和53年)	1月10日	神里原大火(死者1人、全焼27棟、部分焼9棟、焼損面積1,777㎡)。
	6月30日	南部消防協議会事務局、糸満市へ移管。
	9月1日	南部市町村消防相互応援協定締結(那覇市、糸満市、東部、島尻、豊見城村)。
	12月6日	水そう付消防ポンプ自動車(ディーゼル)2台購入。
1979年 (昭和54年)	1月22日	松尾出張所用地及び建物取得。
	3月5日	松尾出張所移転。
	4月2日	山形屋労働組合より救急自動車(2B型)1台寄贈。
	5月23日	牧志町で都市ガスによる爆発火災(死者2人、重傷1人)。
	7月3日	牧志町平和通り商店街で火災(全焼8棟、部分焼1棟、焼損面積1,417㎡)。
	10月25日	本市消防団、県操法大会において小型ポンプの部に優勝。
	10月26日	第1回沖縄県消防職員意見発表会開催。
	12月28日	水そう付消防ポンプ自動車、小型動力ポンプ付水そう車(10t)各1台購入。

1980年 (昭和55年)	1月22日	若狭水上貸ボート店舗全焼(死者1人、全焼8棟、焼損面積1,991㎡)。
	2月28日	日本損害保険協会より救急自動車(3B型)1台寄贈。
	3月25日	はしご付消防自動車(21m級)1台購入。
	3月31日	西消防署に訓練塔建設。
	9月18日	本市消防団、県操法大会でポンプ車操法、小型動力ポンプ操法に準優勝。
	12月15日	消防長 具志清一 退任(在職期間11年11ヶ月15日)
	12月15日	第3代 消防長 西原太郎 就任。
	12月18日	小祿の比嘉アパートでプロパンガス爆発(死者2人、負傷者2人)。
1981年 (昭和56年)	1月26日	水そう付消防ポンプ自動車2台購入。
	4月1日	県内離島19市町村と救急応援協定締結。
1982年 (昭和57年)		本市において第36回全国消防長会九州支部総会を開催。
	6月3日	8人増員、定数220人。
	6月15日	旅館、ホテル等に「適合マーク」交付開始。
	11月16日	桜坂バー街で大火(全焼4棟、部分焼2棟、17店舗全焼、焼損面積699㎡)。
	12月1日	松尾出張所に専任救急隊を増強(救急隊4隊)。
1983年 (昭和58年)	3月8日	救助工作車1台購入。
	3月23日	石油貯蔵施設立地対策等補助事業で救急自動車(3B型)1台購入。
	9月9日	第1回救急の日式典挙行(西消防署)。
1984年 (昭和59年)	1月9日	水そう付消防ポンプ自動車1台購入。
	2月20日	石油貯蔵施設立地対策等補助事業で救急自動車(2B型)1台購入。 西消防署小祿分遣所改築。
	3月31日	西消防署安謝出張所移転。
	4月1日	名瀬市と応援協定締結。
	11月28日	全山形屋労働組合から救急自動車(2B型)1台寄贈。
1985年 (昭和60年)	5月16日	那覇市国場の喫茶店でプロパンガス爆発(負傷者28人、り災世帯148件、り災人員574人)。
	6月1日	8人増員、定数228人。
	10月12日	国場出張所庁舎新築工事着工(昭和61年2月20日完成)。
1986年 (昭和61年)	3月1日	小祿分遣所及び首里分遣所を出張所に改称。
	3月3日	国場出張所の開所。
	9月25日	日本損害保険協会から化学消防自動車1台寄贈。
	10月19日	緊急連絡車1台購入。
	12月10日	天城町と救急応援協定締結。
1987年 (昭和62年)	4月1日	4人増員、定数232人。
	8月1日	中央救急隊を国場出張所へ配置替え。

	11月25日	首里出張所庁舎新築工事着工。
1988年 (昭和63年)	4月1日	4人増員、定数236人。
	4月22日	首里出張所の開所。
	4月25日	中央消防署首里出張所新築移転に伴い、末吉救急隊を首里出張所へ配置替え。
	4月30日	新垣正達消防団長退任
	5月1日	知念 勇消防団長就任
	8月19日	那覇市婦人防火クラブ結成(8支部173人)初代会長に小渡ハル子就任。
	1989年 (昭和64年)	1月6日
1月7日		西救助隊を松尾出張所へ配置替え。
1989年 (平成元年)	1月8日	昭和から平成へ元号改まる。
	2月18日	地図検索装置購入。
	3月3日	末吉出張所に救助工作車を配置。
	3月31日	消防長 西原太郎 退任(在職期間8年3ヶ月17日)
	4月1日	第4代 安里周昌 就任。
	4月1日	構造改革に伴い消防本部の組織を総務課、予防課、警防課、指令課の4課とする。
	4月1日	不発弾処理作業を市長事務部局総務部総務課へ移管する。
	8月4日	(財)日本消防協会から電源照明用資器材等搬送車1台寄贈。
	9月26日	沖縄県知事から表彰旗を授与。
	12月9日	首里赤田クラブ敷地内に防火水そう(40m ³)一基新設。
1990年 (平成2年)	2月7日	全山形屋労働組合から救急自動車(2B型)1台寄贈(あしなみ3号)。
	2月22日	緊急人員輸送車(26人乗)1台購入。
	3月8日	消防庁長官から竿頭綬を授与。
	3月28日	無線指揮者1台購入。
	3月29日	消防本部に消防無線(固定局10w)なはしょうぼういずみざき開局。
	3月31日	無線中継装置を水道局庁舎7階に設置。
	4月26日	本市において、全国消防長会九州支部春季役員会開催。
	4月27日	本市において、全国消防長会九州支部総会及び九州地区消防職員意見発表会開催。
1991年 (平成3年)	3月15日	消防緊急情報システムⅡ型購入。
	6月27日	沖縄県消防救助技術指導会第1回の水上の部を沖縄市営プールにおいて開催。
	8月27日	救急救命士法の制定に伴い、救急救命士を養成するため救急救命中央研修所は職員1人を派遣。
	10月16日	本市婦人防火クラブが全国婦人消防操法大会に県代表として出場。
	12月16日	はしご付消防自動車(30m)1台購入。
1992年 (平成4年)	1月6日	那覇市東町ロータリークラブ(下川 満会長)からオートバイ(50cc)6台寄贈。
	5月22日	第1回救急救命士国家試験に1名合格。6月1日登録誕生。

	10月6日	本市において、全国消防長会九州支部秋季役員会開催。
1993年 (平成5年)	4月1日	2人増員、定数238人。
	5月1日	機構改革に伴い、署長の階級を消防司令長から消防監に、総務課、予防課へ主幹(消防司令)を設置。なお、予防課指導係、予防課査察係を予防課指導査察係に改める。
	7月5日	16時50分頃、鏡水崎原地崎、沖縄県自由貿易地域内での除外施設貯溜槽内で作業中、ガス酸欠事故(死亡2人、救助1人)。
	10月14日	那覇市消防団の組織及び消防団員の階級に関する規則(昭和47年那覇市規則第56号)の一部改正。
	12月9日	泊南公園に防火水そう(40m ³)一基新設。
	1994年 (平成6年)	3月30日
3月31日		消防長 安里周昌 退任(在職期間5年)
4月1日		第5代 消防長 玉城靖威 就任
7月14日		第24回九州地区消防救助技術指導会を那覇市漫湖公園で開催する。(水上の部は奥武山運動公園プールにて開催)。
11月11日		全山形屋労働組合から救急車(2B型)1台寄贈(あしなみ号)。
11月16日		高規格救急車の運用(Ⅱ課程、標準課程修了者による運用)。 救急伝送装置を県立那覇病院、沖縄赤十字病院、那覇市立病院へ設置。
1995年 (平成7年)	4月1日	1人増員定数239人。
	4月1日	救急救命士3人採用、救急救命士総数4人。
	4月5日	救急救命九州研修所へ職員1人派遣。
	5月1日	小禄出張所新築移転開所。
	11月2日	第8回救急救命士国家試験に1人合格。11月21日登録誕生。救急救命士総数5人。
	12月1日	「救急救命士」の本格運用開始。
1996年 (平成8年)	1月20日	救助工作車1台、ポンプ車1台、救急車1台購入。
	2月15日	40メートル梯子車購入(代替)。
	3月31日	消防長 玉城靖威 退任(在職期間2年)
	4月1日	第6代 消防長 松田 進 就任
	4月1日	救急救命士資格取得者2人採用、救急救命士総数7人。
	4月7日	救急救命九州研修へ職員1人派遣。
	10月22日	九州地区消防緊急援助隊訓練参加(熊本県 参加隊員10人)
	11月13日	第10回救急救命士国家試験に1人合格。11月27日登録誕生。救急救命士総数8人。
	12月5日	第22回九州地区消防駅伝大会を奥武山陸上競技場で開催。
1997年 (平成9年)	1月21日	指令車購入。
	4月6日	救急救命九州研修所へ職員1人派遣。
	10月7日	九州地区消防緊急援助隊訓練参加(福岡県 参加隊員10人)
	11月6日	第12回救急救命士国家試験に1人合格。11月19日登録誕生。救急救命士総数9人。

	12月31日	平成8年度不発弾処理件数、7件、避難所帯5,516世帯。
	12月31日	昭和49年からの那覇市における不発弾処理件数170件。避難述べ所帯、179,641世帯、避難述べ人員6,310,989人。
1998年 (平成10年)	4月6日	救急救命九州研修所へ職員派遣。
	4月23日	本市において、第52回全国消防長会九州支部総会開催。
	10月5日	九州地区消防緊急援助隊訓練参加(大分県 参加隊員5人)
	11月5日	第14回救急救命士国家試験に1人合格。12月1日登録誕生。救急救命士総数10人。
1999年 (平成11年)	3月31日	消防長 松田 進 退任(在職期間3年)
	4月1日	第7代 消防長 中村政敏 就任
	4月1日	3人増員定数242人。
	4月1日	救急救命士資格者1人採用、救急救命士総数11人。
	4月29日	先進国首脳会議の開催地が沖縄県に閣議決定される。(九州・沖縄サミット会議)
	9月6日	沖縄県サミット消防警備対策室へ職員2名派遣。
	9月22日	大型で非常に強い台風第18号(968.8hpa・最大瞬間風速58.9m/s)が本島に上陸し、2日間本島地方を勢力範囲に包み込み、各地域に多大な被害を出した。本市消防での119番受理件数992件、出動件数222件に上った。
	10月13日	救急救命九州研修所へ職員派遣(1人)。
	10月19日	九州地区消防緊急援助隊訓練参加(長崎県 参加隊員5人)。
	12月27日	緊急救助資器材搬送車購入。
12月31日	本部内に2000年問題対策本部を設置し、元旦にかけ消防警備を実施。	
2000年 (平成12年)	1月20日	小型動力ポンプ付水そう車(Ⅱ型 10t)購入。
	1月21日	水そう付消防ポンプ自動車2台購入。国・小禄出張所配置(水Ⅱ型)。
	4月1日	8人増員定数250人。
	4月1日	救急救命士資格者1人採用、救急救命士総数12人。
	4月21日	第17回救急救命士国家試験に1人合格。5月16日登録誕生。救急救命士総数13人。
	7月21日	九州・沖縄サミット会議の首脳会議(G8)が名護市で開催される。サミット消防警備に職員52名を派遣する。(7月21日～23日) 歓迎晩餐会が首里城で催され、通常体制を増員し消防警備にあたる。
	10月4日	救急救命九州研修所へ職員派遣(1人)。
2001年 (平成13年)	1月29日	水そう付消防ポンプ自動車1台購入。末吉出張所配置(水Ⅱ型)。
	1月31日	資機材搬送車購入。警防課に配置。
	4月1日	7人増員定数257人。
	4月1日	救急救命士資格者3人採用、救急救命士総数16人。
	4月18日	第19回救急救命士国家試験に1人合格。6月25日に登録誕生。救急救命士総数17人。
	7月19日	第30回九州地区消防救助技術指導会が那覇市で開催。 (陸上の部:奥武山運動公園多目的広場 水上の部:奥武山運動公園プール)

	11月1日	第20回救急救命士国家試験に1人合格。12月13日に登録誕生。救急救命士総数18人。
2002年 (平成14年)	3月1日	安謝の救急高規格車運用開始
	3月31日	消防長 中村政敏 退任(在職期間3年)
	4月1日	第8代 久田友憲 就任
	4月1日	救急救命士資格者1人採用、救急救命士総数19人。
	11月	救急救命九州研修所へ職員派遣(1人)
2003年 (平成15年)	2月25日	救急救命士国家試験に1人合格、救急救命士総数20人。
	3月31日	消防長 久田友憲 退任(在職期間1年)
	4月1日	第9代 消防長 大田和人 就任。
	4月1日	救急救命士資格者4人採用、救急救命士総数23人。
	4月18日	第23回救急救命士国家試験に1人合格。4月30日に登録誕生。救急救命士総数24人。
	4月	救急救命九州研修所へ職員派遣(1人)
	10月24日	那覇市銘苅2丁目3番8号に新消防本部庁舎が完成。
	11月4日	消防本部(総務課、警防課、予防課)及び西消防署が新消防庁舎(那覇市銘苅2丁目3番8号)へ移転し旧西消防署(那覇市東町26-12)を西消防署松尾分遣所に改称、同時に中央消防署末吉出張所を廃止。
11月5日	第24回救急救命士国家試験に1人合格。12月5日登録誕生。救急救命士総数25人。	
2004年 (平成16年)	2月3日	指令課が西消防署松尾分遣所から新消防庁舎に移転、同時に指令課から指令情報課に改称。
	2月10日	新消防庁舎のお披露目式を開催、同時に消防緊急通信指令システムが本稼働。
	3月20日	首里出張所に高規格救急車を配備、那覇市の全救急隊が高規格救急車の運用となる。
	4月1日	18人増員、定数275人。
	4月1日	那覇市の消防吏員の階級に「消防副士長」制を採用。
	4月1日	救急救命士資格者3人採用、救急救命士総数28人。
	4月	救急救命九州研修所へ職員派遣(1人)
	9月1日	次長を「副消防長」に職名を変更。
11月2日	第26回救急救命士国家試験に1人合格。11月18日登録誕生。救急救命士総数29人。	
2005年 (平成17年)	1月1日	牧志3丁目で大火(全焼5棟、半焼2棟、ぼや2棟、焼損面積1,170㎡)
	1月28日	社団法人 日本損害保険協会より高規格救急自動車1台の寄贈を受け、松尾出張所へ配備
	2月22日	平成16年度防衛補助で、高規格救急自動車を国場出張所へ配備
	4月1日	救急救命士資格者4人採用、救急救命士総数33人。
	4月9日	第47回IDB(米州開発銀行)年次総会が沖縄県で開催(4/10~4/12)されるにあたり、消防警備にあたる。
	6月10日	第3回全国緊急消防援助隊合同訓練が静岡県静岡市で実施され、那覇市から4人参加。

	11月22日	うるま市中城湾新港地区において、11月22日、23日の両日にわたり、沖縄県で初めての緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練が実施された。那覇市は代表消防本部として参加
	12月20日	高度救助資器材(ファイバースコープ、サーチカム2000、地中音響探知機、熱画像直視装置、夜間暗視装置)を購入し、西消防署に配置する。
2006年 (平成18年)	2月24日	新西消防署庁舎完成
	2月28日	消防本部庁舎に仮配置されていた西消防署が新庁舎に移転し、中央消防署が消防本部庁舎に移転する。また、中央消防署移転後、真和志出張所に改称。
	2月28日	防衛庁補助で、高規格救急車(4輪駆動)を購入し、新西消防署に配置
	3月1日	消防本部に救急課を新設
	3月1日	西消防署に特別救助隊発足配置される。(総員18名)
	3月20日	水難救助資器材として、高度救助資器材(小型水中カラーテレビカメラ、水中スピーカーアンプセット)を購入する。
	3月20日	地震等で自動車での緊急対応が出来ない場合等の車両として、オフロードバイク(250cc)2台を購入し、中央消防署に配置する。
	3月24日	本市消防本部で初の水そう付消防ポンプ自動車(四輪駆動車)を購入し、首里出張所(世界遺産群特別警防隊)に配備する。 中央消防署に配置されている梯子車2号(30m)のオーバーホールが終了。
	3月30日	首里出張所に世界遺産群特別警防隊が発足する。(総員16名)
	4月1日	救急救命士資格者2人採用、救急救命士総数35人。
	4月7日	救急救命九州研修所へ職員派遣(1人)
	5月11日	全国消防長会九州支部総会が、都ホテルで開催される。
	5月26日	第4回太平洋・島サミットが沖縄県で開催されるにあたり、消防警備にあたる。
	5月31日	松山の雑居ビルで放火により火災が発生(死者1人、負傷者5人)
	6月1日	消防法改正により、那覇市火災予防条例で新築住宅に住宅用火災警報器等の設置が義務づけされる。(既存住宅は、平成23年6月1日から義務化)
	6月12日	首里鳥堀町5丁目において、長雨による影響により地滑りが発生、建物が倒壊する恐れがあることから14世帯40人に避難指示、14世帯46人に避難勧告を発令(6月15日に災害救助法適用)
	11月17日	日本損害保険協会から小型動力ポンプ付軽消防車1台寄贈。
12月25日	0時を起点に気管挿管、薬剤投与の業務開始(挿管4人、薬剤1人)	
2007年 (平成19年)	3月19日	防衛庁交付金により指揮広報車(4輪駆動)1台購入。
	3月23日	防衛庁補助により救助工作車(4輪駆動)1台購入。
	3月31日	大田和人消防長 退任(在職期間4年)
	4月1日	第10代 消防長 宮平 智 就任
	4月1日	新規採用職員10人、うち救急救命士資格者3人。 職員総数271人、救急救命士総数38人。

	4月1日	総務部総務課防災室の参事監に消防長、副参事監に副消防長が任命される。
	4月20日	第30回救急救命士国家試験に1人合格。5月7日登録誕生。救急救命士総数39人。
	6月1日	救助資機材及び潜水資機材等(チェーンソー(7台)、エンジンカッター(7台)、空気呼吸器一式(50器)、BC・レギュレーター(各40セット)をリース契約によりリース運用開始(5年リース)
	6月1日	指揮車及び各課事務連絡車等をリース契約によりリース運用開始(8台・6年リース)
	6月26日	情報番組「FMレキオへ ようこそ！」(毎週月曜日17時05分から17時20分)番組初出演各課・署が持ち回りで消防に関する様々な情報を提供する
	8月11日	8月10日から12日にかけての沖縄本島地方の大雨により蔡温橋一帯で、安里川が氾濫。道路冠水7件、建物等浸水12件、地盤沈下1件、土砂崩れ等2件、その他(広報警戒)4件の出動があり、消防車両延べ36台、延べ人員138人が出動する。 那覇市長田のマンション建設現場で地割れが発生し、建設現場に隣接するマンションや住宅の104世帯に避難指示、12世帯に避難勧告。消防車両延べ59台、延べ人員181人が警戒にあたる。
	8月20日	中華航空機火災が発生(負傷者5人)
	9月	救急救命九州研修所へ職員派遣(1人)
	10月1日	那覇市消防本部総務課内に次年度沖縄開催予定の九州地区消防救助技術指導会事務局を立ち上げる。
	10月14日	辻町2丁目風俗店で火災が発生(死者3人、負傷者6人)
	11月7日	全国消防長会九州支部役員会が那覇市(パンフィックホテル沖縄)で開催される。
	12月21日	第3回県民救急・災害フォーラム実行委員会からAED及び蘇生人形が贈呈される。
2008年 (平成20年)	4月1日	新規採用職員8人、うち救急救命士資格者3人。 職員総数270人、救急救命士総数42人。非常勤職員1人・臨時職員1人採用。
	4月10日	第31回救急救命士国家試験に1人合格。4月23日登録誕生。救急救命士総数43人。
	5月1日	非常勤職員1人採用。
	7月18日	第37回九州地区消防救助技術指導会が北谷町で開催。(事務局は那覇市消防本部総務課内に設置)
	8月24日	那覇市女性防火クラブ結成20周年記念式典を開催。
	8月25日	財団法人宝くじ協会防災関連整備事業の一環で「消火・通報訓練指導車」(通称:けすゾウくん)が那覇市消防本部予防課に配備。
	9月9日	救急救命九州研修所へ職員派遣(1人)
	9月13日	那覇市救急・防災フェアを新都心公園で開催。
	10月1日	防火衣等をメンテナンスリース事業契約により運用開始。
2009年 (平成21年)	2月2日	消防大学校NBC特別高度救助コースへ職員派遣(1人)
	16日	東京消防庁へ研修派遣(救急隊員1人)
	23日	横浜市安全管理局へ研修派遣(予防課職員1人)
	4月1日	新規採用職員12人、うち救急救命士資格者4人。

		職員総数271人、救急救命士総数47人。非常勤職員1人・臨時職員1人採用。 市町村消防の広域化に向けて、消防本部に広域対策準備室を設置。 3部制交替勤務を試行開始。
	4月14日	第32回救急救命士国家試験に1人合格。7月10登録誕生。救急救命士総数48人。
	5月15日	九州地区消防意見発表会へ沖縄県代表として出場。
	7月1日	中央消防署に特殊災害対応隊が配置される。(総員15人)
	8月19日	局地的な大雨により、ガープ川で鉄砲水が発生。 経済連付近の河川内で作業中の男性5人が暗渠内に流され、1人を救助。(死者4人)
	9月9日	救急救命九州研修所へ職員派遣(1人)
	9月12日	那覇市救急・防災フェアを消防本部で開催。
	10月1日	総務省消防庁へ研修派遣(1人)
2010年 (平成22年)	1月7日	那覇市消防本部予防課 臨時職員12人 那覇市西消防署1人・那覇市中央消防署1人採用。(緊急雇用創出事業による任用)
	2月8日	総務省消防庁へ派遣職員の間接報告会
	2月15日	横浜市安全管理局へ研修派遣(予防課職員1人・救急課職員1人)
	3月19日	地域活性化経済危機対策臨時交付金事業(公共施設緑のカーテン事業)で消防本部 庁舎・西消防署庁舎に壁面緑化をする。
	3月30日	地域活性化経済危機対策臨時交付金事業でインフレーターボートを購入。
	4月1日	新規採用職員9人、うち救急救命士資格者2人 職員総数271人、救急救命士総数50人。非常勤職員3人、臨時職員15人採用。
	4月13日	第33回救急救命士国家試験に1人合格。4月21日登録誕生。救急救命士総数51人。
	6月4日	第4回緊急消防援助隊全国合同訓練に2隊7名参加。(愛知県開催)
	9月9日	救急救命九州研修所へ職員派遣(1人)
	9月11日	那覇市救急・防災フェアを那覇市消防本部で開催。
	10月15日	総務省消防庁より後方支援車の無償貸与をうける。
	10月17日	首里鳥堀町4-76住宅建築工事現場にて米国製8インチ艦砲弾1発を現地爆破処理を 行う。
	11月16日	日本損害保険協会より予防1号車の寄贈をうける。
12月15日	石油補助貯蔵施設立地対策等交付金事業で地震警報器1器購入。	
2011年 (平成23年)	2月15日	高機能消防緊急通信指令システムを更新し運用を開始する。
	3月17日 ~20日	東日本大震災に伴い緊急消防援助隊(14人)を岩手県九戸郡野田村に派遣する。
	3月31日	第10代 消防長 宮平 智 退任(在職期間4年)
	3月31日	救命資格者1名退職。救急救命士総数50名。
	4月1日	救急救命士2名採用。救急救命士総数52名。 第11代 消防長 前原常雄 就任

		西消防署に高度救助隊配置(西消防署に配置されていた特別救助隊は中央消防署へ)中央消防署に特別救助隊配置。
	4月12日	第34回救急救命士国家試験に合格。5月11日登録誕生。救急救命士総数53名。
	4月18日	救急救命九州研修所、薬剤追加講座へ職員派遣(1人)。
	6月1日	既存を含む一般住宅の住宅用火災警報器設置完全義務化。
	7月29日	第11代 消防長 前原常雄 参事監へ職名変更。
	8月3日	第12代 消防長 仲里仁公 就任。
	9月9日	救急救命士養成課程研修へ職員派遣(1人)。
	9月10日	那覇市救急・防災フェアをサンエー那覇メインプレイスで開催。
	9月5～ 19日	ロープレスキューテクニシャンコース開催。 (在沖米海兵バトラー消防基地インストラクター宮城氏を招聘。救助隊8名が受講し、終了資格を得る。)
	11月4～ 5日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練宮崎県で開催。4隊14人派遣参加。
	11月7日	松尾出張所に日勤救急隊1隊運用。
	12月28日	緊急消防援助隊設備整備費補助金で高規格救急車を購入(中央救急隊へ配置)。
2012年 (平成24年)	2月9～ 10日	沖縄県震災対応消防合同訓練へ5隊22名が参加
		通信指令研修開催
	3月12日	特殊災害対応車を購入、中央消防署(特別救助隊)へ配置する。
	3月16日	沖縄県農業協同組合より高規格救急車(救急12号車)の寄贈を受ける(西救急隊へ配置)。
	4月1日	救急救命士2名採用 救急救命士総勢54名。 真和志出張所に日勤救急隊2隊目発足。
	5月21日	救急救命士国家試験に1名合格。救急救命士総勢55名。
	6月20日	総務省消防庁より緊急消防援助隊に伴う沖縄県指揮隊車の無償貸与を受ける。
	9月	第1回那覇市消防本部水難救助大会を実施。 那覇市救急・防災フェアをイオン那覇店で開催。
	10月1日	平成25年度に沖縄県で開催される緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練担当として 沖縄県知事公室防災危機管理課へ職員1名を派遣。
	10月13日	日勤救急隊2隊を統廃合し正規の救急隊6隊目増隊(松尾出張所へ配置)。
	10月23日	南部地区消防総合訓練を那覇市で開催(セルラースタジアム)。
10月	勤務取扱い等運用方針策定	
2013年 (平成25年)	1月	九州通信シンポジウムを那覇市で開催
	3月	重機搬送車と消防小型重機を総務省消防庁から無償貸与される。
	3月31日	第12代 消防長 仲里 仁公 退任(在任期間1年7ヶ月)

4月1日	<p>第13代 消防長 玉城 則雄 就任</p> <p>那覇市職員定数条例に定める消防職員の定数を346人へ変更 副署長の階級を消防司令長に引き上げる。</p> <p>救急救命士2名採用 救急救命士総勢56名</p>
11月25日	<p>東日本大震災の消防活動に貢献した功績として『消防団120年・自治体消防制度65周年』式典において内閣総理大臣賞を受賞する。</p>
11月26日 ～28日	<p>緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練が沖縄県にて開催される。</p>



那覇消防イメージキャラクター『 はりゅうくん 』



※平成26年標語

『 火の用人 みんなの意識で 守れる那覇市 』

火事と救急は119番

発行・編集 那覇市消防局総務課
那覇市銘苅2丁目3番8号
電話 (098) 867-0119
発行年月 2014年9月